

南信州地域公共交通計画

令和3年7月～令和8年6月

飯田市・松川町・高森町・阿南町・阿智村・平谷村・根羽村・
下條村・売木村・天龍村・泰阜村・喬木村・豊丘村・大鹿村
(南信州地域交通問題協議会)

令和5年6月23日改訂版

目次

1. はじめに.....	1
2. 現状認識と課題	2
(1) 利用状況	2
(2) 運行の態様	2
(3) 市町村負担	3
(4) 来訪者への対応.....	3
(5) 人材確保	4
(6) 利用促進	4
(7) その他	5
3. 関連計画と本計画の関係	7
(1) 地域公共交通網形成計画の達成状況	7
(2) 上位計画との関係.....	8
(3) 南信州定住自立圏との補完関係.....	8
(4) 立地適正化計画との連携	8
(5) 市町村地域公共交通会議との関係.....	9
4. 基本方針と目標	10
(1) 基本方針	10
(2) 目標.....	10
(3) 課題と目標の関係.....	11
5. 計画の区域及び計画期間	11
(1) 計画の区域	11
(2) 計画期間	11
6. 目標を達成するために行う事業及びその実施主体.....	12
(1) 南信州公共交通システムの運行.....	12
(2) 実施事業	14
7. 計画の達成状況の評価.....	20
(1) 評価指標及び目標値	20
(2) 進捗状況のモニタリング	22
8. 実施体制及び進行管理.....	24
(1) 南信州地域交通問題協議会と市町村地域公共交通会議の役割分担	24
(2) 南信州地域交通問題協議会の総会、幹事会及び部会の役割分担	24
(3) 計画の実施スケジュール	26
資料編.....	27

1. はじめに

南信州地域は1市3町10村で構成されていますが、山がちな地形であるため広大な地域に約16万人が散在して居住しています。当地域の生活において自家用車が必要不可欠である一方、公共交通もまた住民の日常生活や社会参加、地域の経済活動を支える必要不可欠な社会基盤です。特に、免許を取得できない高校生の通学手段や、免許を持たない高齢者の移動手段として重要な役割を果たしています。

一例として、高校通学において保護者等の送迎が必要な地域の場合、送る側、送ってもらう側双方に肉体・精神・金銭的な負担がかかります。もしくは高校進学を機に公共交通の利便性の高い地域に家族が引っ越しをしてしまうという例もあり、子育て世帯の人口流出は地域の衰退にもつながりかねません。

これから高齢化が進む中で、高齢者の運転による交通事故のリスクもあり、免許返納者の対応のためにも公共交通の維持・確保は重要です。また、公共交通利用による高齢者の“おでかけ”の機会創出は、健康寿命の延伸や医療費の抑制にもつながるものです。

他方で、当地域において路線バスや乗合タクシー等の運行は利用者からの運賃収入のみで維持することは困難であるため、市町村が担っている現状があります。公共交通は誰もが利用でき自由に移動できる乗り物であり、当地域では南信州公共交通システムという共通ルールのもと乗り継ぎや利用促進を行うなど、地域全体の公共交通の調和を図り計画的に維持・確保を図る観点で取組んでいます。自家用車によって移動することができない住民が排除されない地域であるためにも、今後も市町村が中心となり広域的な連携によって、公共交通の利便性を高め、維持・確保することが重要であると考えます。そうした中、2027年(令和9年)開業をめざすリニア中央新幹線の長野県駅(仮称)が当地域に設置されることとなり、リニア開通効果をより広域的に行き渡らせるために、公共交通にも新たな役割が求められています。また、MaaS¹、AIによる配車、自動運転等の新技術を活用したより効果的で使いやすいサービスの提供も期待されています。

一方で、公共交通(タクシーを含む)従事者の確保は厳しい状況にあることから、運転手の確保とサービス水準の維持は大きな課題となっています。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響による移動の自粛、3密回避等の行動により公共交通の利用者は減少しており、また、観光志向も個人行動、自家用車利用等へ変容していくことが予想されるため、公共交通を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。

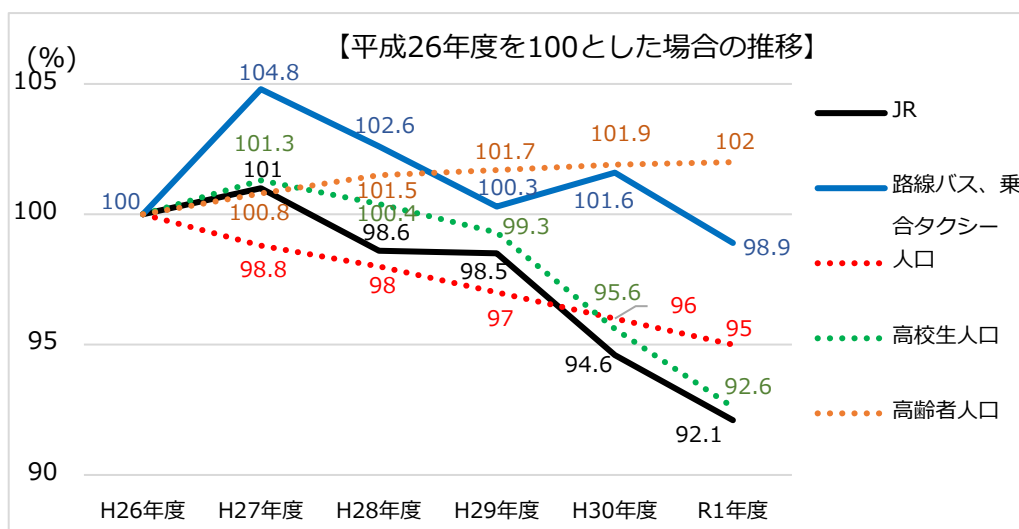
こうした状況から、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与できるよう、当地域の公共交通のあり方を示すマスタープランとして新たに「南信州地域公共交通計画」を策定しました。なお、本計画は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に定められた市町村が共同して作成する「地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画」として位置づけるものです。

¹ MaaS : Mobility as a Service の略。出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段を一つのアプリで提供するなど、移動を単なる手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念。

2. 現状認識と課題

(1) 利用状況

- 路線バス(路線定期運行)と乗合タクシー(区域運行)の利用者数は減少傾向が続く。
 - 網形成計画の基準年である平成 26 年度が 525,442 人であるのに対し、令和元年度(平成 31 年 3 月～令和 2 年 2 月)は 519,774 人と、約 1.1%の減少(ピークは平成 27 年度)。
 - 減少幅は、同一期間中の人口減少率(約 5%)よりは抑えられている。
- JR 飯田線の利用者は、ほぼ高校生の人口の減少と同様な減少傾向にある。



※R1の数値は、コロナの影響を考慮し、H31.3～R2.2の数値で検証

- 高齢者と高校生のニーズを十分に取り込めていない。
 - 高齢者人口は増加しているが、自家用車による移動に慣れた高齢者の公共交通への転換が進んでいない。
 - 送迎に頼る高校生が多いことがアンケートで明らかに。利便性の向上による公共交通への利用転換の余地が残っていると思われる。

(2) 運行の態様

- 中山間地域に散在する集落をカバーするため公共交通ネットワークが複雑。
 - 基幹路線 4、准基幹路線 8、支線 55、観光特化路線 1 の計 68 もの路線により構成。
 - 乗合タクシー(区域運行)や、無料の福祉バスを運行している地域、高校生の通学と住民の日常利用を分離して運行している路線等が存在。
 - それぞれの地域で利用実態に合わせたきめ細やかなサービスを検討した結果である一方、地域住民以外にはわかりにくい。
 - 来訪者の利用が見込まれる路線では、わかりやすい運行形態や情報発信が必要。

- JR 飯田線、路線バス、乗合タクシーが運行されていない地区であっても、タクシー券、無料の福祉バス、福祉有償運送等により何らかの移動手段が利用可能な場合が多いため、それぞれの役割分担を明確にする必要がある。

(3) 市町村負担

- 地域内の公共交通の事業主体はほとんどが市町村であり、持続可能な運行のためには、市町村負担の適正化が必要。
 - 公共交通事業者の自主営業路線は、JR 飯田線、高速バス、烏倉線(登山バス)、飯田駅・桜町駅 風越高校線のみ。
 - その他は、ほとんどが経常赤字が見込まれるため、多くの路線で地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統確保維持費国庫補助金、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)を活用。

表 令和元年度の利用者一人あたりの市町村負担

路線体系	経費		財源		利用者数 (人)	利用者一人 あたりの市 町村負担 (円)	備 考
	運行費 (円)	運賃収入 (円)	運行に係る 補助金(円)	運行に係る市 町村負担(円)			
基幹路線	123,852,169	53,651,947	40,183,000	30,017,222	277,355	108	飯田線を 除く 温田線を 含む
准基幹路 線	105,428,902	21,809,867	11,581,000	72,038,035	123,680	582	温田線を 除く
支線	207,931,193	9,492,571	28,717,000	169,721,622	104,387	1,626	飯田駅・ 桜町駅 風越高校 線を除く
計	437,212,264	84,954,385	80,481,000	271,776,879	505,422	538	

※ 一人あたりの市町村負担は、車両減価償却費、修繕料、その他の支出を含まない額

- 持続可能な運行形態を確立するために、費用効率が比較優位となる代替交通手段への運行見直しにより運行経費の削減と、利用者増が必要。
 - 1 便あたりの利用者数が 3 人未満であるような場合、乗合タクシーやタクシー利用助成などのタクシー活用サービスへの切り替えも有効(令和元年度「南信州地域における乗合タクシーの改善・導入に向けた調査検討業務」)。

(4) 来訪者への対応

- リニア開業後の県外来訪者に対応するため公共交通の充実が必要(「リニア中央新幹線長野県駅とのアクセスに係る意向調査」長野県上伊那地域振興局・長野県南信州地域振興局 平成 29 年度に実施)。
 - 生活交通の維持・確保に課題を抱えるなかで新たな路線の運行は困難であり、観光等の来訪者への二次交通整備は、既存路線の見直しによる活用が現実的。

- 観光等の来訪者対応は、飯田駅等主要な交通拠点において案内表示(時刻、路線の案内等)を整備してきたが、全体として対応は遅れている。
- 来訪者に特化した路線としては、南アルプス登山者を対象とした鳥倉線(季節運行)が運行。
- タクシーを活用した来訪者向けの交通として、令和2年4月から観光タクシーの運行体制を整備したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け実際の運行には至っておらず、取組みを拡大できるかは未知数。
- 経路検索への対応及び将来の MaaS の進展に向けて、路線バスの時刻表と地理的情報を GTFS-JP により整備し、オープンデータ化することが必要。
 - 長野県観光・交通案内アプリ「信州ナビ」やコンテンツプロバイダによるバス路線のカバー率のさらなる充実。

(5) 人材確保

- 公共交通(タクシーを含む)事業者の運転手不足、高齢化が深刻。
 - 二種免許養成制度を設けている事業者もあるが、全体として人材確保は困難。

交通事業者名	運転者数	平均年齢	備考
信南交通(株)	75人	51歳 (25~72歳)	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度2人、H31年度0人、R2年度3人採用(養成制度含む) ・事業者負担の免許取得制度(H27年度~)
伊那バス(株)	87人	46歳 (22~64歳)	<ul style="list-style-type: none"> ・R1(H311.1~R1.12.31)8人採用(全員中途入社、平均年齢41歳) うち1人が免許取得制度を活用 ・事業者負担の免許取得制度あり
長野県タクシー協会 飯田下伊那支部	209人 (11社)	60歳前後	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに応じるために、拘束時間が長く厳しい労働環境下にある ・労働力不足はかなり深刻な状況 ・新型コロナウイルスによる経済状況の変化にあった勤務体系(深夜営業時間の短縮等)の構築が急がれる ・二種免許養成制度を設けている事業者あり

※ 令和2年9月1日現在 再雇用嘱託、アルバイト含む

(6) 利用促進

- 南信州地域公共交通網形成計画の中で、それぞれの市町村、地域公共交通会議で取組みを進めてきたが、改善すべき点も多い。

種別	取組内容	課題
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・南信州地域の公共交通ポータルサイト「南信州公共交通インフォメーション」、公式 Twitter「南信州おでかけインフォ」の整備、運営 ・市町村ホームページにおける公共交通情報の提供 ・利用者にわかりやすい案内とするために各路線に統一したルールに基づくナンバリングの導入、バスの方向幕や 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線ごとに時刻表の表示方式が異なりわかりづらい。 ・乗合タクシーへのナンバリングができていない。

	<p>時刻表との連動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経路検索アプリ「信州ナビ」への時刻表情報の提供(飯田市、松川町、下伊那南部、阿智村、根羽村、喬木村、大鹿村)、NAVITIME への時刻表情報の提供(飯田市、松川町、下伊那南部、阿智村、根羽村、喬木村) ・時刻表経路マップへの他町村バス路線の結節点表示(飯田市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる経路検索に十分対応できていない。 ・市町村のホームページでは、公共交通のページを探しづらい。
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・JR・バスの乗り方教室の開催(高齢者、中学生向け) ・バスの乗り方パンフレットの作製、配布(高齢者、中学生・高校生向け) ・お仕事キッズタウン等のイベントにおけるバスガイド体験、乗り方教室の開催 ・乗車スタンプ制度(松川町)等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントへの参加者が少ない。 ・中学 3 年生を対象とした更なる利用促進啓発が必要。
利用転換	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ通勤の啓発(コミュニティ FM、フリーペーパー) ・「公共交通の日」によるバスの運賃割引の実施(飯田市) ・マタニティ割引(運賃半額)の導入(飯田市) ・高齢者への無料バスの発行(松川町、喬木村、豊丘村) ・免許証自主返納者対策：回数券の交付(飯田市、阿智村)、無料乗車の取組み(南部、喬木村)、タクシー利用助成(高森町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納者に対する対策がさらに必要。
改善・利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手のおもてなし研修会の開催 ・南信州北部 5 地区における公共交通検討事業(運行見直しへの情報提供) ・南信州地域における乗合タクシーの改善・導入に向けた調査検討業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・重複区間の運賃不統一が解消できていない。 ・バス、タクシーの運転手確保対策が必要。
結節点整備	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な交通結節点である飯田駅前の路線バス乗り場にナンバリングと連動した路線図を整備 ・JR 飯田線を含めた発車情報や乗換案内情報の発信のために、飯田駅前観光案内所への電子端末の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗合タクシーの案内ができていない。
公共交通認知度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・南信州広域連合広報誌「すきです南信州」における「のってみまいか公共交通」による PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・適時適切な PR が必要。
リニアを見据えた新たな基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・観光交通(二次交通)検討会議の開催(交通事業者、観光事業者、行政によるワークショップ) ・観光タクシー制度の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光タクシーの運行には至っていない。

(7) その他

- バリアフリー、環境配慮型車両等の導入環境整備が必要。
 - 路線バスにおいて電気自動車(EVバス)を導入。タクシーでは数社にUDタクシーを導入。起伏の激しい当地域の特徴から低床車両の導入は困難。
- 貨客混載等の新事業の導入による公共交通(タクシーを含む)事業者の経営基盤強化が必要。

- 新型コロナウイルス感染症による公共交通(タクシーを含む)事業者への影響に対応が必要。
 - 令和2年6月の南信州地域交通問題協議会総会において、「南信州地域の公共交通崩壊を食い止めるための緊急アピール」を採択。
 - 各運行事業者においては、通学時間帯の混雑緩和解消のための続行便(増便)の運行や、高等学校の始業時間との調整を行う等の配慮を実施。
 - 長野県、各市町村においても新しい生活様式への対応のための各種支援を実施。高速バスについては、飯田市が主体となり14市町村共同で支援。

3. 関連計画と本計画の関係

(1) 地域公共交通網形成計画の達成状況

ア. 目標値の達成状況

本計画の前身計画である「南信州地域公共交通網形成計画」の目標値に対する実績値は以下のとおりである。

	目標	評価軸	評価基準	現状 (H25年度)	目標値 (R2年度)	実績値 (R2年度)
A	交通不便者や来訪者に対応した公共交通の利便性向上	移動手段の充実による住民生活の質的向上	高齢者の買い物におけるバス利用者満足度	27.6%	30%	50.0%
B	利用者層及び利用者数の拡大	自家用車を運転している高齢者の公共交通への利用転換	高齢者の公共交通(バス、JR 飯田線、乗合タクシー、タクシー)への利用転換者の増加	19.4% (公共交通を利用している高齢者)	21%	4.1%
		利用者数の拡大	利用者数の増加	499,122人 (H26年度)	506,000人	481,145人 (R1年度)
C	基幹路線に対する准基幹路線及び支線の連携強化	接続の連携強化	乗り継ぎにおける満足度(住民・来訪者)	設定なし	設定なし	35.5%
D	南信州公共交通システムのブランド化	南信州公共交通システムの認知度	最寄りのバス停の時刻表の認知度	57.2%	62%	47.3%
			広報誌、インフォメーションの認知度	27.8%	30%	27.3%
			他地域に移動可能な公共交通であることの認知度(住民・来訪者)	設定なし	設定なし	46.0%
		住民の公共交通に対する意識の醸成	公共交通が地域を支える事業であることの認知度	設定なし	設定なし	92.9%

イ. 達成状況についての考察

網形成計画ではアンケート調査による確認が必要など、進捗管理が困難であった。これを踏まえ、本計画では進捗管理のしやすさに重きを置いた評価指標及び目標値を用いる。

A 交通不便者や来訪者に対応した公共交通の利便性の向上

バス利用者の満足度は目標値を大きく上回っている。各路線で需要に応じたきめ細やかなダイヤ、運行経路等の見直しを行ってきた成果と思われる。このため、今後も引き続き利便性向上のための取組みを継続させる必要がある。

B 利用者層及び利用者数の拡大

路線バスの利用者数を評価基準としていたが、若干目標値を下回る結果となった。令和元年度は、新型コロナウイルス感染症も影響していると思われる。アンケートによる公共

交通を利用している高齢者は目標値から乖離した結果となった。利用転換が進んでいないことがうかがわれる。このため、高齢者を対象とした利用促進策に取り組む必要があると考えられる。また、利用者の多くを占める高校生に対する取組みも必要である。

C 基幹路線に対する准基幹路線及び支線の連携強化

乗り継ぎにおける満足度から、3人に2人は何らかの不满を抱えている。シームレスな乗り継ぎの見直しが求められる。

D 南信州公共交通システムのブランド化

南信州公共交通システムの認知度は、何れも目標値に届いていない。また、約半数が広域的な移動に公共交通を利用できることを知らないこともわかった。一方で、公共交通の重要性はほとんどの人々に認識されている。様々な手段を用いた有効的な情報提供が必要と思われる。

(2) 上位計画との関係

本計画は、南信州地域14市町村から構成される南信州広域連合が策定した広域計画「南信州広域連合基本構想(平成27年度～令和6年度)・後期基本計画(令和2年度～令和6年度)」に位置づけられた「地域公共交通事業」を実現させるためのマスタープランとしても位置づけ、その取組みを通じて基本構想の示す大きな方向性「定住促進」をめざすものとする。

(3) 南信州定住自立圏との補完関係

南信州地域14市町村では、平成21年7月に「南信州定住自立圏協定」を締結している。定住自立圏の将来像や協定に基づき推進する内容が示された「南信州定住自立圏共生ビジョン」に「地域公共交通ネットワークの構築」が掲げられ、地域づくりの重要な柱として位置づけられている。定住自立圏の中心市である飯田市は、南信州地域交通問題協議会と相互連携し本計画が規定する基幹路線、准基幹路線の整備充実を図り、公共交通の利用促進及び認知度向上事業に取り組んでいくこととし、協議会と役割分担しながら相互に補完していく。

(4) 立地適正化計画との連携

都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画は、飯田市において2024年を目標年次として令和元年12月に策定されている。

飯田市版立地適正化計画「いいだ山里街づくり推進計画」では、都市構造を「拠点集約連携型都市構造」とし、中心市街地を「中心拠点」、リニア駅周辺を「広域交通拠点」とし、これらの拠点の立地適正化を先行して着手することとしている。拠点はこのほか「地域拠点」「交流拠点」を位置づけている。

立地適正化計画に記載された公共交通施策は、地域公共交通網形成計画に反映させてい

くこととしている。

(5) 市町村地域公共交通会議との関係

南信州地域には、南信州地域交通問題協議会のほか道路運送法施行規則及び活性化再生法第6条第1項に基づく協議会が9つ組織されており、それぞれの地域における公共交通の運行等について協議している。各協議会における協議については、本計画の基本方針、目標を達成するために行う事業を踏まえつつ、その役割に応じた取組みを行い、それぞれが相互連携して当地域全体の公共交通の確保・維持を図ることとしている。

協議会名	関係自治体
飯田市地域公共交通改善市民会議	飯田市、高森町、阿智村、天龍村、喬木村
松川町地域公共交通対策協議会	松川町
高森町地域公共交通協議会	高森町、飯田市、豊丘村
下伊那南部地域公共交通対策協議会	阿南町、飯田市、下條村、売木村、天龍村、泰阜村
阿智村地域公共交通協議会	阿智村
西部コミュニティバスを守り育てる会	阿智村、平谷村、根羽村
喬木村地域公共交通会議	喬木村
豊丘村地域公共交通会議	豊丘村
大鹿村地域公共交通会議	大鹿村

4. 基本方針と目標

地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針及び目標は以下のとおりとする。

(1) 基本方針

【リニア時代に備えて、住む人に優しく、訪れる人にも使いやすい地域公共交通システムの実現】

(2) 目標

目 標		評価軸
【目標1】 移動不便地区の解消	地域住民の通学、通院、買い物等の日常生活や社会生活の確保に向けて、自らの移動手段を持たない住民にも何らかの移動手段を提供することで、移動不便地区を解消する。	全ての集落から飯田市内の高校5校、飯田市立病院へ公共交通を利用して往復できる状態をめざす。
【目標2】 利便性の向上	当地域内に存在する基幹路線、准基幹路線、支線等の運行形態を検証し、必要に応じて運行経路、ダイヤ、運賃等を見直す。	地域公共交通の利便性を高め、より多くの住民に公共交通を利用してもらうことをめざす。
【目標3】 持続可能な運行の確立	持続可能な運行を確立するために、より効率的な運行をめざすとともに、利用者数の増加対策を進める。また、運転手不足等、公共交通事業者の事業継続に対して支援を行う。	効率化と利用者増加対策を進め、利用者一人あたりの市町村負担の低減をめざす。 路線バス、乗合タクシーの収支率の改善をめざす。
【目標4】 観光地等への来訪者の移動手段の確保	リニア中央新幹線の開通、高まるインバウンド需要等に応えるため、鉄道、高速バス等広域的な公共交通による来訪者の二次交通の構築が必要であり、既存路線を活用した二次交通の確保に加え、観光タクシーによる観光ルートの開拓等新たな移動手段の構築・普及を進める。	観光地への新たな二次交通として、観光タクシーを普及させ、利用者の増加をめざす。
【目標5】 新技術の導入に向けた取り組み	次世代モビリティや MaaS 等の新技術の活用を視野に、AI を活用した運行や、複数交通モードを横断する経路検索、自動運転等の新技術の導入に向け、積極的に取り組む。	標準的なバス情報フォーマットを整備しオープンデータ化をめざす。

(3) 課題と目標の関係

課題	概要	目標				
		移動不便地区の解消	利便性の向上	持続可能な運行の確立	観光地等への来訪者の移動手段の確保	新技術の導入に向けた取組み
(1)利用状況	路線バス・乗合タクシーの利用者は平成27年度をピークに減少傾向	○	○	○		
(2)運行の態様	地域事情に合わせた運行態様の見直しが必要	○	○	○		
	リニア駅と既存公共交通の効率的な接続の検討が不十分	○	○	○	○	
(3)公的負担	ほとんどが赤字路線であり、効率的な運行が必要	○	○	○		
(4)来訪者への対応	対応は遅れている状況				○	
	リニア開通後の公共交通の需要はある程度見込まれる				○	
(5)人材確保	運転手不足は深刻			○		
(6)利用促進	引き続き様々な利用促進策が必要	○	○	○		○
(7)その他	新しい生活様式への転換の促進		○	○	○	

5. 計画の区域及び計画期間

(1) 計画の区域

飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村

(2) 計画期間

令和3年7月から令和8年6月までの5年間











6. 目標を達成するために行う事業及びその実施主体

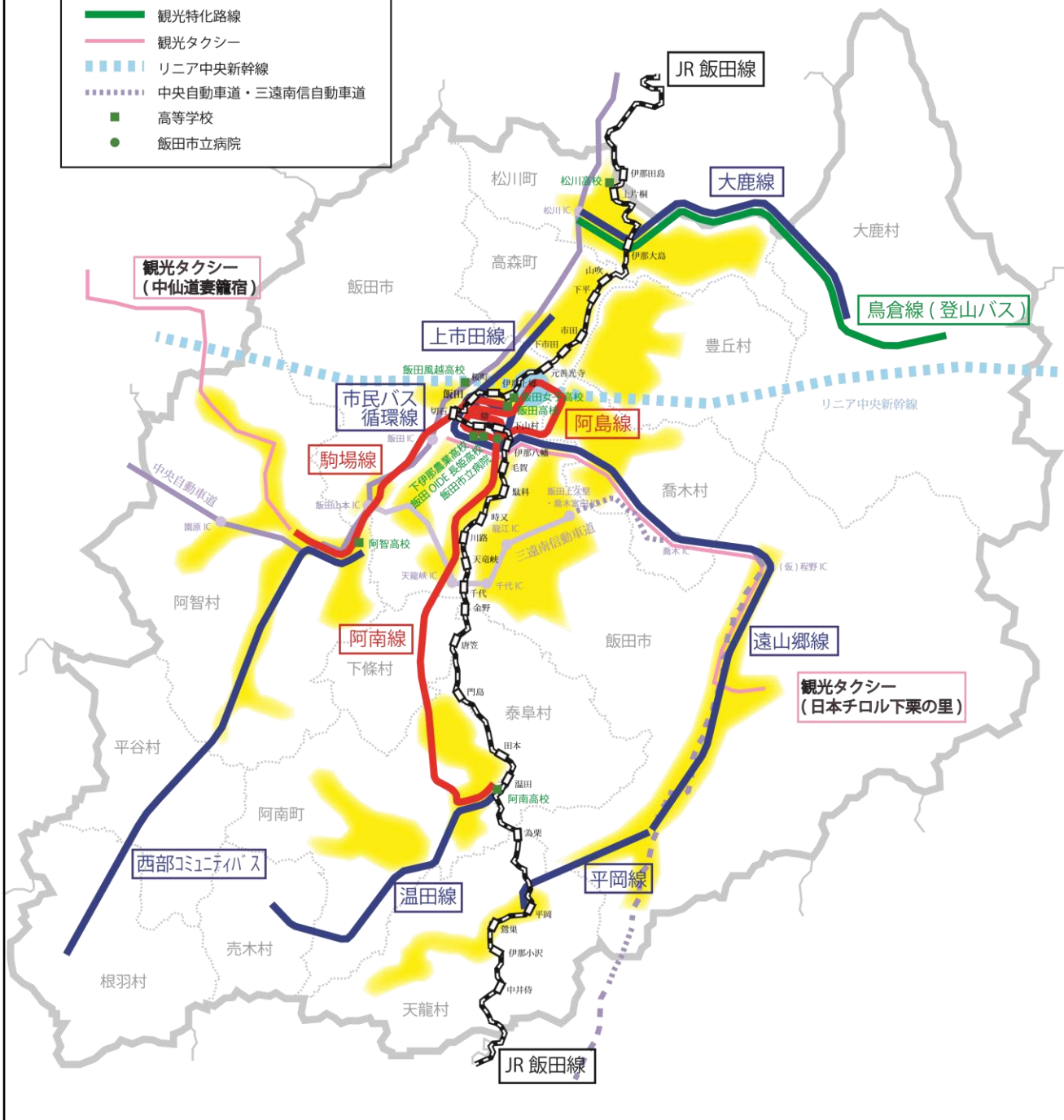
(1) 南信州公共交通システムの運行

「南信州公共交通システム」の考え方を踏襲し、継続し、統一的なルールとして運行主体と連携して無駄のない運行経路等を設定するとともに、乗り継ぎの負担を低減したダイヤや運賃等を設定する。

路線体系	役割	路線名	備考
基幹路線	飯田市と他町村を結び、かつ複数の町村を運行する基幹的な公共交通	JR 飯田線、E0 阿島線、W0 駒場線、S0 阿南線	4 路線
准基幹路線	複数の市町村を運行し、かつ基幹路線に接続する公共交通、または、他の基幹路線・准基幹路線と接続して当地域全体からの利用が多い施設等へのアクセスを確保する公共交通	E1 遠山郷線、E2 平岡線、乗合タクシー平岡線、L1 市民バス循環線、乗合タクシー上市田線、S1 温田線、W1 西部コミュニティバス、M1 大鹿線	8 路線 (平岡線は路線定期運行と区域運行)
支線	主に市町村の地域内を運行し、基幹路線・准基幹路線に接続する路線	路線定期運行 36 路線、区域運行 19 路線	55 路線
観光特化路線	主に観光客を対象として運行する路線	烏倉線(登山バス)	1 路線
その他の運行	基幹路線・准基幹路線・支線とは別に、これらを補完するもの、あるいは特定の目的を持った運行	交通空白地有償運送(旧過疎地有償運送)、福祉有償運送、無料の中心市街地循環バス、無料の福祉バス、スクールバス	

南信州公共交通システム

-  JR 飯田線
-  基幹路線
-  准基幹路線
-  支線がカバーするエリア
-  観光特化路線
-  観光タクシー
-  リニア中央新幹線
-  中央自動車道・三遠南信自動車道
-  高等学校
-  飯田市立病院



(2) 実施事業

ア. 主体別事業一覧

取組主体	事業名	目 標				
		移動不便地区の解消	利便性の向上	持続可能な運行の確立	観光地等への来訪者の移動手段の確保	新技術の導入に向けた
南信州地域交通問題協議会	移動不便地区状況調査	○	○			
	わかりやすい運賃体系	○	○	○		
	各路線のナンバリング化	○	○	○	○	
	統一的な時刻表フォーマットづくり	○	○	○	○	
	結節点停留所デザインの統一化	○	○	○	○	
	公共交通ポータルサイトによる情報発信	○	○	○	○	
	広報誌による啓発	○	○	○		
	乗り方教室の開催	○	○	○		
	公共交通に親しむイベントの開催	○	○	○		
	二種免許取得支援			○		
	貨客混載の導入			○		
	タクシーを活用した新たなサービスの実施			○		
	二次交通の利用も見据えた駒場線の改善		○	○	○	
	リニア駅開業に合わせた路線の見直し		○	○	○	○
	観光タクシーの普及			○	○	
	GTFS-JP の導入		○	○	○	○
	自動運転の研究					○
	シェアリングによる乗合タクシーの活用	○	○	○		
災害時等の運休に対する対応		○				
市町村、地域公共交通会議	移動不便地区の解消	○	○			
	運行態様の見直し	○	○	○		
	効果的な運行便数等の検討	○	○	○	○	
	乗り継ぎの改善	○	○	○	○	
	わかりやすい運賃体系	○	○	○		
	定期券、回数券の充実		○	○		
	公共交通利用優遇事業	○	○	○		
	高齢者等の免許返納後の移動支援	○	○	○		
	キャッシュレス決済の導入	○	○		○	○
	各路線のナンバリング化	○	○	○	○	
	統一的な時刻表フォーマットに沿った時刻表の改正	○	○	○	○	
	各市町村におけるホームページによる情報提供	○	○	○	○	
	乗り方教室の開催	○	○	○		
	公共交通に親しむイベントの開催	○	○	○		
	補助金の活用			○		
	貨客混載の導入			○		
	二次交通の利用も見据えた駒場線の改善(阿智村、飯田市)		○	○	○	
	自転車シェアリングとの連携				○	○
自動運転の導入					○	

	AI オンデマンド交通等の活用	○	○	○		○
	災害時等の運休に対する対応		○			
飯田市、飯田市地域公共交通改善市民会議	市立病院へのアクセスの向上		○	○		
	二次交通の利用も見据えた駒場線の改善		○	○	○	
	リニア開業に合わせた路線の見直し		○	○	○	○
交通事業者	キャッシュレス決済の導入	○	○		○	○
	乗り方教室の開催	○	○	○		
	公共交通に親しむイベントの開催	○	○	○		
	自動運転の導入					○
	新たな生活様式に沿った車内環境等の整備		○	○	○	
JR 東海	自転車シェアリングとの連携				○	○
バス事業者	貨客混載の導入			○		
	自転車シェアリングとの連携				○	○
	環境配慮車両等の導入			○		
タクシー協会	二種免許取得支援			○		
	シェアリングによる乗合タクシーの活用	○	○	○		
タクシー事業者	貨客混載の導入			○		
	タクシーを活用した新たなサービスの実施			○		
	観光タクシーの普及			○	○	
	AI オンデマンド交通等の活用	○	○	○		○
	シェアリングによる乗合タクシーの活用	○	○	○		
	環境配慮車両等の導入			○		
(株)南信州観光公社	観光タクシーの普及			○	○	
	自転車シェアリングとの連携				○	○

イ. 実施事業

(ア) 移動不便地区の解消

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)				
			3	4	5	6	7
移動不便地区状況調査	南信州地域内の移動不便地区の状況を継続して把握する。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	○	○	○	○	○
移動不便地区の解消	移動不便地区において、高校通学、通院等の移動需要を把握し、需要のある地区に移動手段を整備する。【例】路線バス(迂回ルート・エリアデマンド型を含む)、乗合タクシー、その他の運行、タクシー券発行等	移動不便地区のある市町村、地域公共交通会議	●—————→				

(イ) 運行態様、運行経路、ダイヤ、運賃等の見直し

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)				
			3	4	5	6	7
運行態様の見直し	准基幹路線、支線において現状の路線定期運行、区域運行の実態を検証し、移動不便地区の状況、需要動向等を考慮したうえで、輸送資源を有効に活用するため、必要に応じて運行態様を見直す。	市町村、地域公共交通会議	●—————→				
効果的な運行便数等の検討	各路線の利用状況、利用需要を把握し、運行便数、運行経路、ダイヤ、運賃等柔軟な見直しを行う。	市町村、地域公共交通会議	●—————→				

乗り継ぎの改善	リニア長野県駅との接続を見据える中で、基幹路線、准基幹路線、支線間の乗り継ぎについて、現状課題を把握し改善を図る。	市町村、地域公共交通会議	●	→					
市立病院へのアクセスの向上	JR 飯田線利用者の市立病院への公共交通の利用方法の周知を行うとともに、シームレスな移動を実現する。【例】連結する路線の見直し等	飯田市、飯田市地域公共交通改善市民会議	●	→					
わかりやすい運賃体系	路線バスにおける重複区間の運賃不統一はあるが、各市町村の運賃体系を尊重しつつ利用者が混乱しないようなわかりやすいルール化をめざす。	南信州地域交通問題協議会、市町村、地域公共交通会議	●	→					

(ウ) 利用促進

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)						
			3	4	5	6	7		
定期券、回数券の充実	各路線における定期券、回数券の導入及び充実を行うとともに、高校生の更なる利用を目指し片道定期券や割引率の高い回数券等の検討を行い、必要に応じて導入する。	市町村、地域公共交通会議	●	→					
公共交通利用優遇事業	公共交通への転換を図るため、利用による優遇策について検討し、実施する。 【例】ポイント制、商店街との連携等	市町村、地域公共交通会議	●	→					
高齢者等の免許返納後の移動支援	運転免許証返納者に対して、何らかの移動手段が提供できるよう検討し、実施する。 【例】無料バス等	市町村、地域公共交通会議	●	→					
キャッシュレス決済の導入	運賃のキャッシュレス決済の導入をめざし、研究を行う。 【例】IC カード、QR 決済、クレジットカード等	交通事業者、市町村、地域公共交通会議	●	→					

(エ) 情報提供、啓発

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)					
			3	4	5	6	7	
各路線のナンバリング化	利用者にわかりやすい表示とするため、乗合タクシーを含む基幹路線、准基幹路線、支線にナンバリング、カラーリングを実施し、車両の方向幕、時刻表等と連動させる。	南信州地域交通問題協議会、市町村、地域公共交通会議	○	●	→	整備		
統一的な時刻表フォーマットづくり	それぞれの路線ごとに時刻表の体裁が異なりわかりにくいため、南信州地域の標準的な時刻表フォーマットを作成し、提案する。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	○					
統一的な時刻表フォーマットに沿った時刻表の改正	南信州地域の標準的な時刻表フォーマットに沿った時刻表の作成及びホームページへの掲載を実施する。	市町村、地域公共交通会議		●	→			
結節点停留所デザインの一貫化	結節点停留所においては、ナンバリング、カラーリングを反映したわかりやすい時刻表、路線図の掲示を行う。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	●	→				

公共交通ポータルサイトによる情報発信	南信州地域の公共交通ポータルサイトを充実させ、利用者に使いやすく、わかりやすい情報提供に努めるとともに、公式Twitter等の適時適切な情報更新に努める。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	○	○	○	○	○
各市町村におけるホームページによる情報提供	各市町村における公共交通ホームページを整理するとともに、観光客等来訪者にも閲覧しやすい構成に努める。	市町村	○	○	○	○	○
広報誌による啓発	南信州広域連合広報誌の公共交通啓発コーナーにおいて、公共交通の認知度向上を図る。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	○	○	○	○	○
乗り方教室の開催	高齢者、児童・生徒を対象としたJR飯田線、路線バス等の乗り方教室イベントを開催する。	南信州地域交通問題協議会、交通事業者、市町村、地域公共交通会議	○	○	○	○	○
公共交通に親しむイベントの開催	住民を対象としたイベントと連携する等して、公共交通に親しむイベントやバスガイド体験等、公共交通を身近に感じられるイベントを開催する。	南信州地域交通問題協議会、交通事業者、市町村、地域公共交通会議	○	○	○	○	○

(オ) 市町村負担の縮減

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)				
			3	4	5	6	7
運行態様の見直し(再掲)	准基幹路線、支線において現状の路線定期運行、区域運行の実態を検証し、移動不便地区の状況、需要動向等を考慮したうえで、必要に応じて運行態様を見直す。	市町村、地域公共交通会議	●—————▶				
効果的な運行便数等の検討(再掲)	各路線の利用状況、利用需要を把握し、運行便数、運行経路、ダイヤ、運賃等柔軟な見直しを行う。	市町村、地域公共交通会議	●—————▶				
補助金の活用	運行、車両購入等に対する国の地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統確保維持費国庫補助金、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)をはじめとした補助金を効果的に活用する。	市町村、地域公共交通会議、南信州地域交通問題協議会	○	○	○	○	○

(カ) 事業者支援

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)				
			3	4	5	6	7
二種免許取得支援	普通二種免許の取得に向けた支援の仕組みを導入する。	南信州地域交通問題協議会、タクシー協会	●—————▶				
貨客混載の導入	公共交通(タクシーを含む)事業者の新たな事業展開の一つとして過疎地域において導入が可能になった路線バス、タクシーによる貨客混載の検討を行い、必要に応じて導入を進める。 【過疎地域：旧上村、旧南信濃村、阿南町、旧浪合村、旧清内路村、平谷村、根羽村、売木村、天龍村、泰阜村、大鹿村】	バス事業者、タクシー事業者、市町村、南信州地域交通問題協議会	●—————▶				

タクシーを活用した新たなサービスの実施	タクシー便利屋(買い物代行、病院への診察申し込み・薬取り・順番取り等)、緊急救援システム等の救援事業、及びタクシー事業者による食料・飲料のデリバリー・出前等の研究を行い、必要に応じて導入を進める。	タクシー事業者、南信州地域交通問題協議会	●	→					
---------------------	--	----------------------	---	---	--	--	--	--	--

(キ) 二次交通対策

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)						
			3	4	5	6	7		
二次交通の利用も見据えた駒場線の改善	昼神温泉へ運行する基幹路線である駒場線を、既存路線を活用した二次交通路線としても位置づけ、来訪者に使いやすい見直しを行う。 【例】 昼神温泉発着便の増便、わかりやすい路線名の検討、リニア開業を見据えたリニア駅への延伸等	阿智村、飯田市、飯田市地域公共交通改善市民会議、南信州地域交通問題協議会	●	→					
リニア駅開業に合わせた路線の見直し	リニア開業後の二次交通に関し、リニア中央新幹線長野県駅(仮称)と主要な交通結節点である JR 飯田駅とをシームレスに結ぶ複数路線について、既存路線の再編を含めた見直しの方向性について検討する。	飯田市、飯田市地域公共交通改善市民会議、南信州地域交通問題協議会	●	→					
観光タクシーの普及	タクシーを活用した観光ルートについて、地域連携 DMO である(株)南信州観光公社と連携し、既存の 2 ルートの本格運用を図るとともに、新たなコース設定も行い普及を進める。	タクシー事業者、(株)南信州観光公社、南信州地域交通問題協議会	●	→					
自転車シェアリングとの連携	ラストワンマイル、周遊観光に期待される自転車シェアリングについて、導入を検討する市町村にあつては、観光関係者と連携して駅や高速バス停留所から利用ができるように取り組む。	市町村、JR 東海、バス事業者、(株)南信州観光公社	●	→					

(ク) 新技術への対応

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)						
			3	4	5	6	7		
GTFS-JP の導入	観光利用が想定される路線を中心に、基幹路線・准基幹路線・観光特化路線に標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)の導入を進める。翻訳情報の付加についても検討する。	南信州地域交通問題協議会(南信州広域連合)	●	→					
自動運転の研究	自動運転は、当地域においても短期間の実証実験が実施された経緯もことから、将来的な実用化に向けた取組みを引き続き実施する。	南信州地域交通問題協議会、市町村、交通事業者	●	→					
AI オンデマンド交通等の活用	居住地が散在している当地域の特徴から、効率的な運行を実現するため、AI を活用したオンデマンド交通等について、必要に応じて導入する。	市町村、地域公共交通会議、タクシー事業者	●	→					
シェアリングによる乗合タクシー	利用者にとって低廉な料金で利用可能となるタクシーの相乗りについて、国の	タクシー事業者、タクシー協会、南信州	●	→					

一の活用	動向を見つつ、導入に向けた取組みを進める。	地域交通問題協議会					
環境配慮車両等の導入	路線バスに EV バス等の環境配慮車両、低床車両の導入を進める。また、UD タクシーの導入を進める。	バス事業者、タクシー事業者	●	→			

(ケ) その他

事業名	事業内容	取組主体	実施時期 (R 年度)				
			3	4	5	6	7
新たな生活様式に沿った車内環境等の整備	新型コロナウイルス感染症対策として、3 密回避等新たな生活様式に沿った車内、停留所の環境整備を実施する。	交通事業者	○				
災害時等の運休に対する対応	災害時等の JR 飯田線、バス路線等の運休に対して、各市町村の防災計画と連携し、情報収集、連絡体制等の体制を備える。	市町村、交通事業者、南信州地域交通問題協議会	●	→			

7. 計画の達成状況の評価

本計画に掲げた事業に関する調査、分析及び評価については、毎年度 6 月に開催する南信州地域交通問題協議会総会に報告し、必要があると認めるときは、計画を変更する。

また、総会において承認された評価等は、各地域公共交通会議及び市町村交通担当者との情報の共有を図るとともに、それぞれの役割に応じた取組みを進めるものとする。

(1) 評価指標及び目標値

目標	評価軸	評価指標	基準値	目標値 (令和 7 年度)
(1) 移動不便地区の解消	全ての集落から飯田市内の高校 5 校、飯田市立病院へ公共交通を利用して往復できる状態をめざす。	高校通学の移動不便地区数	23 地区 (令和 2 年度)	0 地区
		通院の移動不便地区数	17 地区 (令和 2 年度)	0 地区
(2) 利便性の向上	地域公共交通の利便性を高め、より多くの住民に公共交通を利用してもらうことをめざす。	路線バス・乗合タクシー利用者数÷人口	3.33 回/人 (令和元年度)	3.33 回/人
(3) 持続可能な運行の確立	効率化と利用者増加対策を進め、利用者一人あたりの市町村負担の低減をめざす。	市町村負担額÷利用者数	538 円/人 (令和元年度)	538 円/人
		路線バス、乗合タクシーの収支比率の改善をめざす。	運行経費に対する運賃収入の比率	19.4% (令和元年度)
(4) 観光地等への来訪者の移動手段の確保	観光地への新たな二次交通として、観光タクシーを普及させる。	観光タクシーの運行回数	0 回 (令和元年度)	200 回
(5) 新技術の導入に向けた取組み	標準的なバス情報フォーマットを整備しオープンデータ化をめざす。	GTFS-JP の基幹路線・准基幹路線・観光特化路線に対する整備率	0% (令和元年度)	100%

ア. 移動不便地区の解消

市町村の全ての地区から公共交通等の移動手段を利用して通学、通院できる状態をめざし、目標値は、移動不便地区の数を 0 とする。

- 高校通学の移動不便地区：当地域に 8 校存在する高等学校のうち、地域全体からの通学が多い飯田市内の 5 校(飯田高校、飯田風越高校、飯田女子高校、飯田 OIDE 長姫高校、下伊那農業高校)について、各地区から公共交通を利用して登下校できるかを確認する。
- 通院の移動不便地区：当地域の中核病院である飯田市立病院に各地区から公共交通を利用して通院できるかを確認する。

令和2年度の状況

目的	地区数	公共交通不便集落 のある地区数	うち代替手段 のある地区数	移動不便 地区数
高校通学	107	25	2	23
通院	107	31	14	17

※ 地区は、市町村により定義する。(詳細は資料編を参照)

イ. 利便性の向上

公共交通の利便性向上の効果は利用者数に反映することから、当地域における住民一人あたりの1年間の公共交通²の利用回数の維持を目標値³とする。

算出方法は、

路線バス・乗合タクシーの利用者数÷人口

とする。

ウ. 持続可能な運行の確立

(ア)利用者一人あたりの市町村負担

各路線の市町村負担の状況を明らかにし、効率的な運行による輸送コスト自体の低減、利用者の増加による市町村負担の低減によって、利用者一人あたりの市町村負担額⁴を維持⁵することを目標値⁶とする。

算出方法は、

市町村の財政負担額(運賃収入、補助金等は含まず市町村の財政負担のみ)÷利用者数

とする。

(イ)収支率

各路線の収支状況を明らかにし、効率化と利用者数増加によって、収支率を維持することを目標値⁷とする。

算出方法は、

市町村が事業主体である路線バス、乗合タクシーの運行経費に対する運賃収入の割合

とする。

² ここでいう公共交通は、基幹路線(JR 飯田線を除く)、准基幹路線、支線、観光特化路線とする。

³ 基準年である令和元年度は3月に新型コロナウイルス感染症の影響を受け利用者が大幅に減少しているため、平成31年3月～令和2年2月までの数値(3.33回/人：利用者数519,774人、人口155,901人(長野県毎月人口異動調査年齢別人口10月1日現在))を基準値として採用する。

⁴ 一人あたりの市町村負担額は、車両減価償却費、修繕料、その他の支出を含まない額

⁵ 運行費は近年増加傾向にあることから、利用者増加対策、補助金の獲得、効率化を講じる。

⁶ 令和元年度の市町村負担額が271,776,879円、利用者数が505,422人であることから、一人あたりの市町村負担額は538円。

⁷ 令和元年度の運行経費が437,212,264円、運賃収入が84,954,385円であることから、収支率は19.4%。

工. 観光地等への来訪者の移動手手段の確保

観光地への新たな二次交通手段として令和 2 年度から取組みが始まっている観光タクシーの普及をめざし、この運行回数を目標値とする。観光タクシーは新たな運行であるため、当面、年間 200 回の運行をめざす。

オ. 新技術の導入に向けた取組み

新技術の導入にあたり基礎的な情報となる経路検索機能の充実のため、国土交通省が定めた「標準的なバス情報フォーマット」である GTFS-JP 整備路線数を目標値とする。

特に観光利用が想定される駒場線、遠山郷線、烏倉線(登山バス)から整備を進めることとし、基幹路線・准基幹路線・観光特化路線全路線(基幹路線 3、准基幹路線 8、観光特化路線 1)の整備をめざす。

(2) 進捗状況のモニタリング

ア. 協議会におけるモニタリング

毎年の進捗状況を確認するため、評価シートを作成し、総会にて進捗状況を報告する。

令和●年度 進捗状況評価シート

①前年度の取組の概要

※前年度に実施した取組の概要および社会情勢等について簡潔に記載

②事業の実施状況

取組主体	事業名	実施状況	実施内容等
南信州地域交通協議会	移動不便地区は況調査 わかりやすい運賃体系		
議会	各路線のオンライン化		
	統一的な利用型フォーマットづくり		
	結節点停留所サインの統一化		
	公共交通ポータルサイトによる情報発信		
	広報紙による啓発		
	乗り方教室の開催		
	公共交通に慣し、イベントの開催		
	二種免許取得支援		
	貸客運転の導入		
	タクシーを活用した新たなサービスの実施		
	二次交通の利用を促進するための環境の改善		
	LINEが駅構内に合わせた路線の掲載し		
	観光タクシーの普及		
GTFS-JP の導入			
自動運転の研究			
シェアリングによる乗合タクシーの活用			
河川船等の運送に対する対応			

③目標の達成状況

目標(1) 移動不便地区の解消

評価指標	目標値	実績値					
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
高校通学の移動不便地区数	0 地区	23 地区					
通院の移動不便地区数	0 地区	17 地区					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意図して記載						

目標(2) 利便性の向上

評価指標	目標値	実績値					
		R1 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
住民一人あたりの1年間の公共交通の利用回数	3.33 回/人	3.33 回/人					

達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意図して記載

目標(3)持続可能な運行の確立

評価指標	目標値	基準値	実績値				
			R1 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
利用者一人あたりの市町村負担額	538 円/人	538 円/人					
運行経費に対する運賃収入の比率	19.4%	19.4%					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意図して記載						

目標(4)観光地等への来訪者の移動手手段の確保

評価指標	目標値	基準値	実績値				
			R1 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
観光タクシーの運行回数	200 回	0 回					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意図して記載						

目標(5)新技術の導入に向けた取組み

評価指標	目標値	基準値	実績値				
			R1 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
GTFS-JP の基幹路線・准基幹路線に対する整備率	100%	0%					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意図して記載						

イ. 各市町村におけるモニタリング

毎年、各市町村の進捗状況を確認するため、市町村別の評価シートを作成し、総会にて進捗状況を報告する。

進捗状況評価シート 令和●年度（市町村用）

①前年度の取組の概要

※前年度に実施した取組の概要および社会情勢等について簡潔に記載

②事業の実施状況

取組主体	事業名	実施状況	実施内容等
市町村、地域 公共交通 協議	移動不便地区の解消		
	運行路線の増設し		
	定時的な運行便数等の検討		
	乗り継ぎの改善		
	わかりやすい運賃体系		
	定期券、回数券の充実		
	公共交通利用者専用車		
	免許高齢者への移動手段の提供		
	キャッシュレス決済の導入		
	路線別のデジタル化		
	幹線の乗降客数データに基づいた路線数の改正		
	各市町村におけるホームページによる情報提供		
	乗り方教室の開催		
	公共交通に親しむイベントの開催		
	補助金の獲得		
貸客営業の導入			
二次交通の利用も見据えた路線数の改善(阿智村、野田町)			
自転車シェアリングとの連携			
自動運転の導入			
AIオンデマンド交通等の活用			
災害時等の運休に対する対応			

③事業の実施結果に対する考察

※事業を実施した結果、得られた成果やその理由などについて考察

④今後の取組方針

※今後の事業への取組など「改善」を意図して記載

また、以下の数値について毎年、協議会事務局に報告するものとする

- 移動不便地区数
- 移動不便地区の人口（毎年 10 月 1 日現在）
- 路線別利用者数（年間利用者数実績値）
- 路線別市町村負担額（年間負担額実績値）

協議会事務局では報告された数値を用いて以下の数値を算出し、市町村に提供する。市町村は、これらの数値を国・県への補助金申請の目標値として用いることができるほか、進捗状況評価シートと合わせて地区別カルテとしてとりまとめ、幹事会において運行態様の見直し検討などに活用する。

- 路線別住民一人あたりの 1 年間の公共交通の利用回数
 - 算出方法 路線別利用者数÷沿線地区人口
- 路線別利用者一人あたりの市町村負担額
 - 算出方法 路線別市町村財政負担額÷路線別利用者数
- 路線別収支比率(%)
 - 算出方法 路線別運賃収入÷路線別運行経費×100

8. 実施体制及び進行管理

(1) 南信州地域交通問題協議会と市町村地域公共交通会議の役割分担

当地域では、路線バスや乗合タクシー等の運行はほとんどをそれぞれの市町村が担っていますが、地域全体の公共交通の調和を図り計画的に維持・確保を図る観点から、南信州広域連合が事務局となり 14 市町村、公共交通事業者、住民等が連携し、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」(活性化再生法)に基づく法定協議会として、平成 20 年 3 月に「南信州地域交通問題協議会」が設立されました。

南信州地域交通問題協議会

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく協議会

- 地域公共交通計画の策定及び変更
- 地域公共交通計画に位置付けられた事業の進捗管理
- 地域公共交通確保維持改善事業に係る計画の申請
- 基幹路線、准基幹路線の体系等の変更に係る協議

市町村地域公共交通会議

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」及び「道路運送法」に基づく協議会

- 個別の事業の実施と進捗管理
- 進捗状況評価シートの作成
- 地域公共交通確保維持改善事業に係る計画の策定
- 各路線の詳細な見直しに係る協議

(2) 南信州地域交通問題協議会の総会、幹事会及び部会の役割分担

ア. 総会の所掌

- 地域公共交通計画の策定及び変更の協議に関すること
- 地域公共交通計画の実施に係る連絡調整に関すること
- 地域公共交通計画に位置づけられた事業の実施に関すること
- 地域公共交通確保維持改善事業に係る計画承認に関すること

イ. 幹事会の所掌

- 個別（市町村地域公共交通会議）の事業の進捗に関すること
- 進捗状況評価シートに関すること
- 地域公共交通確保維持改善事業に係る計画の事前承認に関すること

ウ. 部会の所掌

- 地域公共交通計画の実施事業に係る研究・検討に関すること

○バス・乗合タクシーの確保維持のための運行にかかる費用負担の考え方

★地域幹線系統の費用負担の仕組み

	該当要件	費用負担の内容
国県	・複数市町村に跨る ・輸送量 15 人以上 など	・国 1/2 & 県 1/2 以内 ※平均密度 5 未満は減額
市町村	・国県補助該当路線※	・国県補助で補填されない額を補填 ・負担の割合は別表のとおり

※広域バス駒場線のうち、飯田駅前～中村・阿智高校～曾山入口、飯田駅前～市立病院～曾山入口

★地域内フィーダー系統の費用負担の仕組み

	該当要件	費用負担の内容
国	・補助対象地域間バス系統を補完、 または過疎地域など交通不便地域の移動確保を目的する路線 ・乗車人員が2人/1回以上 など	国 1/2 以内
市町村	・申請する補助路線	・市町村負担＝運行経費－国補助－運賃収入等 ※基幹路線、准基幹路線(一部)の費用の負担割合は別表のとおり

(地域間幹線系統)

補助対象経常費用	
経常収益 (運賃収入等)	欠損額 国 1/2・県 1/2 以内

市町村

(地域内フィーダー系統)

補助対象経常費用		
経常収益 (運賃収入等)	欠損額 国(1/2) 市町村(1/2)	

(別表)

路線名	負担割合
E0 阿島線	飯田市:喬木村=75:25
W0 駒場線	飯田市:阿智村=78:22
S0 阿南線(S1 温田線含む)	阿南町:下條村:売木村:天龍村:泰阜村→距離比按分
E1 遠山郷線	喬木村60万(定額) 残り飯田市負担
E2 平岡線	天龍村3.7万(定額) 残り飯田市負担
平岡線	天龍村19.3万(定額) 残り飯田市負担
上市田線	飯田市:高森町=80:20
W1 西部コミュニティバス	根羽村:阿智村:平谷村=25:52:23

(3) 計画の実施スケジュール

<5か年の進捗管理>

	R3年度 (2021)		R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		R7年度 (2025)		R8年度 (2026)
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期
実施事業確認 内容の評価 進捗状況評価シート(市町村)											
目標の達成 達成状況の評価 進捗状況評価シート(広域)											
改善と反映											

<毎年度の進捗管理>

取組		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な行事			地域公共交通計画 提出								★次年度予算要求		第三者評価委員会
PDCA	南信州地域交通問題協議会												
	市町村地域公共交通会議												
部会*													
南信州地域交通問題協議会 幹事会			○										
南信州地域交通問題協議会 総会				○							○ (書面決議)		
市町村地域公共交通会議				○							○		

※ 部会・・・市町村担当者会、ブロック検討部会、運行事業者ワーキングチーム等

スケジュールは目安であり、必要に応じて適宜会議等を開催していく

資料編

<目次>

1. 策定経過.....	28
(1) 南信州地域公共交通計画策定委員会	28
(2) 南信州地域公共交通計画策定委員会ブロック検討部会.....	28
(3) 検討経過	30
2. 関連計画の詳細	31
(1) これまでの地域公共交通にかかる計画	31
(2) 飯田市版立地適正化計画	32
3. 各種アンケート結果等.....	34
(1) 住民アンケート.....	34
(2) 高校生保護者アンケート	41
(3) リニア中央新幹線長野県駅とのアクセスに係る意識調査.....	51
4. 地域公共交通の実態.....	53
(1) 運行系統の現状.....	53
(2) 系統別利用者数の推移	58
(3) 系統別輸送コスト.....	61
(4) 系統別運賃	64
(5) タクシー券等導入状況	68
(6) 移動不便地区の状況.....	71
(7) 移動不便地区への対応状況	81
(8) 観光タクシーの状況.....	81
(9) 市町村別支線図.....	82
5. 評価シート様式	91
(1) 進捗状況評価シート (協議会用)	91
(2) 進捗状況評価シート (市町村用)	93

1. 策定経過

(1) 南信州地域公共交通計画策定委員会

区分	所属団体等	委員名	
		役職	氏名
公共交通利用者住民代表	飯田市地域公共交通改善市民会議	会長	牧島 定好
	高森町	区長(牛牧区長)	林 治巳
	阿南町シニアクラブ連合会	会長	藤澤 徳夫
	阿智村自治会連絡協議会	副会長	塩沢 房人
学校関係者	下伊那地区高等学校長会 (会長:長野県飯田 OIDE 長姫高等学校長)	教頭	福澤 竜彦
商工観光関係者	飯田商工会議所	中小企業相談所振興課経営指導員	下平 啓子
	長野県商工会連合会南信支所	支所長	矢澤 哲也
	株式会社南信州観光公社	旅行事業部 部長	高瀬 剛
公共交通事業者	東海旅客鉄道株式会社飯田支店	助役	村田 利光
	信南交通株式会社	旅客サービス事業部副部長	林 浩人
	伊那バス株式会社	松川営業所長	堀内 郁勇
	長野県タクシー協会下伊那支部	支部長	村澤 文彦
学識経験者	名古屋大学大学院	環境学研究科都市環境学専攻教授	加藤 博和
市町村	飯田市	リニア推進課長	下平 泰寛
	高森町	総務課長	本島 憲(~9月) 中塚英幸(10月~)
	阿南町	総務課長	勝又 司(~7/14) 伊藤 明(7/15~)
	阿智村	総務課長	今久留主 厚志
	南信州広域連合	総務課長	松江 良文
国	国土交通省北陸信越運輸局	交通政策部交通企画課長	佐々木 凜太郎
	国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局	首席運輸企画専門官	芦澤 千恵子
県	長野県	企画振興部交通政策課長	小林 伸行
	長野県南信州地域振興局	リニア活用・企画振興課長	神田 大介
事務局	南信州広域連合	企画調整担当専門主査	一柳 和宏

(2) 南信州地域公共交通計画策定委員会ブロック検討部会

ア. 北部ブロック検討部会

区分	所属団体等	部会員名	
		役職	氏名
市町村	飯田市	リニア推進課公共交通係長	吉沢 浩亮
	松川町	まちづくり政策課公共交通係主事	大澤 功治
	高森町	総務課防災安全係長	筒井 彰一
	喬木村	企画財政課企画財政係主任	綱木 信人
	豊丘村	総務課総務係長	林 達也
	大鹿村	総務課企画財政係主査	丸山 翔
公共交通事業者	信南交通株式会社	旅客サービス事業部副部長	林 浩人
	伊那バス株式会社	松川営業所長	堀内 郁勇
	丸茂自動車有限会社	専務取締役	片桐 博
	北部タクシー有限会社	代表取締役	村澤 文彦
	大新東株式会社	松本営業所管理担当	櫻井 利朗

	東海旅客鉄道株式会社	飯田支店助役	村田 利光
	長野県タクシー協会下伊那支部	支部長	村澤 文彦
		副支部長	鈴木 佳史
		副支部長	熊谷 敦司
事務局	南信州広域連合	総務課長	松江 良文
	南信州広域連合	企画調整担当専門主査	一柳 和宏

イ. 南部ブロック検討部会

区分	所属団体等	部会員名	
		役職	氏名
市町村	飯田市	リニア推進課公共交通係主査	村沢 淳子
	下伊那南部事務総合組合	事務局庶務係長	久保田 文智
	阿南町	総務課主任	金田 大輔
	下條村	総務課主任	前沢 泰之
	売木村	総務課主任	後藤 裕紀
	天龍村	総務課企画財政係主事	田嶋 迪朗
	泰阜村	村づくり振興室村づくり振興係長	山崎 鈴代
公共交通事業者	信南交通株式会社	旅客サービス事業部副部長	林 浩人
	大新東株式会社	松本営業所管理担当	櫻井 利朗
	有限会社マルトハイヤー	代表取締役社長	熊谷 敦司
	東海旅客鉄道株式会社	飯田支店助役	村田 利光
	長野県タクシー協会飯田下伊那支部	支部長	村澤 文彦
		副支部長	鈴木 佳史
		副支部長	熊谷 敦司
事務局	南信州広域連合	総務課長	松江 良文
	南信州広域連合	企画調整担当専門主査	一柳 和宏

ウ. 西部ブロック検討部会

区分	所属団体等	部会員名	
		役職	氏名
市町村	飯田市	リニア推進課長補佐	清水 齊
	阿智村	総務課総務係主事	小松 史香
	平谷村	総務課長	村松 啓伸
	根羽村	総務課主任主事	佐々木 邦敏
公共交通事業者	信南交通株式会社	旅客サービス事業部副部長	林 浩人
	南信州広域タクシー有限会社	代表取締役社長	鈴木 佳史
	有限会社伍和産業	代表取締役	大下 晃平
	有限会社根羽観光	代表取締役社長	坂巻 博文
	長野県タクシー協会下伊那支部	支部長	村澤 文彦
		副支部長	鈴木 佳史
副支部長		熊谷 敦司	
事務局	南信州広域連合	総務課長	松江 良文
	南信州広域連合	企画調整担当専門主査	一柳 和宏

(3) 検討経過

令和2年

- 3月5日(木) 南信州地域交通問題協議会幹事会
計画策定委員会及び検討部会の設置について承認
- 6月5日(金) 第1回南信州地域公共交通計画策定委員会
計画策定の考え方及び策定スケジュールについて
- 7月15日(水) 第1回南信州地域交通問題協議会市町村担当者会
計画概要、網形成計画の振り返り、スケジュールについて
- 8月17日(月) 各ブロック市町村担当者会議
～28日(金) 各種調査の依頼、課題検討
- 8月～9月 住民アンケート
- 9月 高校生保護者アンケート
- 10月20日(火) 北部ブロック検討部会 意見聴取
- 10月21日(水) 西部ブロック検討部会 意見聴取
- 10月29日(木) 南部ブロック検討部会 意見聴取
- 11月13日(金) 南信州広域連合会議建設産業経済専門部会 意見聴取
- 12月3日(木) 第2回南信州地域公共交通計画策定委員会 計画素案策定
- 12月17日(木) 南信州広域連合会議 計画素案報告、意見聴取
- 12月 広報好きです南信州においてパブリックコメント募集広報
- 12月～2月 各地域公共交通会議 計画素案報告、意見聴取
飯田市地域公共交通改善市民会議
松川町地域公共交通対策協議会
高森町地域公共交通対策協議会
下伊那南部地域公共交通対策協議会
阿智村地域公共交通協議会
西部コミュニティバスを守り育てる会
喬木村地域公共交通会議
豊丘村地域公共交通会議
大鹿村地域公共交通会議
- 1月4日(月)～2月3日(水) パブリックコメント

令和3年

- 2月25日(木) 第3回南信州地域公共交通計画策定委員会・南信州地域交通問題協議会幹事会 計画案策定
- 4月19日(月) 南信州広域連合会議 計画案報告、意見聴取
- 5月31日(月) 南信州広域連合会議全員協議会 計画案報告、意見聴取
- 6月21日(月) 南信州地域交通問題協議会総会 計画承認

2. 関連計画の詳細

(1) これまでの地域公共交通にかかる計画

当地域における公共交通整備に関する基本的な考え方、公共交通において提供するサービスの満たすべき水準、市町村間における公共交通の連携方針等を包括的に定めた下記の計画を策定し、その実現に向けて取り組んできた。

- ・南信州地域公共交通総合連携計画の策定（期間：2009年4月～2013年3月）
- ・第2次南信州地域公共交通総合連携計画の策定（期間：2015年4月～2020年3月）
- ・南信州地域公共交通網形成計画の策定（期間：2016年4月～2021年3月）

(2) 飯田市版立地適正化計画

【いいだ山里街づくり推進計画(飯田市版立地適正化計画)】

3 立地適正化の方針

(3) 拠点への機能集約と拠点間連携

ウ 拠点間の接続：拠点を繋ぐシームレスな公共交通

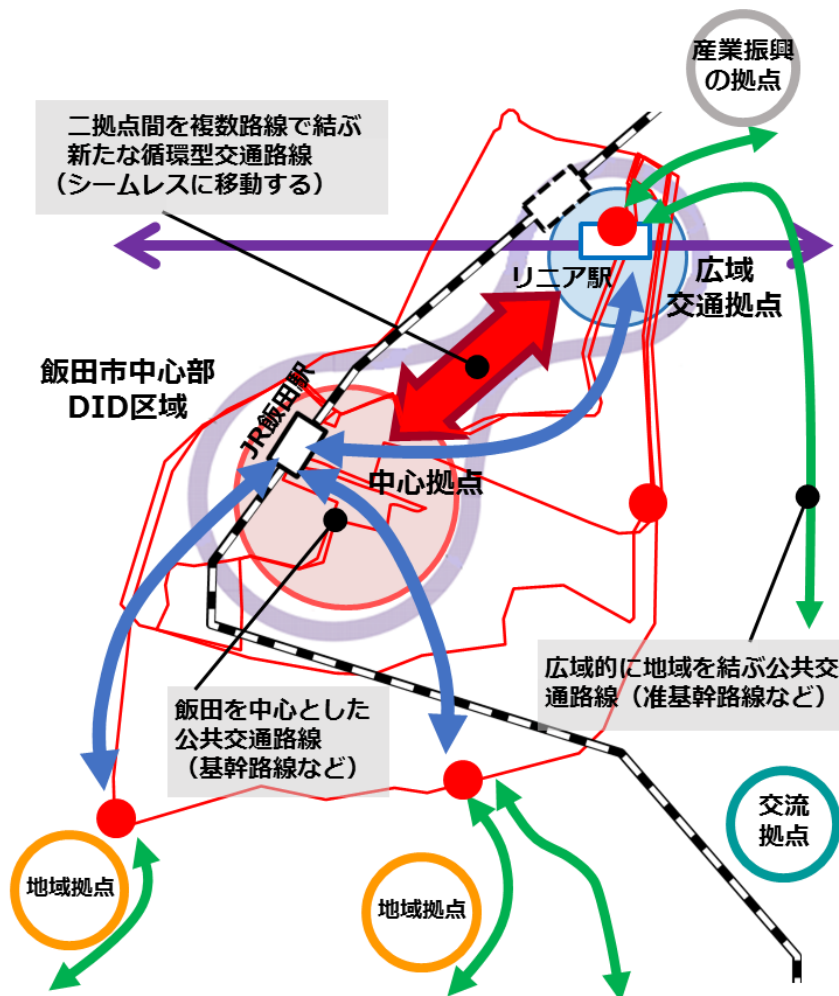
拠点間の連携を高めるため、拠点同士を繋ぐ、シームレスな公共交通を整備します。

具体的には、内環状道路軸内の中心拠点と広域交通拠点を複数路線で結び、かつ、短い運転間隔の循環型公共交通路線を整備し、居住者・来訪者に対してスムーズかつシームレスな移動体験を提供します。また、循環型交通路線の導入に伴い、各拠点から地域拠点や交流拠点へと接続するための公共交通路線網についても見直しを行い、拠点間を中断なく移動可能にします。

なお、公共交通機関については、未来型の乗り物(EVバス車両や自動運転車両等)への転換、シェアリングによる乗合タクシーの導入等により、環境や人手不足、路線維持等の社会課題に対応していきます。

これらの対応は、南信州地域公共交通網形成計画に位置づけるための調整が必要になるとともに、モビリティの技術革新の変化に応じて本計画の見直しが必要になります。

【図表51 拠点間の交通接続イメージ】



6 立地適正化の施策

(4) 公共交通の施策

新たな公共交通の整備・再編検討【施策5】

リニア新幹線の開通の効果を飯田市全域に広げるとともに、地域における持続的な都市の生活を実現する視点から、中心拠点と広域交通拠点、地域拠点、交流拠点の間をシームレスにつなぐ公共交通の整備に取り組みます。

また、鉄道やバス、道路を含めた地域の交通ネットワークのあり方に関しては、飯田市内外の各種組織・団体等と連携しながら、検討を進めます。

ア 中心拠点と広域交通拠点を結ぶ新たな公共交通路線

DID区域内で、JR飯田駅とリニア駅の二拠点間を複数路線で運行する交通路線(リニア駅発で終着駅又は経由駅は全てJR飯田駅)を設定することを検討します。

また、最長から最短の路線を備える複数路線網を、地域拠点経由で運行することで、以下の効果が期待されます。

- (ア) 中心拠点への人流促進
 - (イ) DID区域内の利便性向上による人口密度維持
 - (ウ) 災害時の路線代替性の確保
- 等

イ 先進的でシームレスな移動体験の提供

JR飯田駅とリニア駅発の路線は、10分から15分前後の運転間隔とすることで、居住者・来訪者に対してスムーズかつシームレスな移動体験を提供することができます。公共交通としての乗り物も、未来型の乗り物(初期段階は、EVバス車両、将来的には自動運転車両等)へと転換を検討することで、環境や人手不足等の社会課題に対応していくことができます。

飯田市では、人口減少等に伴い、持続的な公共交通のサービス水準の維持が課題となります。そのため、すでにモビリティ革命の実現に向けた車両内無人のラストワンマイル自動走行の実証実験など一般公道における遠隔型自動運転や、シェアリングによる乗合タクシー運行を検討する地域の先行事例を参考として、地域公共交通における先進的なモビリティサービスの提供を検討します。

ウ 地域公共交通網の再編

中心拠点と広域交通拠点の二拠点間を結ぶ公共交通路線の導入に伴い、①飯田を中心とした公共交通路線と、②広域的に地域を結ぶ公共交通路線との接続性を高めるため、既存路線の再編を検討します。

これら公共交通路線の計画は、南信州地域公共交通網形成計画(平成28年度から5年間)に位置づけた上での運用が前提となるため、地域公共交通網形成計画の期間満了に伴う見直しや、モビリティ革新の状況に応じて、立地適正化の方針や施策を地域公共交通網形成計画に反映させていくこととします。

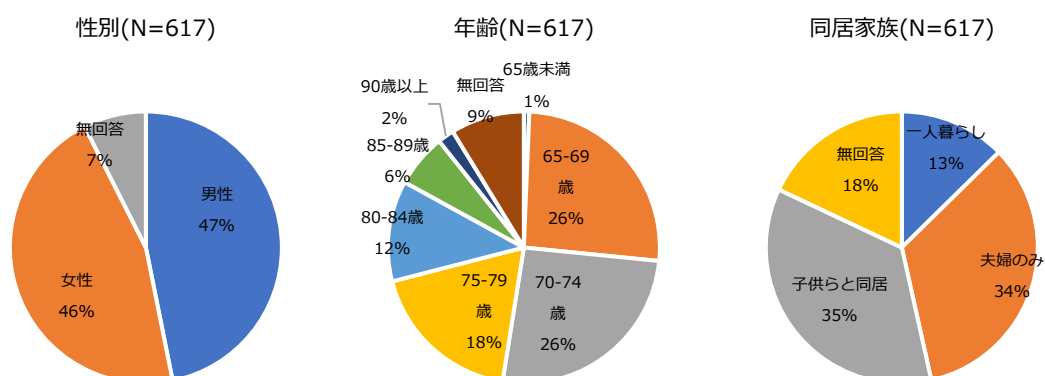
3. 各種アンケート結果等

(1) 住民アンケート

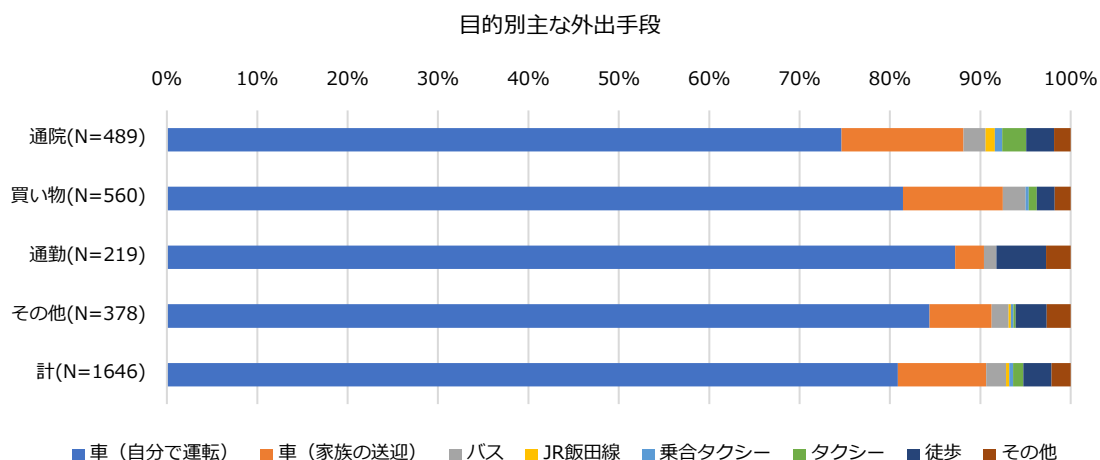
- ・実施期間 令和2年8月～9月
- ・対象 無作為抽出した65歳以上の住民1,000人
- ・手法 郵送法による
- ・回答数 617件(回収率61.7%)

地区		配布数	回収数	回収率
飯田市		550	316	57.5%
西部	阿智村	40	22	55.0%
	平谷村	20	12	60.0%
	根羽村	20	15	75.0%
北部	喬木村	40	23	57.5%
	松川町	70	42	60.0%
	高森町	70	34	48.6%
	豊丘村	40	16	40.0%
	大鹿村	20	10	50.0%
南部	下條村	30	22	73.3%
	阿南町	30	23	76.7%
	泰阜村	20	10	50.0%
	売木村	20	12	60.0%
	天龍村	30	18	60.0%
無回答		-	42	-
合計		1,000	617	61.7%

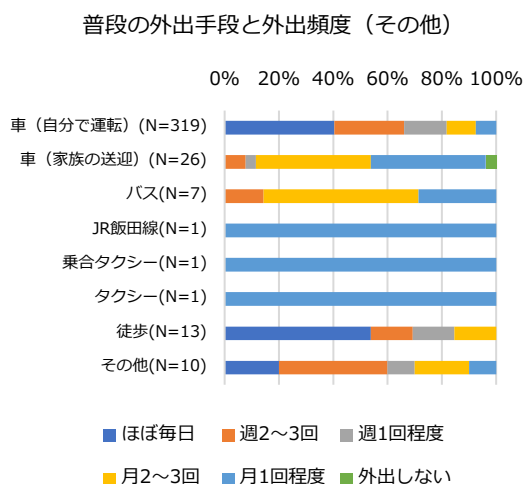
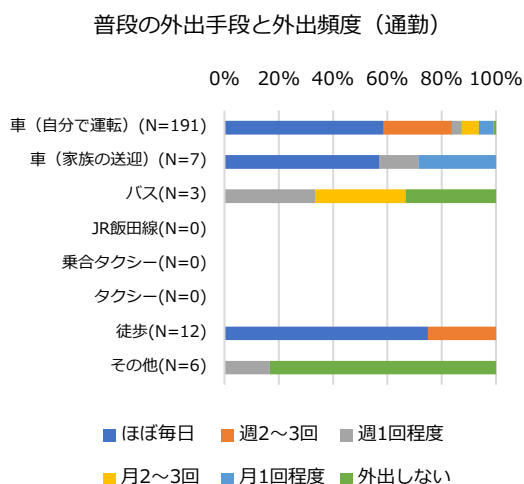
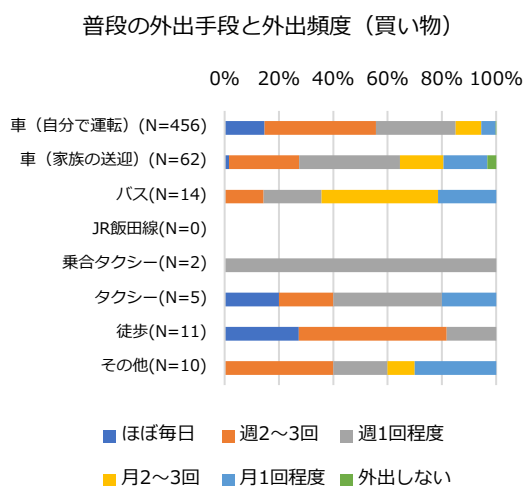
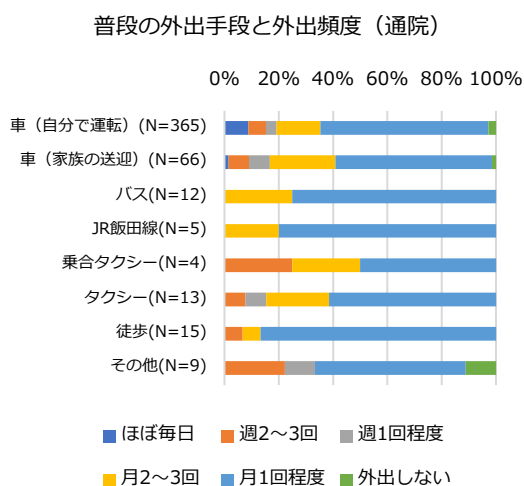
● 個人属性



ア. 普段の外出について

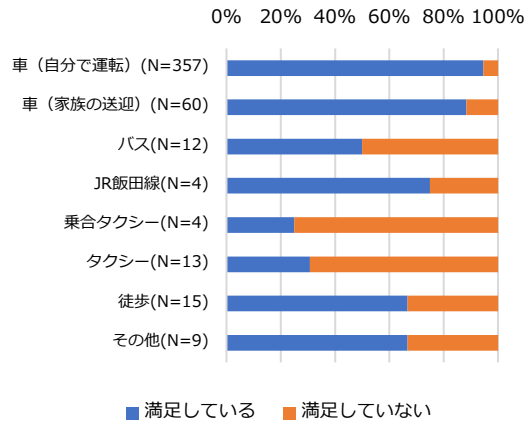


(ア) 外出頻度

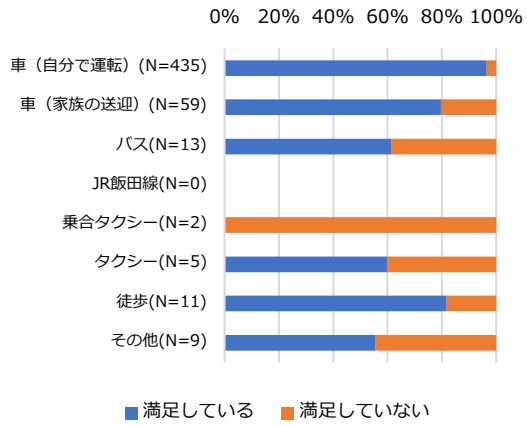


(イ) 満足度

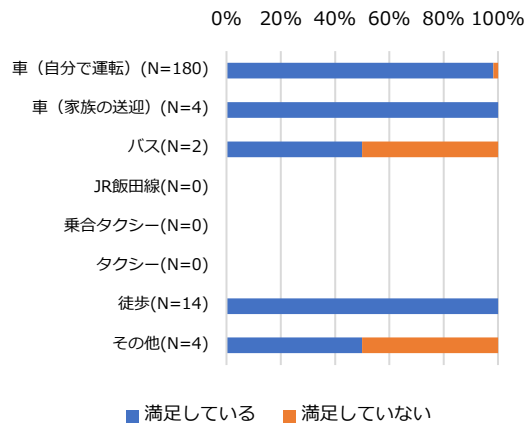
普段の外出手段と満足度（通院）



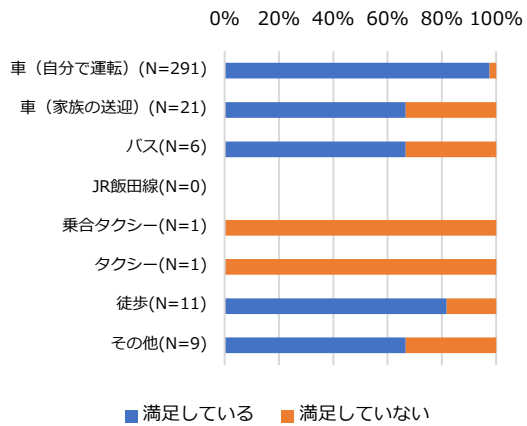
普段の外出手段と満足度（買い物）



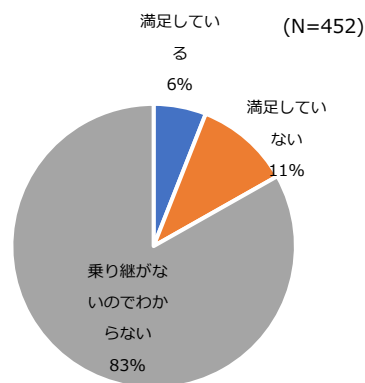
普段の外出手段と満足度（通勤）



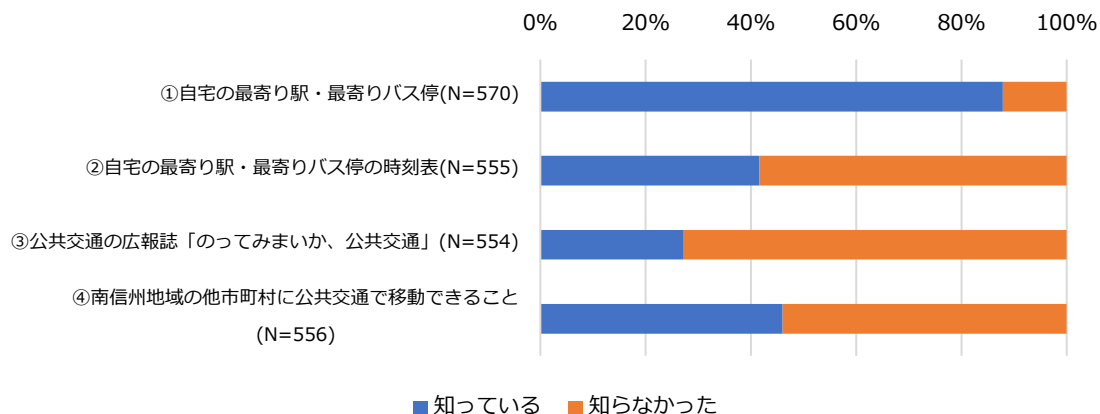
普段の外出手段と満足度（その他）



(ウ) 電車とバス・バスとバス等の乗り継ぎの満足度

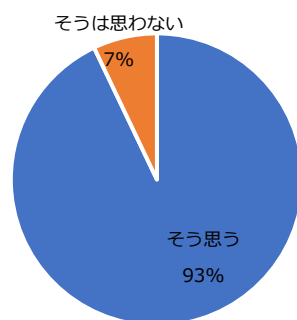


イ. 各項目の認知状況

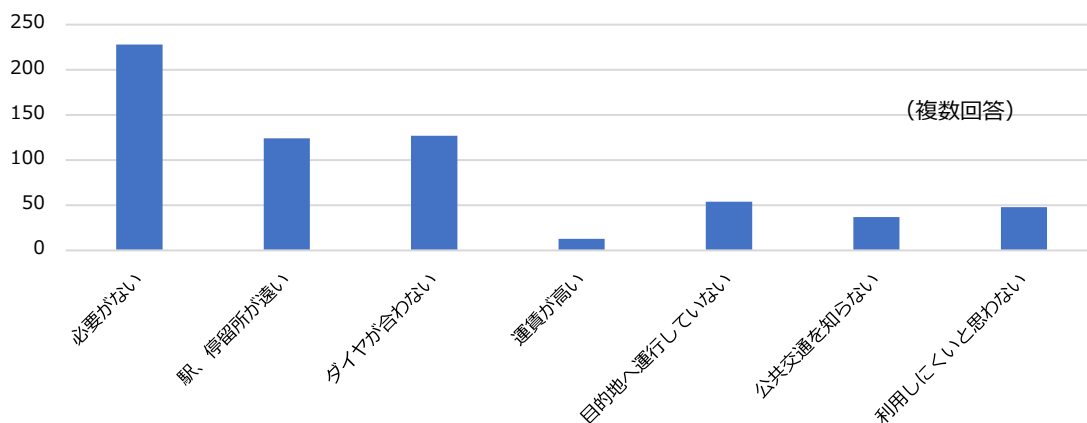


ウ. 公共交通は地域の生活を支える事業であると思うか

(N=565)

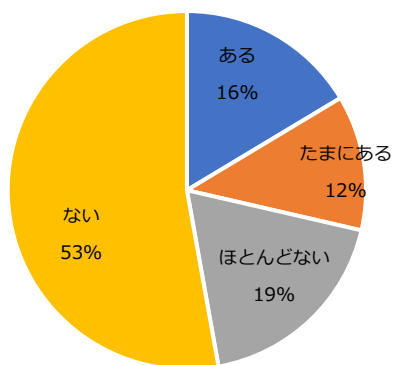


エ. 公共交通を利用しにくいと思う理由

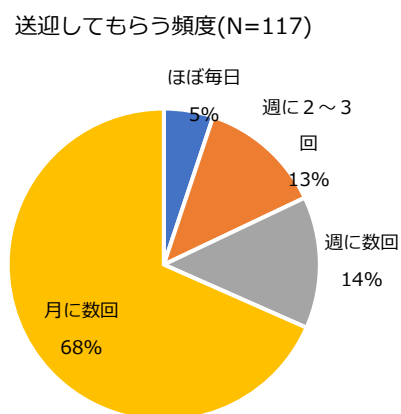
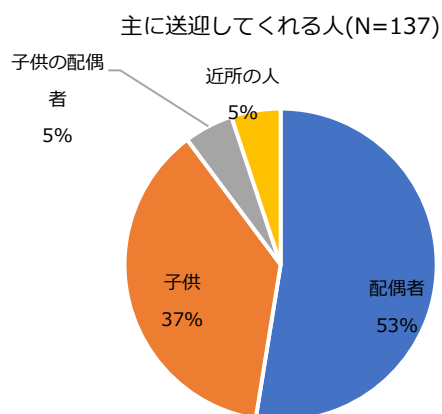


オ. 送迎の状況

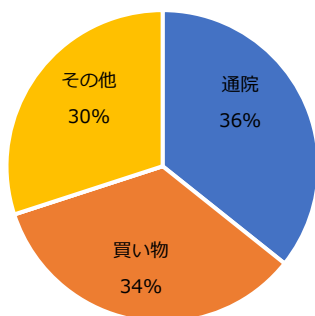
ご家族や近所の方の車で送迎してもらうことはありますか(N=549)



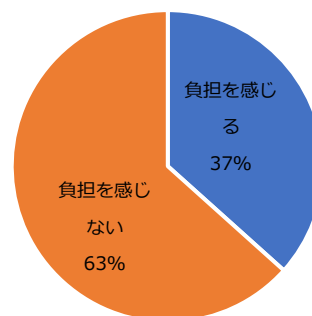
※以下、送迎してもらうことが「ある」「たまにある」という回答をした場合



主な送迎の目的(N=140)

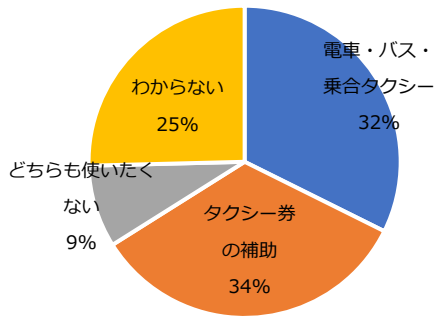


送迎してもらう負担(N=131)

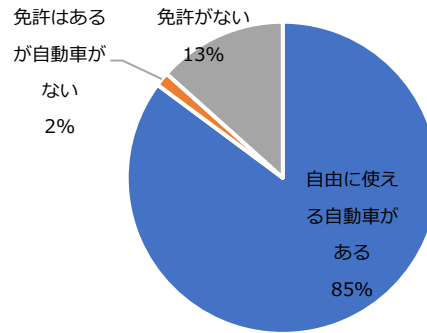


カ. これから先の運転や移動について

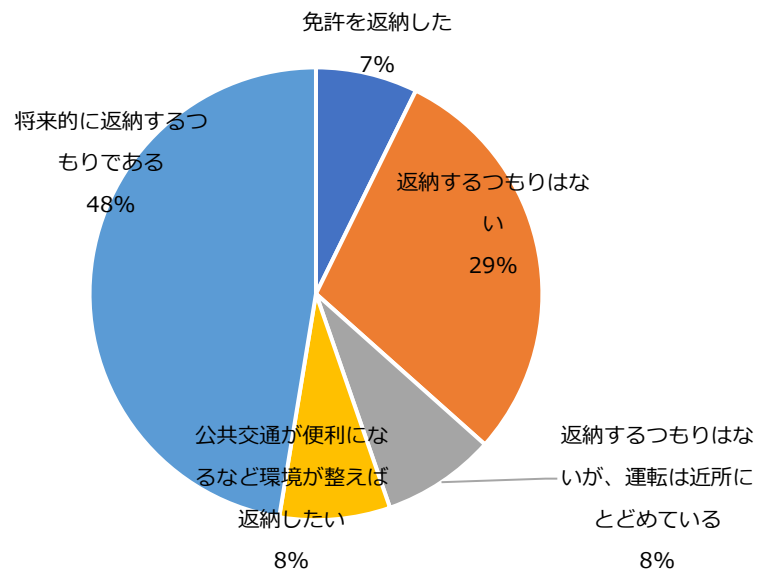
外出に使いたいと思うもの(N=504)



自動車の保有状況(N=546)



免許の返納について(N=481)



キ. 自由意見（抜粋）

- 高齢になると停留所までが遠くて公共交通は利用しにくいと思います。自宅からというのでタクシーが一番かと思っています。
- 乗合タクシーを何度か利用していました。しかし、時刻表（ルートも）の変更があり利用できなくなりました。また、乗合タクシーが飯田旧市内の乗降車をさせていただければもっと利用したくなるのに残念だと思いました。
- 今は自分で運転できるが近い将来必ず利用すると思う。費用はかかるが大切に継続してほしいと思う。
- 乗り合いタクシーがもう一步細やかな道に来てほしい。近所の同年代は車に乗らなくなった時それを一番心配している。北方 北部 山ろく線はなにも通らない
- 市街地への回数券（電車・バス・タクシー・の共通）発行できないか（交通機関によって難しいと思いますが…）。
- 将来車が乗れなくなった場合、町内の目的地が決まったところばかりではなく、もう少し広い範囲へ自由に動けるバスの路線が多ければ助かると思います。
- いつまで二人が元気でいられるか分からない。3か月ごとに病院に行くたび…赤いバスを見るたび考えております。
- できるだけ免許は早く返納したいと考えていますが近くに店も無く日常生活に非常に不便になり困っています。
- タクシーの補助券を充実してほしい
- 返納後は乗合タクシーかバスを使用したいです
- 駅の近くに住んでいますが、電車で買い物に行くことはできません。公共交通を利用しようと思っても、不便すぎて使えません。
- バス停まで遠い人は、タクシー利用しかない。タクシー利用補助を強化すべきと思う
- バスの最終が早すぎる（せめて午後9時ごろにしてほしい）。
- 今は免許返納は考えていないが、将来75歳～80歳ごろになれば、返納もあり得ると思います。そのときはタクシーの割引券などを考えてもらいたい。
- 本当は運転したくないが医療機関などへ行くのにどうしても必要だからまだ車を乗っている
- 高齢ですのでなるべく遠出はさけています。常に危機感を持って運転するようにしています。
- 乗合タクシーの乗り場が遠いので使うのが億劫で使わない。週によって変われば使用したい。
- 老人は買い物と病院が主な外出ですから、その足や条件が満足されるシステムが必要

(2) 高校生保護者アンケート

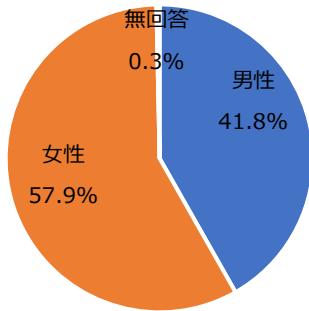
- ・実施期間 令和2年9月
- ・対象 圏域内8高校に在籍する生徒(1・2年生)の保護者2,904人
- ・手法 Webによる回答(一部紙でのアンケート)
- ・回答数 965件(回答率33.2%)

高校	配布数	回答数	回収率
飯田高校	480	155	32.3%
飯田風越高校	479	142	29.6%
飯田 OIDE 長姫高校	634	239	37.7%
飯田女子高校	394	164	41.6%
下伊那農業高校	330	93	28.2%
阿智高校	218	30	13.8%
松川高校	236	112	47.5%
阿南高校	132	30	22.7%
合計	2903	965	33.2%

● 居住地別通学者数

	飯田高校	飯田風越 高校	飯田OIDE 長姫高校	飯田女子 高校	下伊那 農業高校	阿智高校	松川高校	阿南高校	合計	
飯田市	90	77	141	90	57	22	21	23	521	
北部	松川町	16	9	14	10	5	0	17	0	71
	高森町	15	20	15	21	10	1	28	1	111
	喬木村	8	8	11	8	3	1	7	0	46
	豊丘村	5	2	6	2	2	0	9	1	27
	大鹿村	0	1	0	0	1	0	3	0	5
南部	阿南町	0	2	3	3	5	0	0	1	14
	下條村	3	5	15	9	4	0	0	2	38
	売木村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	天龍村	0	0	1	1	1	0	0	0	3
	泰阜村	2	0	3	3	0	0	0	1	9
西部	阿智村	4	4	4	6	2	2	0	0	22
	平谷村	2	0	1	0	0	0	0	0	3
	根羽村	0	0	0	0	0	2	0	0	2
その他	4	10	2	2	0	0	17	0	35	
合計	149	138	216	155	90	28	102	29	907	

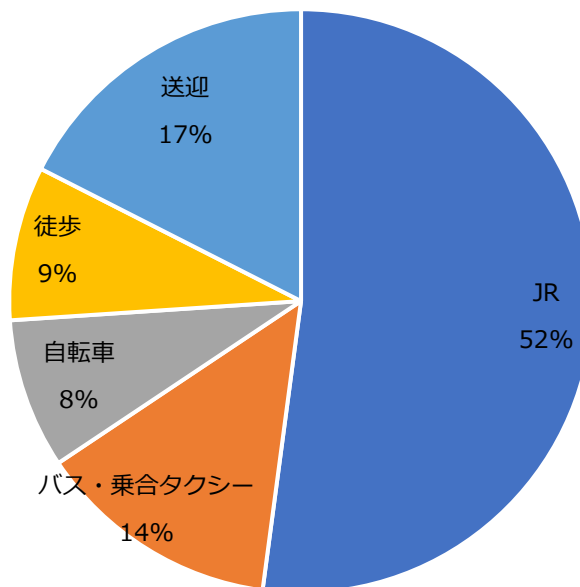
● 性別



	男性	女性	無回答	合計
飯田高校	68	81	0	149
飯田風越高校	56	82	0	138
飯田 OIDE 長姫高校	130	85	1	216
飯田女子高校	0	154	1	155
下伊那農業高校	31	58	1	90
阿智高校	16	12	0	28
松川高校	62	40	0	102
阿南高校	16	13	0	29
合計	379	525	3	907

ア. 通学時の交通手段（代表交通手段）

通学時の代表交通手段（N=902）



<通学先別集計>

	JR	バス・乗合 タクシー	自転車	徒歩	送迎	合計
飯田高校	65	22	15	14	33	149
飯田風越高校	82	17	9	17	11	136
飯田 OIDE 長姫高校	92	21	36	17	48	214
飯田女子高校	84	23	1	13	33	154
下伊那農業高校	39	14	6	11	20	90
阿智高校	1	19	5	1	2	28
松川高校	82	3	3	4	10	102
阿南高校	25	3	0	0	1	29
合計	470	122	75	77	158	902

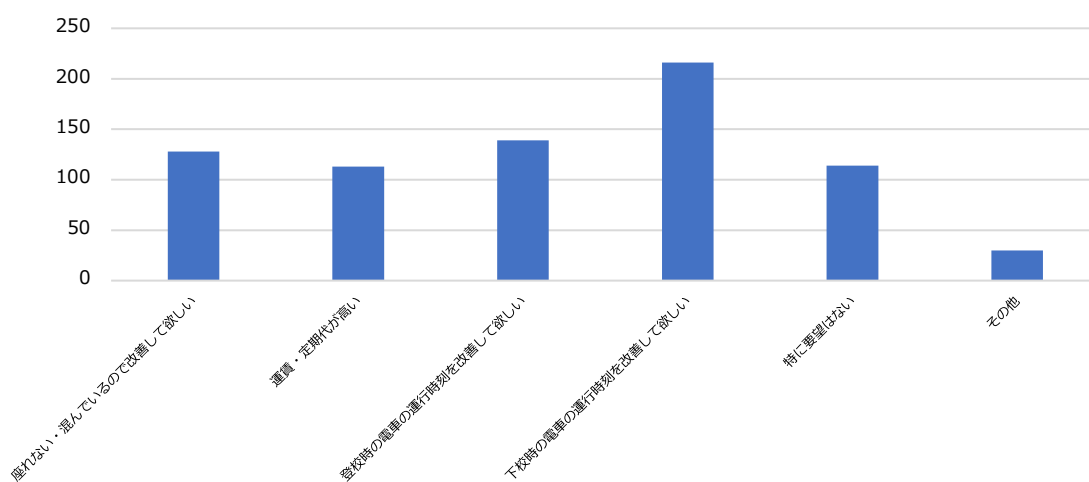
<居住市町村別集計>

市町村	JR	バス・乗合 タクシー	自転車	徒歩	送迎	合計	
飯田市	200	78	57	71	111	517	
北部	松川町	58	0	2	4	7	71
	高森町	88	0	6	0	17	111
	喬木村	12	16	6	1	10	45
	豊丘村	22	0	3	0	2	27
	大鹿村	5	0	0	0	0	5
南部	阿南町	11	1	0	0	2	14
	下條村	35	2	0	0	1	38
	売木村	0	0	0	0	0	0
	天龍村	3	0	0	0	0	3
	泰阜村	5	0	0	0	4	9
西部	阿智村	1	17	1	1	2	22
	平谷村	0	3	0	0	0	3
	根羽村	0	2	0	0	0	2
その他	30	3	0	0	2	35	
合計	470	122	75	77	158	902	

イ. 飯田線利用者

(ア) 飯田線への要望

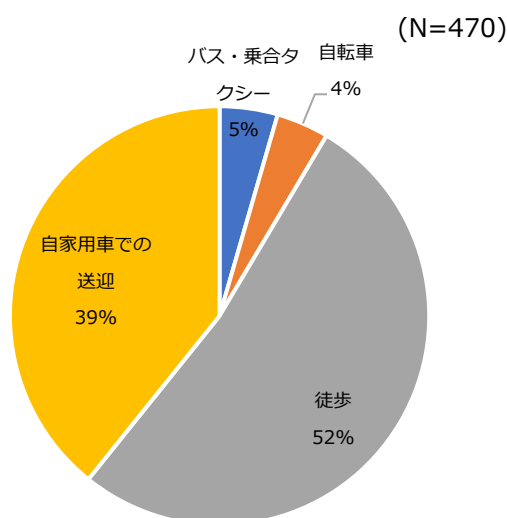
飯田線への要望（複数回答 N=470）



<通学先別集計>

N=470	座れない・混んでいるので改善してほしい	運賃・定期代が高い	登校時の電車の運行時刻を改善してほしい	下校時の電車の運行時刻を改善してほしい	特に要望はない	その他
飯田高校	22	15	25	31	10	6
飯田風越高校	24	20	26	41	17	4
飯田 OIDE 長姫高校	30	18	18	45	22	4
飯田女子高校	28	18	25	35	20	8
下伊那農業高校	10	11	10	22	9	5
阿智高校	0	0	0	0	1	0
松川高校	11	24	28	29	26	3
阿南高校	3	7	7	13	9	0
合計	128	113	139	216	114	30

(イ) 自宅から駅までの交通手段

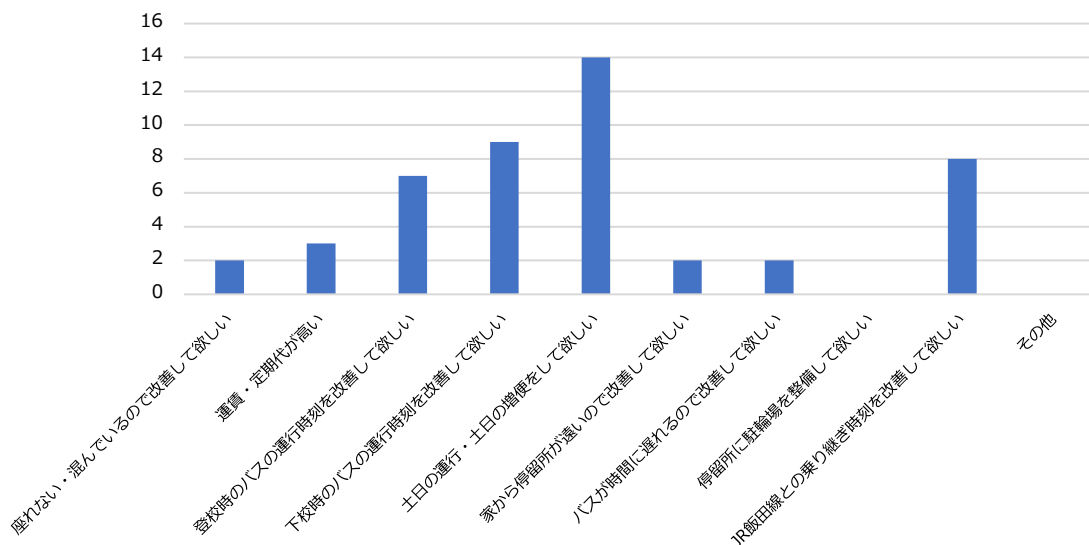


<通学先別集計>

N=470	バス・乗合タクシー	自転車	徒歩	送迎	合計
飯田高校	3	1	41	20	65
飯田風越高校	5	3	39	35	82
飯田 OIDE 長姫高校	5	2	48	36	91
飯田女子高校	2	0	43	39	84
下伊那農業高校	3	1	18	17	39
阿智高校	0	0	1	0	1
松川高校	2	12	42	26	82
阿南高校	1	0	13	11	25
合計	21	19	245	184	469

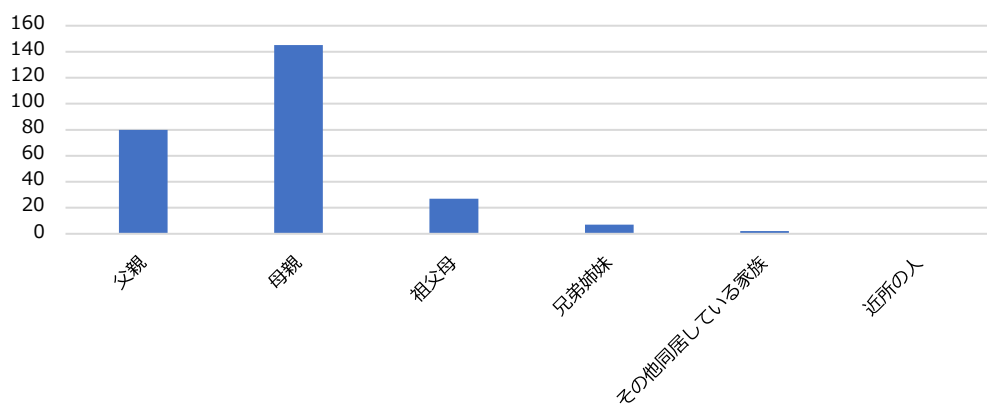
(ウ) 飯田線利用者のうち駅までバス利用者

バス・乗合タクシーに対する要望（複数回答）（N=21）

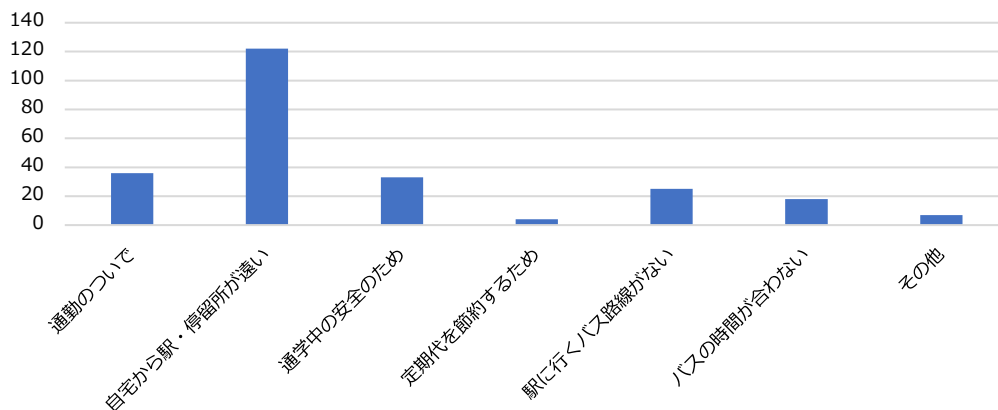


(エ) 飯田線利用者のうち駅まで送迎

送迎している人（複数回答）（N=184）

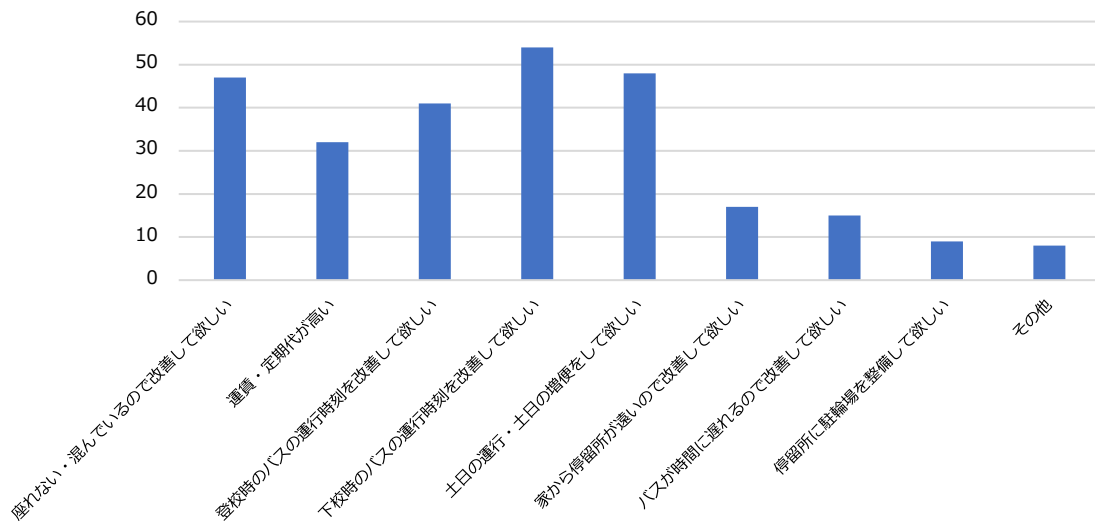


駅まで送迎をしている理由（複数回答）（N=184）

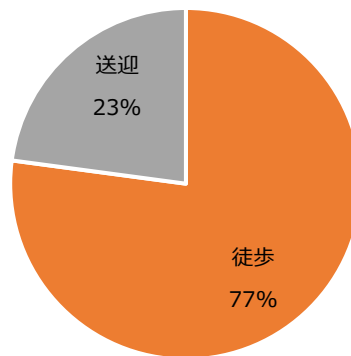


ウ. バス通学者

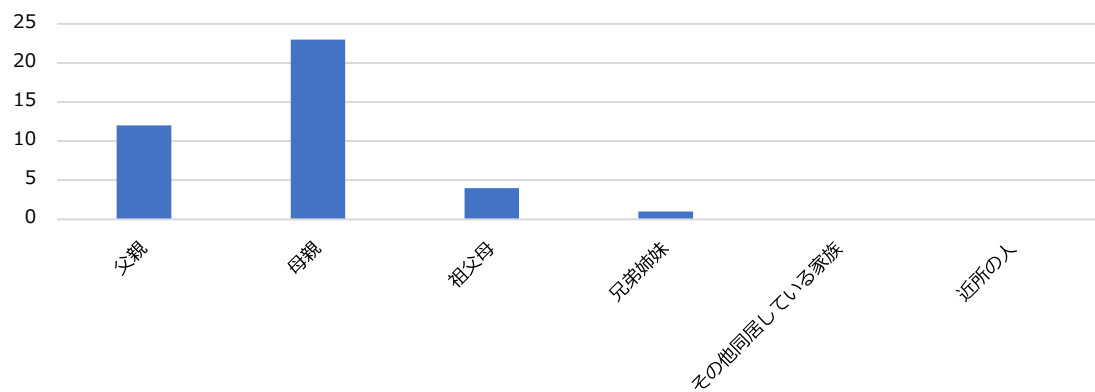
(ア)バス・乗合タクシーに対する要望（複数回答）（N=122）



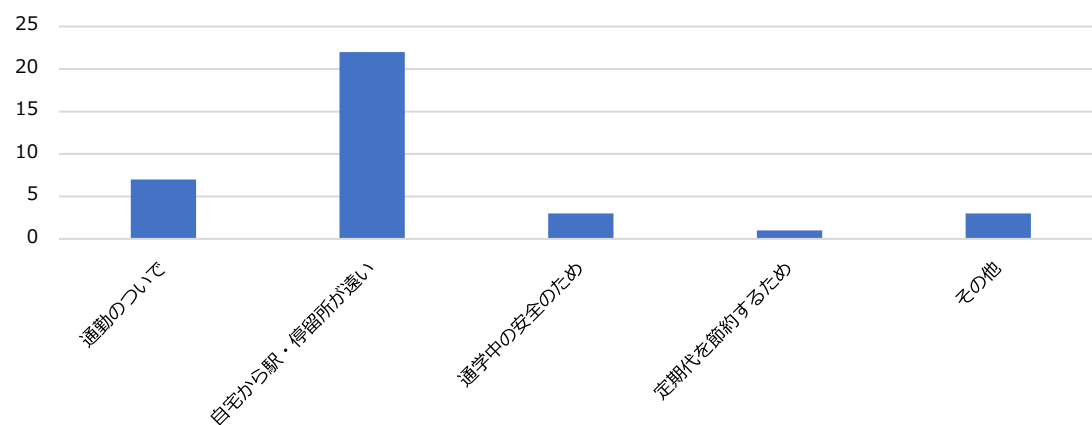
(イ)停留所までの交通手段（N=118）



(ウ)バス停まで送迎している人（複数回答）（N=27）

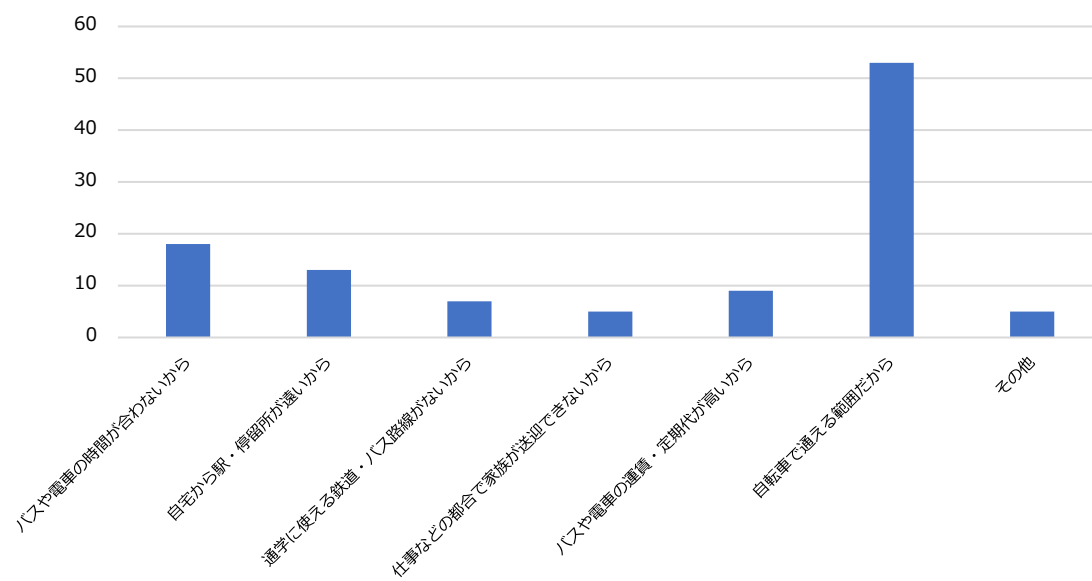


(エ) バス停まで送迎している理由（複数回答）（N=27）



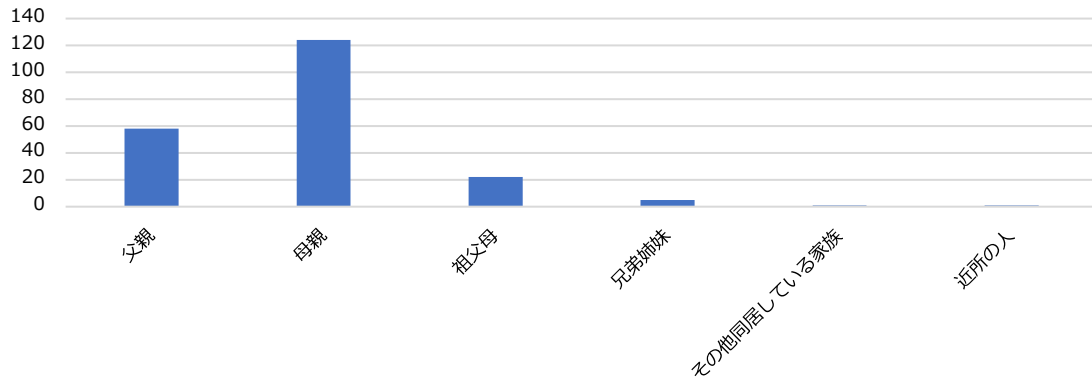
工. 自転車通学者

(ア) 自転車通学をしている理由（複数回答）（N=75）

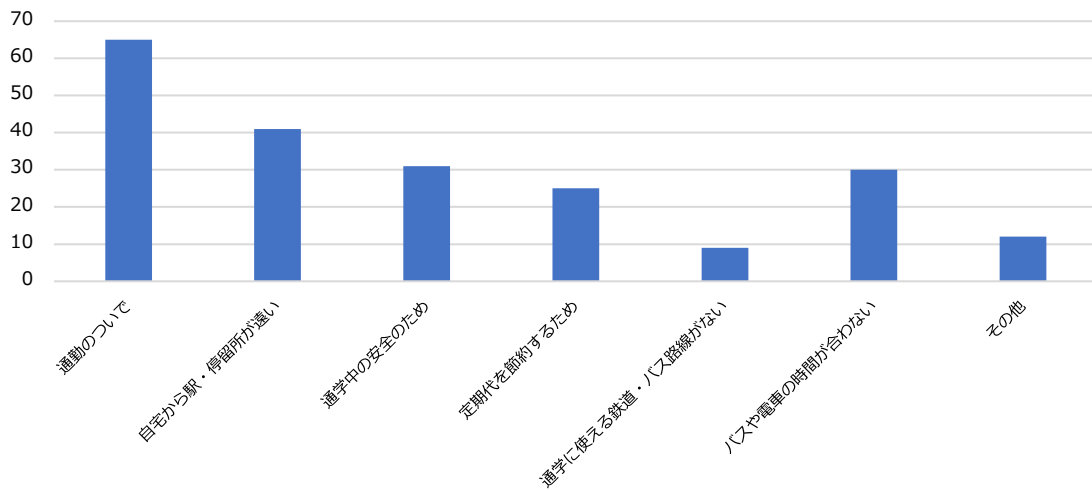


オ. 送迎通学者

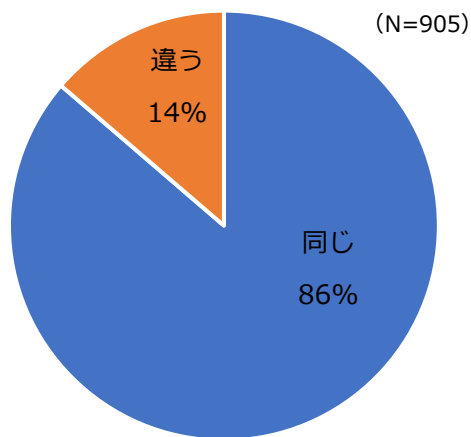
(ア)送迎している人（複数回答）（N=158）



(イ)送迎している理由（複数回答）（N=158）



カ. 行きと帰りで交通手段は同じかどうか



(ア) 行きの交通手段と帰りの交通手段の異同

N=95	行きの代表交通手段					
	JR	バス・乗合 タクシー	自転車	徒歩	送迎	無回答
同じ	422	95	75	64	120	5
違う	47	27	0	12	38	0

<通学先別集計>

	同じ	違う	合計
飯田高校	124	25	149
飯田風越高校	123	15	138
飯田 OIDE 長姫高校	182	34	216
飯田女子高校	134	20	154
下伊那農業高校	70	19	89
阿智高校	26	2	28
松川高校	94	8	102
阿南高校	28	1	29
合計	781	124	905

<居住地別集計>

市町村	同じ	違う	合計	
飯田市	445	75	520	
北部	松川町	68	3	71
	高森町	95	16	111
	喬木村	37	9	46
	豊丘村	25	2	27
	大鹿村	5	0	5
南部	阿南町	12	2	14
	下條村	29	8	37
	売木村	0	0	0
	天龍村	3	0	3
	泰阜村	7	2	9
西部	阿智村	18	4	22
	平谷村	3	0	3
	根羽村	2	0	2
その他	32	0	32	
合計	781	121	902	

(イ) 行き帰りで交通手段が異なる場合の代表交通手段

N=124		帰り手段				
		JR	バス・乗合 タクシー	自転車	徒歩	送迎
行き手段	JR	25	0	0	1	21
	バス・乗合タクシー	3	12	0	2	10
	自転車	0	0	0	0	0
	徒歩	1	0	0	0	11
	送迎	12	7	2	10	7

※行き・帰りの交通手段が同一のもの（JR⇔JR 25、バス⇔バス 12等）は、駅・バス停までの端末交通手段が違う場合や、行き帰りで利用する駅・バス停が異なるようなもの

キ. 自由意見(抜粋)

- 帰りの電車の時間が合わず、待つ時間が長いときがあります。塾の時間もあるのでお迎えになってしまいます。(飯田高校・飯田市在住)
- 三穂線が学校まで接続されるとありがたい。(飯田高校・飯田市在住)
- 高校生の利用に絞ったバス運行時間、路線を設定する。バスは大量輸送に専念する。その他の利用者はタクシーの利用補助を大幅に拡充してタクシーへ誘導(飯田高校・飯田市在住)
- 送迎がかなり負担です。(飯田高校・飯田市在住)
- 下校時の阿島線の7時台(遅い時間)を増やしてほしい(飯田高校・喬木村在住)

- 学校の終わりと電車の時刻が合わない為、家まで歩いて帰って来ます。定期券を買っているのに、電車を利用できない状態では悲しいです。(飯田風越高校・飯田市在住)
- 通勤通学利用者の多い時間帯に増便して欲しい。羽場、西部山麓線の便なども検討して欲しい。(飯田風越高校・飯田市在住)
- 部活終わりの時間に間に合う電車を増やしてほしいです！(飯田風越高校・喬木村在住)

- 6時半迄の部活の場合が多く、7時45分のバスしかない。家からバスで遠いので迎えが8時過ぎになり負担が大きい。(飯田 OIDE 長姫高校・阿智村在住)
- 帰りですが、電車があっても、バスと合わず、車での送迎となっています。朝は、登校時間が決まっているので、本数が少なくても合わせて乗りますが、帰りは、下校時間がまちまちになりますが、バスがありません。電車で到着しても、次の電車まで、バスがありません。電車とバスをもっと連携させてほしい。(飯田 OIDE 長姫高校・下條村在住)

- バス停が遠く、本数が少ないので組み合わせて利用するしかない。学校が半日の時は特に困る。(飯田女子高校・飯田市在住)
- 平日の朝、夕方の増便を希望します。(飯田女子高校・喬木村在住)

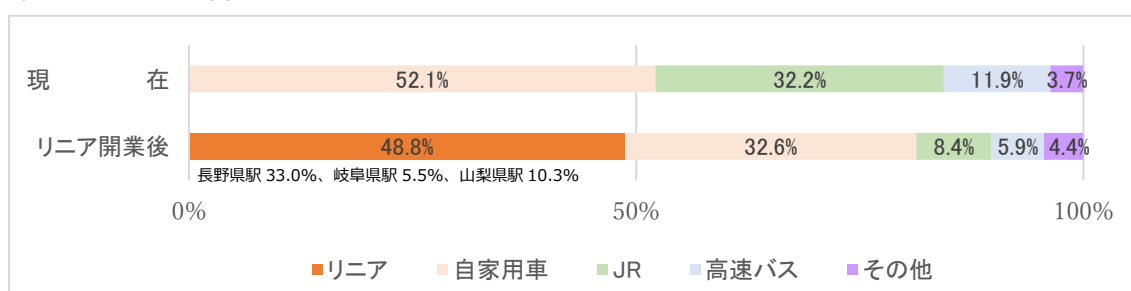
- 班活終わりの電車の時間が合わなくて大半が迎えになってしまうので、電車の時間か班活の時間を見直して欲しいです。(下伊那農業高校・高森町在住)
- 土日はバスの運行がないため駅から自宅までの移動手段が困る。(下伊那農業高校・下條村在住)
- 下校時の電車に合わせて、もう一本バスがあると有難いです。(下伊那農業高校・下條村在住)

(3) リニア中央新幹線長野県駅とのアクセスに係る意識調査

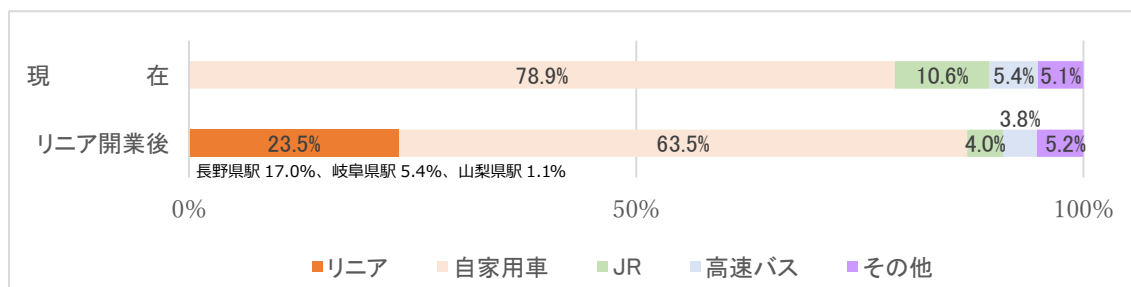
平成 29 年度 リニア中央新幹線長野県駅とのアクセスに係る意識調査より抜粋

- ・調査実施者 長野県上伊那地域振興局、長野県南信州地域振興局
- ・実施期間 平成 30 年 3 月
- ・対 象 ・伊那谷に来訪経験のある東京圏、名古屋圏、大阪圏の居住者
- ・手 法 インターネットリサーチを利用したアンケート調査
- ・回 答 数 1,030 人
- ・調査結果

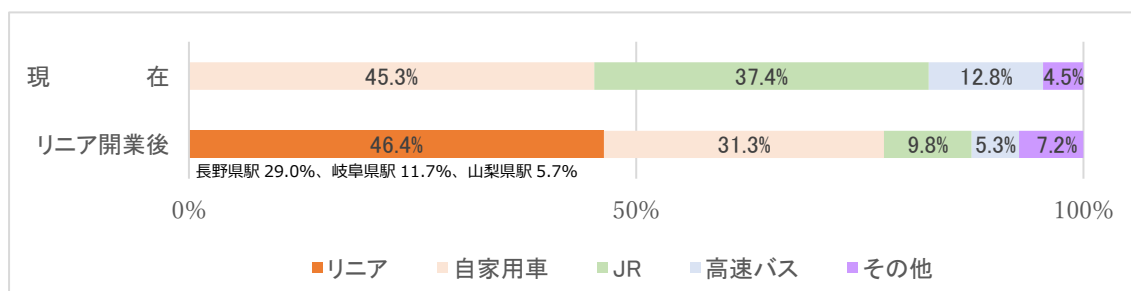
【東京圏から伊那谷への交通手段】



【名古屋圏から伊那谷への交通手段】

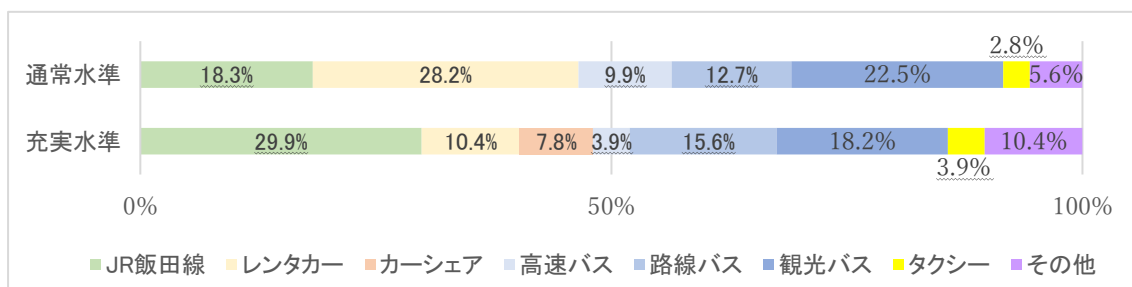


【大阪圏から伊那谷への交通手段】



【リニア開業リニア長野県駅とのアクセス手段】

県外観光客のリニア長野県駅を使うと回答した者の長野県駅とのアクセス手段



交通手段	通常水準の内容	充実水準の内容
JR 飯田線	JR 飯田線に乗換新駅ができ、現行どおりの1時間に1本程度の運行	JR 飯田線に乗換新駅ができ、 <u>リニア発着に合わせたダイヤで運行</u>
高速バス	主要な県内都市(伊那市や松本市など)の中心市街地へのバスが運行	主要な県内都市(伊那市や松本市など)の中心市街地へのバスに加え、 <u>主要な拠点へもサービス水準が高い(所要時間が短い、運行頻度が高いなど)直通バスが運行</u>
路線バス	飯田市街地までの路線バスが運行	飯田市街地に加え、 <u>隣接町の駅前など、近隣の主要な拠点への直通バスが運行</u> <u>運行頻度の高い飯田市内へのシャトルバスが運行</u>
レンタカー カーシェア	リニア長野県駅に常時利用できるレンタカーがある	リニア長野県駅に常時利用できるレンタカーがあり、 <u>主要な拠点にはカーシェアのステーションが配置</u>
タクシー	駅前広場に常時利用できるタクシーがある	駅前広場に常時利用できるタクシーがあり、 <u>スマートフォン等で予約がしやすく、リニア長野県駅から主要拠点まで定額で運行</u>
道路 (自家用車)	リニア長野県駅から中央自動車道に約2~3分でアクセスできる道路と SIC が整備 リニア長野県影木周辺の国道、県道等が改良	リニア長野県駅から中央自動車道に約2~3分でアクセスできる道路と SIC が整備 <u>周辺の都市間を連絡する道路整備を実施(主要道路が混雑しない)</u>

※ _____ は、通常水準よりも充実した点

4. 地域公共交通の実態

(1) 運行系統の現状

(令和5年4月現在 自家用有償旅客運送等その他の運行も含む)

路線体系	系統名 (ナンバリング、系統名)	関係市町村	事業区分	運行形態	運行便数 (平日1日あたり)	運営主体	運行主体	運送対象	GTFS-JP 整備状況	特徴的な取組み
基幹	JR 飯田線			鉄道	59	JR 東海	JR 東海	不特定		
基幹	E0 阿島線	飯田市、喬木村	a	路線定期運行	8	飯田市	信南交通	不特定	○	
基幹	W0-1 駒場線(切石)	飯田市、阿智村	a	路線定期運行	31	飯田市	信南交通	不特定	○	
基幹	W0-2 駒場線(市立病院)	飯田市、阿智村	a	路線定期運行	10	飯田市	信南交通	不特定	○	
基幹	S0 阿南線	阿南町、下條村、飯田市	e	路線定期運行	14	下伊那南部地域公共交通対策協議会	大新東	不特定	○	
准基幹	E1 遠山郷線	飯田市、喬木村	a	路線定期運行	7	飯田市	信南交通	不特定	○	
准基幹	E2 平岡線	飯田市、天龍村	a	路線定期運行	2	飯田市	信南交通	不特定	○	
准基幹	平岡線	飯田市、天龍村	c	区域運行	8	飯田市	遠山タツ	不特定	×	
准基幹	L1 市民バス循環線	飯田市	a	路線定期運行	22	飯田市	信南交通	不特定	○	
准基幹	上市田線	飯田市、高森町	c	区域運行	6	飯田市	北部タツ	不特定	×	第1便は定時 定路線運行
准基幹	S1 温田線	阿南町、売木村、泰阜村	e	路線定期運行	16	下伊那南部地域公共交通対策協議会	大新東	不特定	○	
准基幹	W1 西部コミュニティバス	阿智村、平谷村、根羽村	e	路線定期運行	10	根羽村	根羽観光バス	不特定	○	
准基幹	M1 大鹿線	大鹿村、松川町	a	路線定期運行	8	大鹿村	伊那バス	不特定	○	
支線	C2 市民バス久堅線	飯田市	a	路線定期運行	2	飯田市	アップルキャブ	不特定	○	
支線	C3 市民バス千代線	飯田市	a	路線定期運行	2	飯田市	アップルキャブ	不特定	○	
支線	C4 市民バス三穂線	飯田市	a	路線定期運行	2	飯田市	アップルキャブ	不特定	○	
支線	C5 市民バス大休線	飯田市	a	路線定期運行	4	飯田市	飯田風越タツ	不特定	○	
支線	飯田駅・桜町駅 風越高校線	飯田市	a	路線定期運行	6	飯田風越タツ	飯田風越タツ	特定	×	自主路線
支線	かごこし線	飯田市	c	区域運行	6	飯田市	飯田風越タツ	不特定	×	
支線	三穂線	飯田市	c	区域運行	4	飯田市	朝日交通	不特定	×	
支線	川路線	飯田市	c	区域運行	3	飯田市	朝日交通	不特定	×	
支線	竜東線	飯田市	c	区域運行	6	飯田市	アップルキャブ	不特定	×	

支線	遠山郷線	飯田市	c	区域運行	5	飯田市	天竜観光タクシー	不特定	×	月木、水金のみの時間帯あり
支線	上村線	飯田市	c	区域運行	3	飯田市	天竜観光タクシー	不特定	×	金のみ運行
支線	下栗線	飯田市	c	区域運行	3	飯田市	天竜観光タクシー	不特定	×	水のみ運行
支線	須沢線	飯田市	c	区域運行	2	飯田市	天竜観光タクシー	不特定	×	金のみ運行
支線	上島線	飯田市	c	区域運行	2	飯田市	天竜観光タクシー	不特定	×	水のみ運行
支線	八重河内線	飯田市	c	区域運行	4	飯田市	遠山タクシー	不特定	×	
支線	遠山郷高校通学支援線	飯田市	c	路線定期	2	飯田市	アップルキャブ	不定期	○	
支線	山本西部山麓線	飯田市	c	区域運行	4	飯田市	アップルキャブ	不特定	×	
支線	M3 部奈線	松川町	a	路線定期運行	10	松川町	伊那バス	不特定	○	
支線	M6 上片桐・大島通学便	松川町	a	路線定期運行	5	松川町	丸茂自動車	小中学生	○	
支線	M7 生田線	松川町	a	路線定期運行	10	松川町	伊那バス	不特定	○	
支線	チョイソコまつかわ	松川町	c	区域運行	不特定	松川町	丸茂自動車 伊那バス	不特定	×	町内フルデマ ンド (R5.4~)
支線	K1 柿丸あったかバス (山吹エリア)	高森町	a	路線定期運行	6	高森町	北部タクシー	不特定	○	
支線	K2 柿丸あったかバス (市田エリア)	高森町	a	路線定期運行	6	高森町	北部タクシー	不特定	○	
支線	K3 おはよう/ただいまバス (下平駅発着)	高森町	a	路線定期運行	2	高森町	北部タクシー	特定	○	
支線	K4 おはよう/ただいまバス (市田駅発着)	高森町	a	路線定期運行	2	高森町	北部タクシー	特定	○	
支線	N2 阿南町民バス (富草コース)	阿南町	e	路線定期運行	2	阿南町	大新東	不特定	×	
支線	N3 阿南町民バス (大下條コース)	阿南町	e	路線定期運行	2	阿南町	大新東	不特定	×	
支線	N4 阿南町民バス (和合コース)	阿南町	e	路線定期運行	2	阿南町	大新東	不特定	×	スクールバス混乗
支線	W2 巡回バス伍和線	阿智村	e	路線定期運行	5	阿智村	伍和産業	不特定	×	
支線	W3 巡回バス春日・智里西線	阿智村	e	路線定期運行	3	阿智村	伍和産業	不特定	×	
支線	W4 巡回バス浪合線	阿智村	e	路線定期運行	6	阿智村	伍和産業	不特定	○	
支線	W5 巡回バス清内路線	阿智村	e	路線定期運行	10	阿智村	伍和産業	不特定	○	
支線	W6 巡回バス智里東線	阿智村	e	路線定期運行	3	阿智村	伍和産業	不特定	×	
支線	乗合タクシー駒場・春日方面	阿智村	c	区域運行	8	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	帰宅便

支線	乗合タクシー 伍和方面	阿智村	c	区域運行	8	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	帰宅便
支線	乗合タクシー 駒場・智里東・混合方面	阿智村	c	区域運行	8	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	帰宅便
支線	乗合タクシー 清内路方面	阿智村	c	区域運行	8	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	帰宅便
支線	乗合タクシー 昼神・智里西方面	阿智村	c	区域運行	8	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	帰宅便
支線	乗合タクシー 伍和デマンドタクシー	阿智村	c	区域運行	4	阿智村	アップルキャブ	不特定	×	
支線	R2 神原線	天龍村	e	路線定期運行	8	天龍村	天龍村	不特定	×	
支線	やまびこデリ号	天龍村	e	区域運行	不特定	天龍村	天龍村	不特定	×	R4.7 より運行
支線	E3 大島線	喬木村	a	路線定期運行	10	喬木村	北部タクシー	不特定	×	
支線	E4 氏乗線	喬木村	a	路線定期運行	10	喬木村	北部タクシー	不特定	○	
支線	E5 たかぎコミュニティバス阿島線	喬木村	e	路線定期運行	6	喬木村	北部タクシー	不特定	×	火・金
支線	E6 たかぎコミュニティバス伊久間線	喬木村	e	路線定期運行	4	喬木村	北部タクシー	不特定	×	月・木
支線	E7 たかぎコミュニティバス厚生病院線	喬木村	e	路線定期運行	1	喬木村	北部タクシー	不特定	×	
支線	T2 滝川阿島北線	豊丘村	e	路線定期運行	2	豊丘村	大新東	不特定	○	
支線	T3 堀越線	豊丘村	e	路線定期運行	8	豊丘村	大新東	不特定	○	
支線	T4 佐原線	豊丘村	e	路線定期運行	8	豊丘村	大新東	不特定	○	
支線	T5 福島線	豊丘村	e	路線定期運行	4	豊丘村	大新東	不特定	○	
支線	T6 壬生沢福島線	豊丘村	e	路線定期運行	4	豊丘村	大新東	不特定	○	
支線	T7 壬生沢線	豊丘村	e	路線定期運行	4	豊丘村	大新東	不特定	○	
観光特化路線	鳥倉線 (登山バス)	大鹿村、松川町	b	路線不定期運行	4	大鹿村	伊那バス	不特定	×	夏季シーズン運行
その他の運行	交通空白地有償運送(旧過疎地有償運送)	大鹿村	g	不定期運行	不特定	(特非)あんじゃネット大鹿		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(特非)みんなの手		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(福)飯田市社協		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(福)八反田		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(特非)福祉ネットワーク花の木		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(特非)ライフケアいいだ		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市	h			(特非)生活応援ネットスキップ		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	飯田市、松川町、高森町、喬木村、	h			(特非)ポケット		特定	×	

		豊丘村、大鹿村								
その他の運行	福祉有償運送	下條村	h			(福)萱垣会		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	阿南町	h			(福)阿南町社協	(福)阿南町社協	特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	根羽村	h			(福)根羽村社協		特定	×	近隣町村
その他の運行	福祉有償運送	天龍村	h			(福)天龍村社協		特定	×	200円/回
その他の運行	福祉有償運送	泰阜村	h			(福)泰阜村社協		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	泰阜村	h			(福)泰阜村社協		特定	×	R2.10 運行開始
その他の運行	福祉有償運送	喬木村	h			(福)喬木村社協		特定	×	
その他の運行	福祉有償運送	大鹿村	h	不定期運行		(福)大鹿村社協		特定	×	
その他の運行	丘の上プチバス「ブッチー」	飯田市	i	路線定期運行		飯田市	信南交通	不特定	×	無料、土日祝日
その他の運行	福祉移動サービス「ささえ愛」	阿智村	i			阿智村	智里東自治協議会	特定		月2回まで無料
その他の運行	根羽村無料巡回バス	根羽村	i	路線定期運行		根羽村	根羽村	特定	×	無料
その他の運行	下條村福祉バス	下條村	i	路線定期運行		下條村	下條村	特定	×	無料
その他の運行	売木村福祉バス	売木村	i	路線定期運行		売木村	売木村	特定	×	無料
その他の運行	泰阜村福祉バス	泰阜村	i	路線定期運行		泰阜村	泰阜村	特定	×	無料
その他の運行	大鹿村循環バス	大鹿村	i	路線定期運行	4	大鹿村	大鹿村	特定	×	無料
その他の運行	スクールバス遠山線	飯田市	i	スクールバス		飯田市	飯田市	特定	×	
その他の運行	スクールバス屋敷・中根線	飯田市	i	スクールバス		飯田市	飯田市	特定	×	
その他の運行	スクールバス程野線	飯田市	i	スクールバス		飯田市	飯田市	特定	×	
その他の運行	スクールバス小規模特認校線	飯田市	i	スクールバス		飯田市	飯田市	特定	×	
その他の運行	高森町スクールバス	高森町	i	スクールバス	2	高森町	北部ｸﾞﾗｰ	特定	×	
その他の運行	阿智第一小学校スクールバス	阿智村	i	スクールバス		阿智村	阿智村	特定	×	
その他の運行	清内路小学校スクールバス	阿智村	i	スクールバス		阿智村	阿智村	特定	×	
その他の運行	阿智中学校スクールバス	阿智村	i	スクールバス		阿智村	阿智村	特定	×	
その他の運行	清内路夜間送迎サービス	阿智村	i	スクールバス		阿智村	阿智村	特定	×	高校生通学便 (帰りのみ)
その他の運行	智里西通学支援サービス	阿智村	i	スクールバス		阿智村	阿智村	特定	×	高校生通学便 (行きのみ)
その他の運行	平谷村保育所送迎バス	平谷村	i	スクールバス		平谷村	平谷村	特定	×	
その他の運行	平谷中学校送迎バス	平谷村	i	スクールバス		平谷村	平谷村	特定	×	
その他の運行	根羽村スクールバス	根羽村	i	スクールバス		根羽村	根羽村	特定	×	
その他の運行	天龍村スクールバス	天龍村	i	スクールバス		天龍村	天龍村	特定	×	
その他の運行	泰阜村保育所バス	泰阜村	i	スクールバス		泰阜村	泰阜村	特定	×	
その他の運行	泰阜村スクールバス	泰阜村	i	スクールバス		泰阜村	泰阜村	特定	×	

その他の運行	大鹿村スクールバス	大鹿村	i	スクールバス		大鹿村	大鹿村	特定	×	
--------	-----------	-----	---	--------	--	-----	-----	----	---	--

※ 事業区分

- a : 一般乗合旅客自動車運送事業(路線定期運行)
 - b : 一般乗合旅客自動車運送事業(路線不定期運行)
 - c : 一般乗合旅客自動車運送事業(区域運行)
 - d : 一般乗用旅客運送事業
 - e : 自家用有償旅客運送(市町村運営有償運送 - 交通空白運送)
 - f : 自家用有償旅客運送(市町村運営有償運送 - 市町村福祉輸送)
 - g : 自家用有償旅客運送(公共交通空白地有償運送)
 - h : 自家用有償旅客運送(福祉有償運送)
 - i : その他
- } 緑ナンバー
- } 白ナンバー

※ (福) : 社会福祉協議会、(特非) : NPO 法人

(2) 系統別利用者数の推移

(JR 飯田線、路線バス、乗合タクシー、自家用有償旅客運送等)

路線 体系	系統名 (ナンバリング、系統名)	利用者数(人)					H27年度から R1年度の増減		備考
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	増減(人)	比率(%)	
基幹	JR 飯田線	2,046,920	1,998,360	1,996,915	1,917,345	1,866,610	▲180,310	91.2	乗車人数総数
基幹	E0 阿島線	24,181	23,105	21,453	24,945	21,729	▲2,452	89.9	
基幹	W0 駒場線	228,467	232,863	231,998	230,558	219,540	▲8,927	96.1	
基幹	S0 阿南線	44,542	42,930	39,598	38,013	36,086	▲8,456	81.0	S1 温田線含む
准基幹	E1 遠山郷線	18,761	15,305	15,692	16,539	16,567	▲2,194	88.3	
准基幹	E2 平岡線	2,141	1,997	1,761	1,548	716	▲1,425	33.4	
准基幹	平岡線	3,813	3,783	3,420	3,472	2,730	▲1,083	71.6	
准基幹	L1 循環線	84,406	83,266	81,102	81,870	83,323	▲1,083	98.7	
准基幹	上市田線	2,685	2,272	2,248	2,804	2,742	57	102.1	
准基幹	S1 温田線	-	-	-	-	-	-	-	
准基幹	W1 西部コミュニティバス	12,874	11,610	14,413	11,492	9,231	▲3,643	71.7	
准基幹	M1 大鹿線	10,184	8,505	7,913	8,293	8,371	▲1,813	82.2	
支線	C2 市民バス久堅線	2,672	3,466	2,506	2,395	2,325	▲347	87.0	
支線	C3 市民バス千代線	3,109	2,644	1,911	2,439	2,738	▲371	88.1	
支線	C4 市民バス三穂線	3,631	2,702	4,037	5,112	4,564	933	125.7	
支線	C5 市民バス大休線	4,311	3,936	4,255	3,453	2,892	▲1,419	67.1	
支線	飯田駅・桜町駅 風越高校線	15,679	15,203	14,789	13,264	11,154	▲4,525	71.1	
支線	かざこし線	2,110	2,190	2,231	2,056	1,638	▲472	77.6	
支線	三穂線	3,585	3,299	2,830	2,581	2,693	▲892	75.1	
支線	川路線	1,643	1,573	1,459	1,128	1,079	▲564	65.7	
支線	竜東線	8,000	7,789	7,278	7,075	5,913	▲2,087	73.9	
支線	遠山郷線	608	393	440	434	432	▲176	71.1	
支線	上村線	170	144	138	154	96	▲74	56.5	
支線	下栗線	243	267	232	274	270	27	111.1	
支線	須沢線	155	165	103	70	40	▲115	25.8	
支線	上島線	16	30	2	4	2	▲14	12.5	
支線	八重河内線	1,314	1,323	1,003	540	928	▲386	70.6	
支線	遠山郷高校通学支援線	292	427	452	190	198	▲94	67.8	

支線	山本西部山麓線	-	-	-	-	556	-	-	R2.4より本格運行
支線	M2 上片桐循環線	4,686	3,868	3,980	3,861	3,502	▲1,184	74.7	
支線	M3 部奈線	7,027	7,194	7,286	7,894	6,476	▲551	92.2	
支線	M4 生田循環部奈線	2,579	2,880	3,178	2,958	2,448	▲131	94.9	月水金運行
支線	M5 生田循環中山柄山線	2,899	2,470	2,626	2,357	1,860	▲1,039	64.2	火水土運行
支線	M6 上片桐・大島通学便	6,869	6,413	5,067	4,375	3,628	▲3,241	52.8	
支線	M7 生田線	8,990	8,009	7,938	7,086	5,580	▲3,410	62.1	
支線	M8 大島循環線	4,520	3,980	3,759	3,360	2,833	▲1,687	62.7	
支線	生田地区デマンドタクシー	-	-	-	-	269	-	-	R2.1より
支線	K1 柿丸あったかバス（山吹エリア）								
支線	K2 柿丸あったかバス（市田エリア）	-	-	-	10,413	8,689	-	-	R2.10より本格運行
支線	K3 おはようただいまバス（下平駅発着）								
支線	K4 おはようただいまバス（市田駅発着）								
支線	N2 阿南町民バス（富草コース）	8,719	6,692	4,501	4,062	3,578	▲5,141	41.0	H28.10より3台 運行（5台→3台）
支線	N3 阿南町民バス（大下條コース）								
支線	N4 阿南町民バス（和合コース）								
支線	W2 巡回バス伍和・智里東線	6,213	5,665	5,304	5,018	4,967	▲1,246	79.9	
支線	W3 巡回バス春日・智里西線	5,476	5,111	4,428	3,540	2,775	▲2,701	50.7	
支線	W4 巡回バス浪合線	1,607	1,735	2,391	2,243	2,452	845	152.6	
支線	W5 巡回バス清内路線	8,438	8,900	8,517	8,075	8,142	▲296	96.5	
支線	W6 巡回バス智里東線	-	-	-	-	-	-	-	R2.9より運行
支線	乗合タクシー 駒場・春日方面	-	-	-	45	119	-	-	H30.4より本格運行
支線	乗合タクシー 伍和方面	-	-	-	235	247	-	-	H30.4より本格運行
支線	乗合タクシー 駒場・智里東・浪合方面	-	-	-	225	301	-	-	H30.4より本格運行
支線	乗合タクシー 清内路方面	-	-	-	144	241	-	-	H30.4より本格運行
支線	乗合タクシー 昼神・智里西方面	-	-	-	168	155	-	-	H30.4より本格運行
支線	乗合タクシー 伍和デマンドタクシー	-	-	-	-	-	-	-	R2.9より本格運行
支線	R2 神原線	4,328	3,618	3,127	3,197	2,985	▲1,343	69.0	
支線	E3 大島線	2,590	2,091	2,346	2,257	2,831	241	109.3	
支線	E4 氏乗線	4,574	4,404	3,265	2,701	2,723	▲1,851	59.5	
支線	E5 たかぎコミュニティバス阿島線	-	1,456	1,834	1,338	712	-	-	
支線	E6 たかぎコミュニティバス伊久間線	-	1,414	1,503	1,472	1,499	-	-	
支線	E7 たかぎコミュニティバス厚生病院線	-	-	-	93	90	-	-	H30.4より本格運行

支線	T2 滝川阿島北県道線	1,752	1,767	2,310	2,508	2,365	613	135.0	
支線	T3 堀越線	1,449	1,749	1,628	1,918	2,320	871	160.1	
支線	T4 佐原線	1,754	1,225	1,208	1,459	1,356	▲398	77.3	
支線	T5 福島線	241	102	67	221	568	327	235.7	
支線	T6 壬生沢福島線	442	334	353	667	1,016	574	229.9	
支線	T7 壬生沢線	350	405	346	1,163	1,296	946	370.3	
観光特 化路線	鳥倉線(登山バス)	998	1,657	1,532	1,540	1,364	366	136.7	H26 1,318
JR 飯田線を除く合計		566,093	554,326	541,758	547,296	517,940	▲48,153	91.5	
総 合 計		2,613,013	2,552,686	2,538,673	2,464,641	2,384,550	▲228,463	91.3	

(3) 系統別輸送コスト

(令和元年度実績 運行経費は、車両減価償却費、修繕料、その他の支出を含まない額)

路線 体系	系統名	運行経費 (円)	運行経費に係る収入(円)			利用者数 (人)	備考
			運賃収入	補助金	市町村負担		
基幹	E0 阿島線	19,258,629	3,716,370	10,184,000	5,358,259	21,729	
基幹	W0-1 駒場線(切石)	64,011,278	42,100,777	12,938,000	8,972,501	219,540	
基幹	W0-2 駒場線(市立病院)						
基幹	S0 阿南線	25,161,003	6,670,000	9,116,500	9,374,503	36,086	利用者数はS1 温田線を含む
准基幹	E1 遠山郷線	22,839,241	4,660,707	315,000	17,863,534	17,283	
准基幹	E2 平岡線						
准基幹	平岡線	8,139,615	461,200	0	7,678,415	2,730	(区域運行)
准基幹	L1 市民バス循環線	31,161,394	13,231,325	0	17,930,069	83,323	
准基幹	上市田線	8,031,024	831,920	976,000	6,223,104	2,742	(区域運行)
准基幹	S1 温田線	15,421,259	1,164,800	7,944,500	6,311,959		利用者数はS0 阿南線と合算
准基幹	W1 西部コミュニティバス	14,951,572	1,413,552	4,537,000	9,001,020	9,231	
准基幹	M1 大鹿線	20,306,056	1,211,163	5,753,000	13,341,893	8,371	
支線	C2 市民バス久堅線	10,078,025	621,300	2,047,000	7,409,725	2,325	
支線	C3 市民バス千代線					2,738	
支線	C4 市民バス三穂線					4,564	
支線	C5 市民バス大休線	3,205,910	530,350	0	2,675,560	2,892	
支線	飯田駅・桜町駅 風越高校線						自主営業路線
支線	かごこし線	1,943,080	360,700	0	1,582,380	1,638	(区域運行)
支線	三穂線	4,335,983	898,890	510,000	2,927,093	2,693	(区域運行)
支線	川路線	2,306,657	393,460	0	1,913,197	1,079	(区域運行)
支線	竜東線	11,029,462	2,473,150	1,696,000	6,860,312	5,913	(区域運行)
支線	遠山郷線	2,170,948	94,370	0	2,076,578	432	(区域運行)
支線	上村線	488,226	31,160	0	457,066	96	(区域運行)
支線	下栗線	863,073	150,620	0	712,453	270	(区域運行)
支線	須沢線	130,020	12,000	0	118,020	40	(区域運行)
支線	上島線	10,814	600	0	10,214	2	(区域運行)
支線	八重河内線	1,114,463	0	0	1,114,463	928	(区域運行)
支線	遠山郷高校通学支援線	1,875,366	10,000	168,000	1,697,366	198	(デマンド制)

支線	山本西部山麓線	1,008,972	265,290	0	743,682	556	(区域運行)
支線	M2 上片桐循環線	14,185,260	197,700	3,303,000	10,684,560	3,502	利用者数を除き M6 上片桐・大島通学便を含む
支線	M3 部奈線	9,053,540	3,600	0	9,049,940	6,476	
支線	M4 生田循環峠部奈線	13,506,932	95,600	1,652,000	11,759,332	4,308	利用者を除き生田地区デマンドタクシーを含む
支線	M5 生田循環中山柄山線						
支線	M6 上片桐・大島通学便					3,628	利用者数を除き M2 上片桐循環線に統合
支線	M7 生田線	12,358,420	10,100	0	12,348,320	5,580	
支線	M8 大島循環線	10,267,800	22,800	2,551,000	7,694,000	2,833	
支線	生田地区デマンドタクシー					269	(区域運行)利用者を除き M4 峠部奈線・M5 中山柄山線に統合
支線	K1 柿丸あったかバス(山吹エリア)	9,900,000	0	0	9,900,000	8,689	
支線	K2 柿丸あったかバス(市田エリア)						
支線	K3 おはようただいまバス(下平駅発着)						
支線	K4 おはようただいまバス(市田駅発着)						
支線	N2 阿南町民バス(富草コース)	17,603,846	356,900	0	17,246,946	3,578	
支線	N3 阿南町民バス(大下條コース)						
支線	N4 阿南町民バス(和合コース)						
支線	W2 巡回バス伍和・智里東線	6,461,631	487,070	2,566,000	3,408,561	4,967	
支線	W3 巡回バス春日・智里西線	5,156,147	368,148	1,121,000	3,666,999	2,775	
支線	W4 巡回バス浪合線	4,399,935	347,813	1,453,000	2,599,122	2,452	
支線	W5 巡回バス清内路線	6,626,668	483,770	2,175,000	3,967,898	8,142	
支線	W6 巡回バス智里東線						R1 年度運行なし
支線	乗合タクシー駒場・春日方面	2,761,890	596,950	0	2,164,940	1,063	(区域運行)
支線	乗合タクシー伍和方面						(区域運行)
支線	乗合タクシー駒場・智里東・浪合方面						(区域運行)
支線	乗合タクシー清内路方面						(区域運行)
支線	乗合タクシー昼神・智里西方面						(区域運行)
支線	乗合タクシー伍和デマンドタクシー						(区域運行)R1 年度運行なし
支線	R2 神原線	8,072,329	331,630	4,619,000	3,121,699	2,985	
支線	E3 大島線	19,308,397	139,050	704,000	18,287,297	2,831	
支線	E4 氏乗線		178,050			2,723	
支線	E5 たかぎコミュニティバス阿島線	5,973,200	4,600	0	5,968,600	712	

支線	E6 たかぎコミュニティバス伊久間線					1,499	
支線	E7 たかぎコミュニティバス厚生病院線					90	
支線	T2 滝川阿島北線	1,515,323	300	0	1,515,023	2,365	
支線	T3 堀越線	6,061,292	9,100	2,461,500	3,590,692	2,320	
支線	T4 佐原線	6,061,292	5,000	547,500	5,508,792	1,356	
支線	T5 福島線	1,515,323	700	0	1,514,623	568	
支線	T6 壬生沢福島線	3,030,646	11,100	512,500	2,507,046	1,016	
支線	T7 壬生沢線	1,515,323	700	630,500	884,123	1,296	
観光特 化路線	鳥倉線（登山バス）						自主営業路線
合計		437,212,264	84,954,385	80,481,000	271,776,879	505,422	

(4) 系統別運賃

(令和2年10月現在)

系統名	運賃	割引等	回数券	定期券
E0 阿島線	エリア制 200円～500円	小学生以下、障害者手帳・母子手帳提示半額 未就学児は保護者1名につき1名無料 土日祝日は、大人1名につき小学生以下3名まで無料	1,000円で1,200円分、学生・65歳以上は1,300円分 運転免許返納時回数券交付	上限、運賃400円以上で10,000円(1ヶ月)、28,000円(3ヶ月)
W0-1 駒場線(切石経由)	エリア制 100円～500円			
W0-2 駒場線(市立病院経由)	エリア制 100円～400円			
S0 阿南線	エリア制 100円～600円	運転免許自主返納者は無料(阿南町、下條村、売木村、天龍村、泰阜村に住所を有する者)	1,000円で1,000円分	
E1 遠山郷線	エリア制 100円～600円	小学生以下、障害者手帳・母子手帳提示半額 未就学児は保護者1名につき1名無料 土日祝日は、大人1名につき小学生以下3名まで無料		上限、運賃400円以上で10,000円(1ヶ月)、28,000円(3ヶ月)
E2 平岡線	エリア制 100円～600円			
平岡線	エリア制 100円～600円	小学生以下、障がい者及び妊娠中の方は半額	1,000円で1,200円分、学生・65歳以上は1,300円分 運転免許返納時回数券交付	上限、運賃400円以上で10,000円(1ヶ月)、28,000円(3ヶ月)
L1 循環線	一律200円(市街地エリア内乗降100円)	小学生以下、障害者手帳・母子手帳提示半額 未就学児は保護者1名につき1名無料 土日祝日は、大人1名につき小学生以下3名まで無料 フリーパス券5,000円(1ヶ月)		
上市田線	エリア制 350円～550円	小学生以下、障がい者及び妊娠中の方は半額		
S1 温田線	エリア制 100円～600円	運転免許自主返納者は無料(阿南町、下條村、売木村、天龍村、泰阜村に住所を有する者)	1,000円で1,000円分	
W1 西部コミュニティバス	一律200円	同一村内100円	1,800円で2,000円分	
M1 大鹿線	距離制 100円～500円	小学校未就学児無料 身障者等半額	1,000円で1,300円分 (70歳以上のみ敬老回数券)	高校生通学定期(無料)
C2 市民バス久堅線	エリア制 200円～400円	小学生以下、障害者手帳・母子手帳提示半額 未就学児は保護者1名につき1名無料 土日祝日は、大人1名につき小学生以下3名まで無料	1,000円で1,200円分、学生・65歳以上は1,300円分 運転免許返納時回数券交付	上限、運賃400円以上で10,000円(1ヶ月)、28,000円(3ヶ月)
C3 市民バス千代線	エリア制 200円～400円			
C4 市民バス三穂線	エリア制 100円～300円	小学生以下、障害者手帳・母子手帳提示半額 未就学児は保護者1名につき1名無料 土日祝日は、大人1名につき小学生以下3名まで無料		
C5 市民バス大休線	一律200円			

		で無料 フリーパス券 5,000 円(1 ヶ月)		
かごこし線	一律 300 円	小学生以下、障がい者及び妊娠中の方は半額		
三穂線	エリア制 300 円~700 円			
川路線	エリア制 300 円~750 円			
竜東線	エリア制 300 円~850 円			
遠山郷線	エリア制 100 円~700 円			
上村線	エリア制 300 円~890 円			
下栗線	エリア制 300 円~890 円			
須沢線	一律 300 円			
上島線	一律 300 円			
八重河内線	一律 300 円			
遠山郷高校通学支援線	一律 700 円(一部 300 円)		1,000 円で 1,300 円分	10,000 円(1 ヶ月)、片道定期券 5,000 円(1 ヶ月)
山本西部山麓線	エリア制 300 円~600 円		1,000 円で 1,200 円分、学生・65 歳以上は 1,300 円分 運転免許返納時回数券交付	
飯田駅・桜町駅 風越高校線	一律 100 円			
M2 上片桐循環線 M3 部奈線 M4 生田循環峠部奈線 M5 生田循環中山柄山線 M6 上片桐・大島通学便 M7 生田線 M8 大島循環線	一律 200 円	小中高校生半額	1,000 円で 1,100 円分 2,000 円で 2,200 円分	高校生用通学定期券 1 ヶ月(1,000 円)、3 ヶ月(3,000 円)、6 ヶ月(6,000 円) 小中学生定期券(無料) ※全路線(デマンドタクシーを除く)で利用可
生田地区デマンドタクシー	一律 400 円	小中高校生は一律 300 円 無料乗車証明書を持つ 65 歳以上の方は一律 200 円 (1)小学校就学前の方 (2)身体障がい者手帳、療育手帳及び精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方 (3)要支援及び要介護認定の方 (4)障がい者福祉施設に通所の方 (1)~(4)は無料		

K1、K2 柿丸あったかバス K3、K4 おはようただいまバス	大人 200 円	障がい者半額、高校生 100 円(障がい者半額)、小中学生 10 円、小学生未満無料	1,000 円で 2,000 円分	
N2、N3、N4 阿南町民バス	ゾーン制 100 円～300 円			
W2 巡回バス伍和線 W3 巡回バス春日・智里西線 W4 巡回バス浪合線 W5 巡回バス清内路線 W6 巡回バス智里東線	一律 100 円	中学生以下無料	1,000 円で 1,100 円分交付 運転免許返納時に回数券交付	
乗合タクシー駒場・春日方面	エリア制 200 円～300 円			
乗合タクシー伍和方面	エリア制 250 円～600 円			
乗合タクシー駒場・智里東・浪合方面	エリア制 250 円～900 円			
乗合タクシー清内路方面	エリア制 650 円～700 円			
乗合タクシー昼神・智里西方面	エリア制 500 円～850 円			
乗合タクシー伍和デマンドタクシー	一律 100 円			
R2 神原線	距離制 20 円～300 円	中学生以下、70 歳以上の村民、半額 温泉利用者に限り、温泉前停留所からの帰りは無料	1,000 円で 1,100 円分	
E3 大島線 E4 氏乗線 E5 たかぎコミュニティバス阿島線 E6 たかぎコミュニティバス伊久間線 E7 たかぎコミュニティバス厚生病院線	エリア制 100 円～300 円	村内エリア(100 円区間): 65 歳以上で無料バス持参の方は無料		村内エリアの場合 3,200 円(1 カ月) 障がい者割引 1,600 円(1 カ月)
T2 滝川阿島北県道線 T3 堀越線 T4 佐原線 T5 福島線 T6 壬生沢福島線 T7 壬生沢線	一律 100 円	高校生以下無料 65 歳以上 申請により無料(乗降無料バス発行) 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障害者手帳をお持ちの方は無料		
鳥倉線	距離制 150 円～1,770 円 登山用リュック等の大きな荷物は、小児運賃と同額	小学校未就学児は半額 ただし、小学生以上のお客様が同伴する 1 歳以上の小学校就学前の小児についてはお客様 1 名につき 1 名を無償とし、1 歳未満の小児については		

	の荷物代を徴収 総重量 10kg、総容積 0.027 m ³ (0.3 m ³)	無償 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、児童福祉法の適用を受けるものは半額(10 円未満の端数は 10 円単位に四捨五入)		
--	---	--	--	--

(5) タクシー券等導入状況

(令和2年10月現在)

市町村	サービス名	対象者	サービス内容	備考
飯田市	重度心身障害者タクシー利用券給付	(1)身体障害者手帳 1～3 級の方で、在宅の方。 (2)身障手帳 3 級外部障害の方は前年分の所得税非課税が条件	飯田下伊那地域内でタクシーを利用した場合 乗車にかかる料金の一部を助成 年間 1 人 15,000 円分支給 (500 円券×26 枚、100 円券×20 枚)	
松川町	ひまわり乗車券	(1)身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が 1 級から 3 級に該当する者 (2)療育手帳の交付を受け、障害の程度が A1 及び A2 に該当する者 (3)精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、障害の程度が 1 級及び 2 級に該当する者 (4)65 歳(交付年度において 65 歳に到達するものを含む。)以上のひとり暮らしの者 (5)介護保険の認定を受けた者で、要介護度 3 から要介護度 5 に該当する者 (6) 認知症の日常生活自立度がⅢからⅣの者 (7)その他特に町長が必要と認めた者 ※上記のいずれかに該当する者	年間 1 人 19,200 円分支給	
高森町	寿タクシー事業	町内に住所があり、次に掲げる項目に全て当てはまる方 (1)自動車運転免許証のない町民 (2)満 77 歳以上の方または身体障害者手帳 1、2 級の方 (3)介護施設または障害者支援施設に入所していない方	高森町内および町外指定病院*までの利用を以下のように補助 ・利用料金が 2,000 円までの場合、半額を利用者が負担 ・利用料金が 2,000 円以上の場合、一律 1,000 円を利用者が負担 ・町外指定病院まで利用する場合、町内利用料金と町外利用料金を分けて、それぞれに上記 1、2 の料金を当てはめて計算。最大で 2,000 円が自己負担	*町外指定病院 飯田病院・飯田市立病院・健和会病院・下伊那赤十字病院・瀬口脳神経外科
高森町	おでかけタクシー券	町内に住所があり、次に掲げる項目に全て当てはまる方 (1)65 歳以上、77 歳未満で運転免許を持っていない方 (2)家族全員が自動車運転免許を持っていない方	年間 1 人 24,000 円分支給 (500 円×16 枚を 3 冊)	申請月によって金額が異なる

		(3)介護保険法に定める次のいずれかに該当する方 (※) (4)タクシー券有効期限内に介護タクシー利用補助事業を受ける意志がない方 (5)介護保険施設に入所していない方 ※要介護 1~5、要支援 1,2、地域包括支援センターの職員が訪問し対象と認めた方		
阿南町	タクシー券購入補助	阿南町に住所を有する者	タクシー券半額補助(町内移動 or JR 飯田線温田駅・門島駅発着)	1,000 円、5,000 円、10,000 円綴りの3種類
阿智村	高齢者等交通サービス事業	(1)身体障害者手帳 2 級以上、療育手帳 A1、A2 の方 (2)精神障害者手帳 2 級以上の方 (3)65 歳以上の一人暮らし、高齢者世帯で交通手段のない方	役場からの距離によりタクシー利用券を交付 阿智村巡回バス、乗合タクシーでも利用可能	地区の民生委員を通じて交付申請
下條村	福祉タクシー券支給事業	65 歳以上の高齢者のみの世帯に対する支援事業	毎月 2,000 円分の交付	
下條村	免許自主返納タクシー券	65 歳以上の免許自主返納者に対する支援事業	毎月 2,000 円分の交付	
天龍村	タクシー券(クオッシー)補助事業	天龍村に住所を有する者	タクシー券 3/4 補助(村内移動 or 村外は阿南病院、新野診療所に限る)	1,000 円、5,000 円、10,000 円綴りの3種類
泰阜村	タクシー券半額補助	(1)70 歳以上の方 (2)障がいをお持ちの方 (3)小学生・中学生 (4)運転免許証返納者	タクシー券半額補助:対象者(1)・(2)・(3) タクシー券 3/4 補助:対象者(4) ・発着地のどちらかが泰阜村 ・発着地のどちらも医療福祉機関 ※飯田下伊那地域に限ります ※提携タクシー会社 ・マルトハイヤー・シズカタタクシー・アップルキャブ・わらじ	2,000 円、10,000 円綴りの2種類
喬木村	タクシー補助	①75 歳以上高齢者世帯 世帯全員が 75 歳以上(独居を含む)の在宅者で、世帯全員が車両または運転免許証を保有していない世帯 ②75 歳以上高齢者世帯(同居者を含む) 世帯に同居者※を含む 75 歳以上の在宅者で、車両又は運転免許証を保有していない者(世帯) ※同居者の年齢および免許の有無等は問わない	本人の移動のために村指定のタクシー事業者を利用した際にかかるタクシー料金に使用できる 1 枚 500 円の券を交付します。 ただし交付枚数は居住地区により異なります。(20~240 枚)	

		③重度心身障害者 身体障害者手帳 1 級・2 級、療育手帳 A 1、精神保健福祉手帳 1 級を所持している在宅者で、車両または運転免許証を保有していない者		
喬木村	移送専用タクシー費用補助	病人等移送支援タクシー（ストレッチャー装着車及びリクライニング車椅子対応車）利用者負担額の 2 分の 1 を補助します。 (片道分で上限 10,000 円/件)	①介護保険認定者（要支援 1～要介護 5） ②身体障害者手帳 1 級・2 級 ③65 歳以上の老衰、心身障害および傷病等の理由により臥床している者	
豊丘村	福祉タクシー券	(1)満 73 歳に達した者 (2)身体障害者手帳 1 級・2 級・3 級の交付を受けた者 (3)療育手帳の交付を受けた者 (4)精神障害者保健福祉手帳受給者 (5)満 6 5 歳に達した独居老人で非課税者 (6)運転免許証自主返納者 (7)母子手帳交付日から産後 2 ヶ月までの妊産婦	1 回の乗車ごとに片道 700 円(車いす用タクシー利用時の介助料金含む) ※特定施設追加分、1 回乗車ごとに片道 1,400 円 <利用範囲> ●豊丘村全域 ●国道 153 号線松川町新井交差点～飯田市上郷飯沼(ヤマタ電機北交差点)～丹保交差点(セブンイレブン飯沼店南)～消防署座光寺分署南交差点～アジマ自動車学校南交差点～新小川渡橋交差点～県道伊那生田飯田線小川交差点～松川町宮ヶ瀬橋經由国道 153 号線松川町新井交差点で結ばれる範囲 ●特定施設のうち、下伊那赤十字病院・竹村整形外科病院・藤が丘医院・尾地クリニック・高森眼科 ●特定施設(妊産婦のみ対象)のうち、高森レディースクリニック ※片道 1,400 円で利用可能な特定施設 ・飯田市立病院・飯田病院・健和会病院・輝山会記念病院・瀬口脳神経外科病院 (妊産婦のみ対象) ・西澤病院・羽場医院・平岩ウィメンズクリニック	社会福祉協議会長から「福祉タクシー利用者証」を交付

(6) 移動不便地区の状況

(令和2年10月現在)

ア. 飯田市内の高校への通学

市町村	地区	地区人口(人)	最寄りの公共交通			代替手段	備考 (乗り継ぐ路線、代替手段等)
			系統名	地区内乗降地点	不便集落		
飯田市	橋北	2,910	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(南常盤町、愛宕町)	257	JR 飯田線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(水の手町)	256	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(上記以外)	2,130	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(大通、曙町、旭町)	630	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(羽場坂町)	102	JR 飯田線、駒場線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(白山通り1～3丁目、松川町、羽場町1～3、5丁目)	1,793	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(砂払町1～3丁目)	396	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、大休線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(羽場権現、羽場仲畑、羽場赤坂、羽場上河原)	880	JR 飯田線、駒場線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(正永町1、2丁目、大休)	896	大休線、乗合タクシーかざこし線	○	×	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	
飯田市	丸山(丸山町1～3丁目、白山町1丁目、滝の沢)	1,624	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	丸山(丸山町4丁目)	570	JR 飯田線、乗合タクシーかざこし線	○	×	駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	
飯田市	丸山(白山町2丁目、白山町3丁目東、白山町3丁目南、今宮町1～4丁目)	1,200	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	東野(東和町1～3丁目、吾妻町、鈴加町1・2丁目、錦町1・2丁目、東新町1・2丁目、諏訪)	2,022	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		

	町、宮ノ上、宮の前、中央通り4丁目、松尾町4丁目、元町)						
飯田市	東野(高羽町1～6丁目)	801	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	座光寺	4,322	JR 飯田線、阿島線、乗合タクシー上市田線	○	×		
飯田市	松尾(松尾上溝)	864	JR 飯田線、久堅線	○	×		
飯田市	松尾(松尾久井、松尾水城、松尾新井、松尾寺所、松尾明、松尾清水、松尾城)	7,107	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	松尾(八幡町)	822	JR 飯田線、久堅線、千代線、三穂線、駒場線、阿島線、遠山郷線、循環線、乗合タクシー竜東線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	松尾(松尾代田、毛賀)	3,392	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	松尾(松尾常盤台)	772	JR 飯田線、久堅線、千代線、三穂線、駒場線、阿島線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	下久堅(下虎岩、柿野沢、虎岩)	1,539	久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(知久平、小林)	805	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(南原)	407	JR 飯田線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(稲葉)	34	乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	上久堅(上久堅戌)	1,248	久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	千代(千栄)	1,628	千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	龍江	2,718	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(駄科)	2,310	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー川路線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(長野原、時又、桐林)	3,859	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(上川路)	443	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	竜丘(嶋)	184	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	川路	1,984	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	三穂(伊豆木、立石)	1,143	三穂線、乗合タクシー三穂線、乗合タクシー川路線	○	×		JR 飯田線
飯田市	三穂(下瀬)	227	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	山本(山本・竹佐)	4,092	駒場線、乗合タクシー山本西部山麓線	○	×		
飯田市	山本(箱川)	231	乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	山本(久米、久米中)	345	三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(育良町1・2丁目、北方)	4,865	JR 飯田線、駒場線、乗合タクシー三穂線	○	×		

飯田市	伊賀良(育良町3丁目)	277	JR 飯田線、駒場線	○	×		
飯田市	伊賀良(下殿岡、三日市場)	1,932	三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(上殿岡)	1,276	循環線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(大瀬木)	4,122	駒場線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(中村)	1,878	駒場線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	鼎(鼎下山)	1,942	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	鼎(鼎東鼎)	387	JR 飯田線、循環線、遠山郷線、阿島線	○	×		
飯田市	鼎(鼎西鼎、鼎下茶屋)	879	JR 飯田線、循環線、駒場線、遠山郷線	○	×		
飯田市	鼎(鼎中平)	1,531	JR 飯田線、循環線、駒場線、遠山郷線、阿島線	○	×		
飯田市	鼎(鼎上茶屋)	373	JR 飯田線、循環線、阿島線	○	×		
飯田市	鼎(鼎切石)	2,262	JR 飯田線、駒場線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	鼎(鼎上山)	2,514	JR 飯田線、駒場線、循環線	○	×		
飯田市	鼎(鼎一色)	1,331	JR 飯田線、循環線、駒場線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	鼎(鼎名古熊)	1,931	JR 飯田線、循環線、駒場線、三穂線	○	×		
飯田市	上郷(上郷黒田、上郷飯沼)	11,284	JR 飯田線、駒場線、阿島線、遠山郷線、乗合タクシー上市田線	○	×		
飯田市	上郷(上郷別府)	2,308	JR 飯田線、循環線、阿島線、駒場線、遠山郷線	○	×		
飯田市	上村	384	遠山郷線、乗合タクシー遠山郷高校通学支援線	○	×		
飯田市	南信濃(和田、木沢)	941	遠山郷線、乗合タクシー遠山郷高校通学支援線	○	×		
飯田市	南信濃(八重河内)	228	乗合タクシー八重河内線	○	×		JR 飯田線、平岡線
飯田市	南信濃(南和田)	113	平岡線	○	×		JR 飯田線
松川町	大島	2,176	大島循環、生田循環、上片桐循環(上片桐・大島通学便)	○	○	×	JR 飯田線
松川町	上片桐	2,877	上片桐循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	名子、上新井	6,221	大島循環、上片桐循環、生田循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	古町	550	大島循環、生田循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	福与、部奈、生東	1,147	生田循環	○	○	×	JR 飯田線
高森町	下市田	4,653	おはようただいまバス市田	×	○	×	JR 飯田線
高森町	吉田、上市田	3,566	おはようただいまバス市田	○	○	×	JR 飯田線
高森町	牛牧	1,367	おはようただいまバス市田	×	○	×	JR 飯田線
高森町	大島山、出原	769	おはようただいまバス市田	○	○	×	JR 飯田線
高森町	山吹	2,612	おはようただいまバス下平	○	○	×	JR 飯田線
阿南町	富草、西條、南條	2,068	阿南線	○	○	×	JR 飯田線、阿南町民バス

阿南町	北條、東條	1,092	温田線	○	○	×	阿南線、JR 飯田線、阿南町民バス
阿南町	和合	226	阿南町民バス	○	○	×	JR 飯田線、阿南線
阿南町	新野	1,032	阿南線	○	○	×	JR 飯田線
阿智村	上中関、中関	1,231	駒場線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし
阿智村	駒場、昼神	1,470	駒場線、清内路線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし、乗換：駒場線
阿智村	伍和	1,514	伍和線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし、乗換：駒場線
阿智村	智里東(昼神除く)	714	西部コミュニティバス、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし、乗換：駒場線
阿智村	智里西	296	阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	×	○	○	代替：智里西通学支援サービス(無料、行きのみ)
阿智村	浪合	504	西部コミュニティバス、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし、乗換：駒場線
阿智村	清内路	537	清内路線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	×	※	※現在利用者なし、乗換：駒場線、代替：清内路夜間送迎サービス(無料、帰りのみ)
平谷村	旭町自治会、入川自治会	70	西部コミュニティバス	×	○	×	
平谷村	新町、西町、中町、向町、中平、柳平、平松、うつぼ自治会	326	西部コミュニティバス	○	×		
根羽村	北洞、中央	446	西部コミュニティバス	○	×		おでかけ号(村内無料巡回バス)
根羽村	東洞、南洞、西洞	434	西部コミュニティバス	×	×		おでかけ号(村内無料巡回バス)
下條村	阿知原、親田、上野原、入野、菅野、手塚原、鎮西	1,210	阿南線	×	○	×	JR 飯田線
下條村	大久保	39	阿南線	×	○	○	JR 飯田線
下條村	小松原、粒良脇、山田河内、新井、北又、合原、新中原、仁王関、吉岡	2,333	阿南線	○	○	×	JR 飯田線
売木村	長下、岩倉、南二、南一	279	温田線	×	○	×	JR 飯田線 乗り換えで行けるが通学時間には間に合わない
売木村	軒川、旭、中央	246	温田線	○	○	×	JR 飯田線 乗り換えで行けるが通学時間には間に合わない
天龍村	神原①(向方、大河内、梨畑、峠山)、平岡②(鶯巣、十久保、下山)	190	神原線	○	○	×	JR 飯田線、タクシー券
天龍村	神原②(戸口、中組、福島)	68	神原線	○	×		JR 飯田線、タクシー券

天龍村	神原③(大久那、合戸、見遠)、神原④(倉の平、坂部)、長島(松島、長沼、為栗、長島宇連)、平岡③(中井侍、途中上平、鶯巣宇連)	139	神原線	×	○	×	JR 飯田線、タクシー券
天龍村	平岡①(旧満島、清水、折立)	819	神原線、平岡線	○	×		JR 飯田線、タクシー券
泰阜村	19 地区	1,592	阿南線	×	○	×	JR 飯田線、福祉バス(無料)、タクシー券助成
喬木村	阿島	2,757	阿島線	○	×		
喬木村	小川	1,217	氏乗線	○	×		阿島線
喬木村	伊久間	1,036	阿島線	○	×		
喬木村	富田、大和知	889	遠山郷線	○	×		
喬木村	氏乗	157	氏乗線	○	×		遠山郷線
喬木村	大島、加々須	205	大島線	○	×		阿島線(ただし該当村民なし)
豊丘村	堀越	265	堀越線	○	×		JR 飯田線
豊丘村	河野	1,722	滝川阿島北線	○	×		JR 飯田線、E0 広域バス阿島線
豊丘村	田村、林、佐原	3,073	佐原線	○	×		JR 飯田線
豊丘村	伴野	1,339	壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線
豊丘村	福島	157	福島線、壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線
豊丘村	壬生沢	168	壬生沢線、壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線
大鹿村	鹿塩、大河原	988	大鹿線	○	○	×	JR 飯田線

※ 地区の区分については、各市町村の地理的状況に応じ調整したもの

※ 不便集落：駅から 1km、停留所から 500m を超える距離にある集落と定義

※ 飯田風越高校への通学は、「飯田駅・桜町駅 風越高校線」も利用可能。

イ. 飯田市立病院への通院

市町村	地 区	地区 人口 (人)	最寄りの公共交通			代替 手段	備 考 (乗り継ぐ路線、代替手段等)
			系 統 名	地区内 乗降 地点	不便 集落		
飯田市	橋北	2,910	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(南常盤町、愛宕町)	257	遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(水の手町)	256	駒場線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	橋南(上記以外)	2,130	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(大通、曙町、旭町)	630	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(羽場坂町)	102	JR 飯田線、駒場線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	羽場(白山通り1～3丁目、松川町、羽場町1～3、5丁目)	1,793	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(砂払町1～3丁目)	396	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、大休線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(羽場権現、羽場仲畑、羽場赤坂、羽場上河原)	880	JR 飯田線、駒場線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	羽場(正永町1・2丁目、大休)	896	大休線、乗合タクシーかざこし線	○	×		JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線
飯田市	丸山(丸山町1～3丁目、白山町1丁目、滝の沢)	1,624	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	丸山(丸山町4丁目)	570	JR 飯田線、乗合タクシーかざこし線	○	×		駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線
飯田市	丸山(白山町2丁目、白山町3丁目東、白山町3丁目南、今宮町1～4丁目)	1,200	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	東野(東和町1～3丁目、吾妻町、鈴加町1・2丁目、錦町1・2丁目、東新町1・2丁目、諏訪町、宮ノ上、宮の前、中央通り4丁目、松尾町4丁目、元町)	2,022	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線	○	×		
飯田市	東野(高羽町1～6丁目)	801	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、阿島線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	座光寺	4,322	JR 飯田線、阿島線、乗合タクシー上市田線	○	×		

飯田市	松尾(松尾上溝)	864	JR 飯田線、久堅線	○	×		
飯田市	松尾(松尾久井、松尾水城、松尾新井、松尾寺所、松尾明、松尾清水、松尾城)	7,107	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	松尾(八幡町)	822	JR 飯田線、久堅線、千代線、三穂線、駒場線、阿島線、遠山郷線、循環線、乗合タクシー竜東線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	松尾(松尾代田、毛賀)	3,392	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	松尾(松尾常盤台)	772	JR 飯田線、久堅線、千代線、三穂線、駒場線、阿島線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	下久堅(下虎岩、柿野沢、虎岩)	1,539	久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(知久平、小林)	805	JR 飯田線、久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(南原)	407	JR 飯田線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	下久堅(稲葉)	34	乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	上久堅(上久堅戊)	1,248	久堅線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	千代(千栄)	1,628	千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	龍江	2,718	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(駄科)	2,310	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー川路線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(長野原、時又、桐林)	3,859	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー竜東線	○	×		
飯田市	竜丘(上川路)	443	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	竜丘(嶋)	184	JR 飯田線、千代線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	川路	1,984	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	三穂(伊豆木、立石)	1,143	三穂線、乗合タクシー三穂線、乗合タクシー川路線	○	×		JR 飯田線
飯田市	三穂(下瀬)	227	JR 飯田線、乗合タクシー川路線	○	×		
飯田市	山本(山本・竹佐)	4,092	駒場線、乗合タクシー山本西部山麓線	○	×		
飯田市	山本(箱川)	231	乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	山本(久米、久米中)	345	三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(育良町1・2丁目、北方)	4,865	JR 飯田線、駒場線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(育良町3丁目)	277	JR 飯田線、駒場線	○	×		
飯田市	伊賀良(下殿岡、三日市場)	1,932	三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(上殿岡)	1,276	循環線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(大瀬木)	4,122	駒場線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	伊賀良(中村)	1,878	駒場線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		

飯田市	県(県下山)	1,942	JR 飯田線、駒場線、遠山郷線、循環線	○	×		
飯田市	県(県東部)	387	JR 飯田線、循環線、遠山郷線、阿島線	○	×		
飯田市	県(県西部、県下茶屋)	879	JR 飯田線、循環線、駒場線、遠山郷線	○	×		
飯田市	県(県中平)	1,531	JR 飯田線、循環線、駒場線、遠山郷線、阿島線	○	×		
飯田市	県(県上茶屋)	373	JR 飯田線、循環線、阿島線	○	×		
飯田市	県(県切石)	2,262	JR 飯田線、駒場線、循環線、乗合タクシーかざこし線	○	×		
飯田市	県(県上山)	2,514	JR 飯田線、駒場線、循環線	○	×		
飯田市	県(県一色)	1,331	JR 飯田線、循環線、駒場線、三穂線、乗合タクシー三穂線	○	×		
飯田市	県(県名古熊)	1,931	JR 飯田線、循環線、駒場線、三穂線	○	×		
飯田市	上郷(上郷黒田、上郷飯沼)	11,284	JR 飯田線、駒場線、阿島線、遠山郷線、乗合タクシー-上市田線	○	×		
飯田市	上郷(上郷別府)	2,308	JR 飯田線、循環線、阿島線、駒場線、遠山郷線	○	×		
飯田市	上村	384	遠山郷線	○	×		
飯田市	南信濃(和田、木沢)	941	遠山郷線	○	×		
飯田市	南信濃(八重河内)	228	乗合タクシー八重河内線	○	×		JR 飯田線、平岡線
飯田市	南信濃(南和田)	113	平岡線	○	×		JR 飯田線
松川町	大島	2,176	大島循環、生田循環、上片桐循環(上片桐・大島通学便)	○	○	×	JR 飯田線
松川町	上片桐	2,877	上片桐循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	名子、上新井	6,221	大島循環、上片桐循環、生田循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	古町	550	大島循環、生田循環	○	○	×	JR 飯田線
松川町	福与、部奈、生東	1,147	生田循環	○	○	×	JR 飯田線
高森町	下市田	4,653	柿丸あったかバス	○	○	○	JR 飯田線、広域バス阿島線、代替：寿タクシー事業
高森町	吉田、上市田	3,566	柿丸あったかバス	○	○	○	JR 飯田線、広域バス阿島線、代替：寿タクシー事業
高森町	牛牧	1,367	柿丸あったかバス	○	○	○	JR 飯田線、広域バス阿島線、代替：寿タクシー事業
高森町	大島山、出原	769	柿丸あったかバス	○	○	○	JR 飯田線、広域バス阿島線、代替：寿タクシー事業
高森町	山吹	2,612	柿丸あったかバス	○	○	○	JR 飯田線、広域バス阿島線、代替：寿タクシー事業

阿南町	富草、西條、南條	2,068	阿南線	○	○	×	JR 飯田線、阿南町民バス
阿南町	北條、東條	1,092	温田線	○	○	×	阿南線、JR 飯田線、阿南町民バス
阿南町	和合	226	阿南町民バス	○	○	×	JR 飯田線、阿南線
阿南町	新野	1,032	阿南線	○	○	×	JR 飯田線
阿智村	上中関、中関	1,231	駒場線、春日・智里西線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	駒場、昼神	1,470	駒場線、伍和線、智里東線、春日・智里西線、浪合線、清内路線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	伍和	1,514	伍和線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	智里東	714	西部コミュニティバス、智里東線、浪合線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	智里西	296	春日・智里西線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	浪合	504	西部コミュニティバス、浪合線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
阿智村	清内路	537	清内路線、阿智村乗合タクシー(帰りのみ)	○	○	○	乗換：駒場線、代替：福祉タクシー券
平谷村	旭町自治会、入川自治会	70	西部コミュニティバス	×	○	×	
平谷村	新町、西町、中町、向町、中平、柳平、平松、うつぼ自治会	326	西部コミュニティバス	○	×		
根羽村	北洞、中央	446	西部コミュニティバス	○	×		おでかけ号 (村内無料巡回バス)
根羽村	東洞、南洞、西洞	434	西部コミュニティバス	×	×		おでかけ号 (村内無料巡回バス)
下條村	阿知原、親田、上野原、入野、菅野、手塚原、鎮西	1,210	阿南線	×	○	×	JR 飯田線
下條村	大久保	39	阿南線	×	○	○	JR 飯田線
下條村	小松原、粒良脇、山田河内、新井、北又、合原、新中原、仁王関、吉岡	2,333	阿南線	○	○	×	JR 飯田線
売木村	長下、岩倉、南二、南一	279	温田線	×	○	×	
売木村	軒川、旭、中央	246	温田線	○	○	×	
天龍村	神原①(向方、大河内、梨畑、峠山)、平岡②(鶯巣、十久保、下山)	190	神原線	○	○	×	
天龍村	神原②(戸口、中組、福島)	68	神原線	○	×		

天龍村	神原③(大久那、合戸、見遠)、神原④(倉の平、坂部)、長島(松島、長沼、為栗、長島宇連)、平岡③(中井侍、途中上平、鶯巣宇連)	139	神原線	×	○	×	
天龍村	平岡①(旧満島、清水、折立)	819	神原線、平岡線	○	×		
泰阜村	19 地区	1,592	阿南線	×	○	○	JR 飯田線、福祉バス(無料)、代替：タクシー券助成
喬木村	阿島	2,757	阿島線	○	×		
喬木村	小川	1,217	氏乗線	○	×		阿島線
喬木村	伊久間	1,036	阿島線	○	×		
喬木村	富田、大和知	889	遠山郷線	○	×		
喬木村	氏乗	157	氏乗線	○	×		遠山郷線
喬木村	大島、加々須	205	大島線	○	×		阿島線
豊丘村	堀越	265	堀越線	○	×		JR 飯田線、代替：福祉タクシー
豊丘村	河野	1,722	滝川阿島北線	○	×		JR 飯田線、E0 広域バス阿島線、代替：福祉タクシー
豊丘村	田村、林、佐原	3,073	佐原線	○	×		JR 飯田線、代替：福祉タクシー
豊丘村	伴野	1,339	壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線、代替：福祉タクシー
豊丘村	福島	157	福島線、壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線、代替：福祉タクシー
豊丘村	壬生沢	168	壬生沢線、壬生沢福島線	○	×		JR 飯田線、代替：福祉タクシー
大鹿村	鹿塩、大河原	988	大鹿線	○	○	×	JR 飯田線

※ 地区の区分については、各市町村の地理的状況に応じ調整したもの

※ 不便集落：駅から 1km、停留所から 500m を超える距離にある集落と定義

(7) 移動不便地区への対応状況

(南信州地域公共交通網形成計画期間中に実施したもの)

市町村	路線名	運行開始年	備考
飯田市	乗合タクシー上市田線	平成 28 年度	乗合タクシー座光寺上郷線を統合
	乗合タクシー山本西部山麓線	令和元年度	令和 2 年度より本格運行
松川町	生田地区デマンドタクシー	令和元年度	令和 2 年 1 月より M4 生田循環線（峠部奈線）、M5 生田循環線（中山柄山線）の午後便をデマンドタクシー
高森町	K1 柿丸あったかバス(山吹エリア)	令和 2 年度	福祉バスからの転換
	K2 柿丸あったかバス(市田エリア)	令和 2 年度	福祉バスからの転換
	K3 おはようただいまバス(下平駅発着)	令和 2 年度	
	K4 おはようただいまバス(市田駅発着)	令和 2 年度	
天龍村	R2 神原線	平成 30 年度	区間延長
阿智村	W2 伍和線	令和 2 年度	伍和・智里東線の分割
	W6 智里東線	令和 2 年度	伍和・智里東線の分割
	伍和デマンドタクシー	令和 2 年度	
	阿智村乗合タクシー5 方面	平成 30 年度	帰宅支援
大鹿村	大鹿村循環バス	平成 30 年度	無料の福祉バス、経路変更

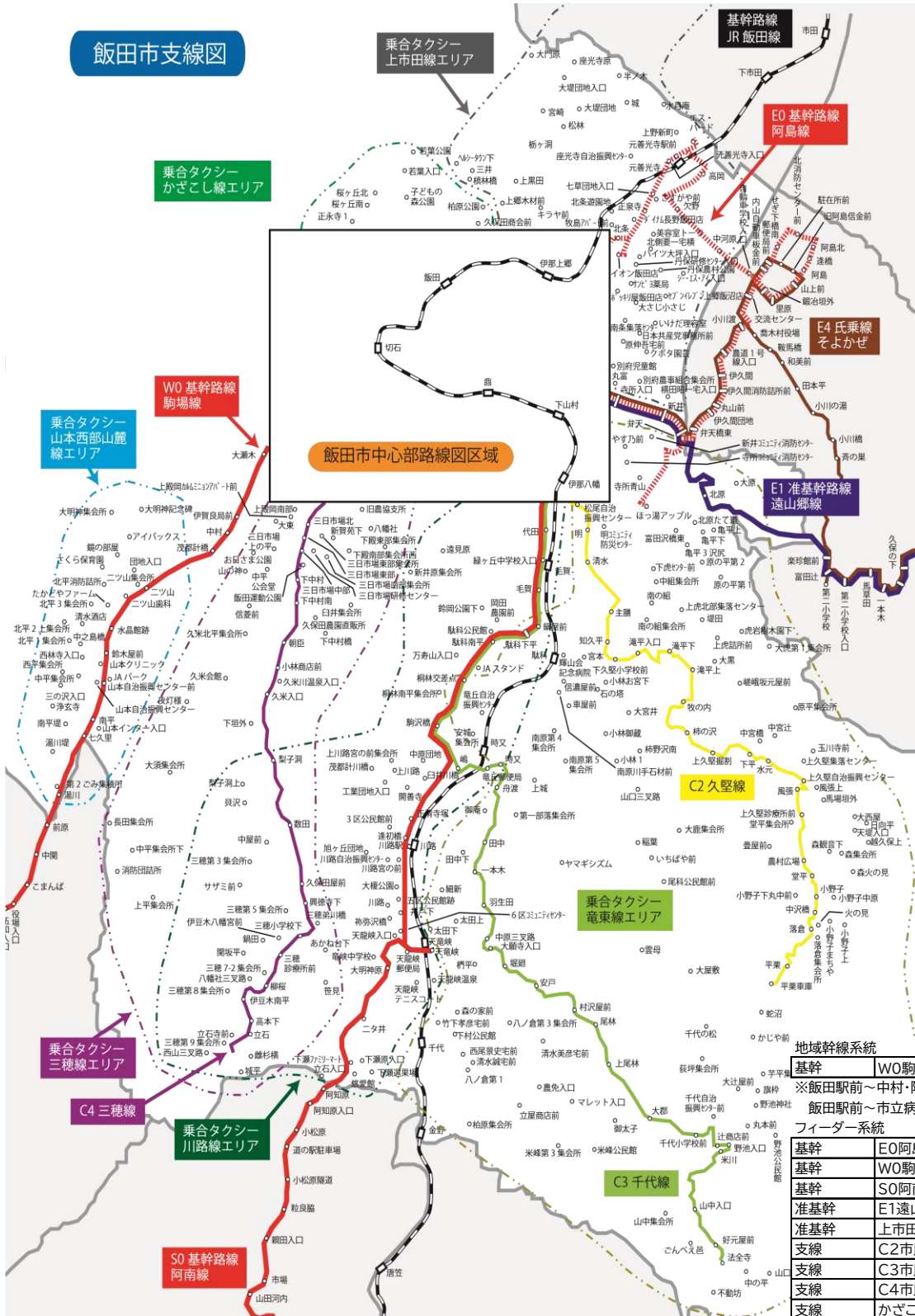
(8) 観光タクシーの状況

コース名	乗降場所	立ち寄り場所	所要時間 (h)	走行距離 (km)	運行開始	車種区分	運賃額 (円)
日本のチロル下栗の里	伊賀良高速バス停	上村特産品直売所 下栗の里はんば亭	5.0	83.8	R2.4.1	特定大型車	40,000
						普通車	28,000
中仙道妻籠宿	昼神温泉ガイドセンター	信州清内路のおつけもの 妻籠宿	3.0	54.2	R24.1	特定大型車	27,000
						普通車	19,000

※ 一般乗用旅客自動車運送事業の運賃(観光ルート別運賃)設定許可を受けた運行

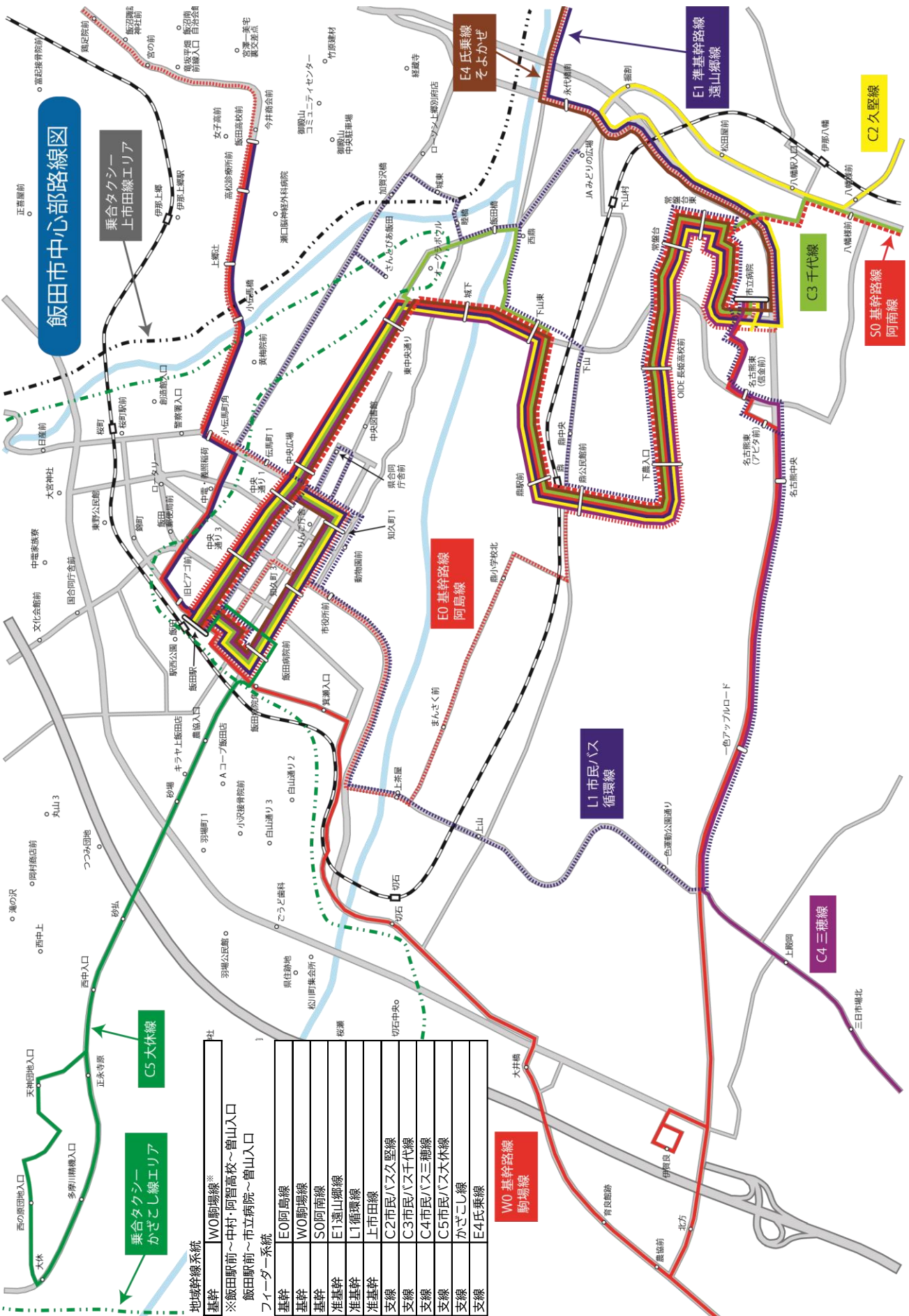
(9) 市町村別支線図

飯田市支線図



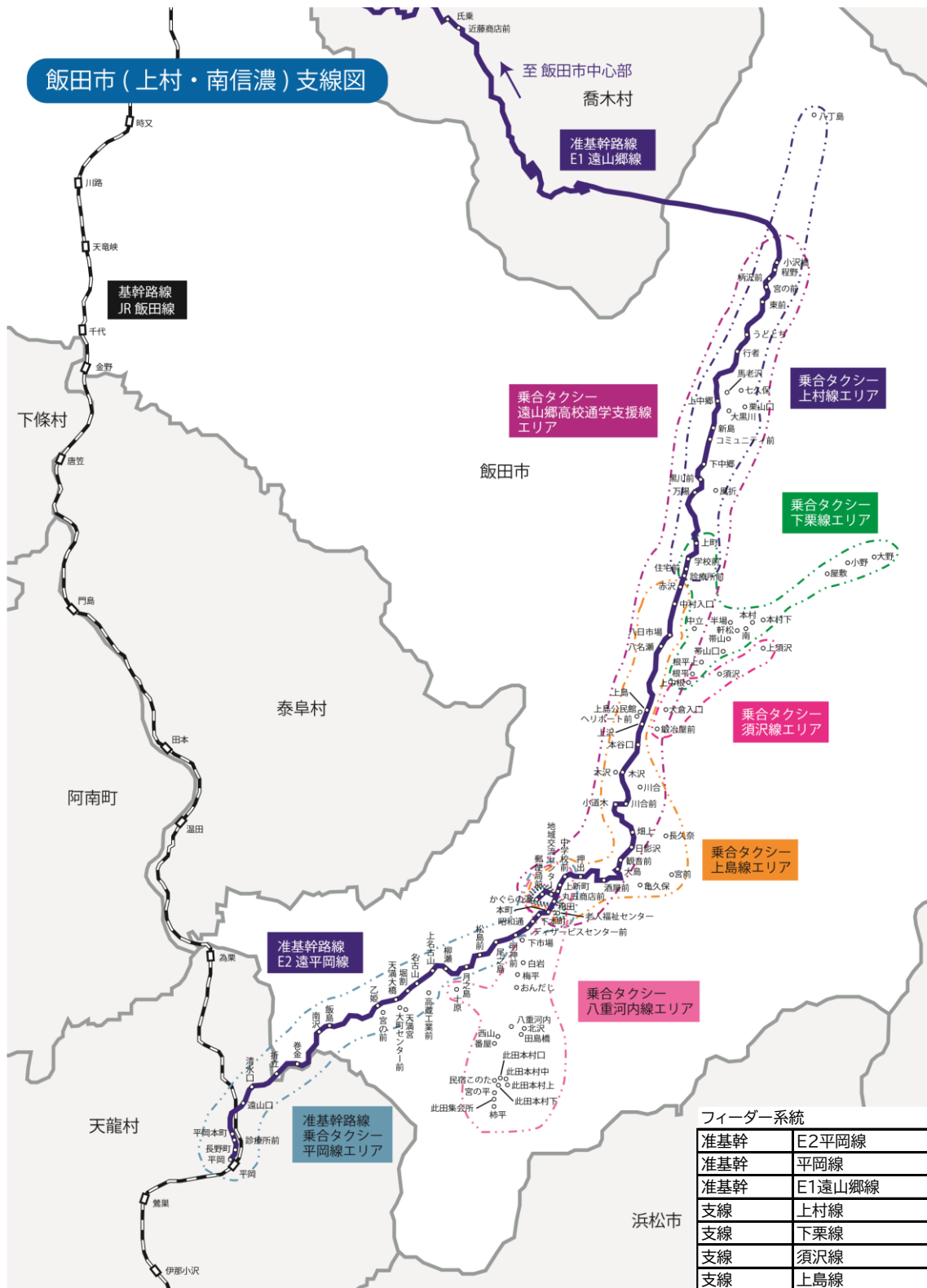
地域幹線系統	
基幹	W0駒場線*
*飯田駅前～中村・阿智高校～曾山入口	
飯田駅前～市立病院～曾山入口	
フィーダー系統	
基幹	E0阿島線
基幹	W0駒場線
基幹	S0阿南線
准基幹	E1遠山郷線
准基幹	上市田線
支線	C2市民バス堅線
支線	C3市民バス千代線
支線	C4市民バス三穂線
支線	かざこし線
支線	三穂線
支線	川路線
支線	竜東線
支線	E4氏乗線
支線	山本西部山麓線

飯田市中心部路線図



地域幹線系統

基幹	W0駒場線※
※飯田駅前～中村・阿智高校～曾山入口	
※飯田駅前～市立病院～曾山入口	
フィーダー系統	
基幹	E0阿島線
基幹	W0駒場線
基幹	S0阿南線
准基幹	E1遠山郷線
准基幹	L1循環線
准基幹	上市田線
支線	C2市民バス久堅線
支線	C3市民バス千代線
支線	C4市民バス三穂線
支線	C5市民バス大休線
支線	かざこし線
支線	E4氏兼線



飯田市(上村・南信濃)支線図

フィーダー系統

准基幹	E2平岡線
准基幹	平岡線
准基幹	E1遠山郷線
支線	上村線
支線	下栗線
支線	須沢線
支線	上島線
支線	八重河内線
支線	遠山郷高校通学支援線
支線	遠山郷線

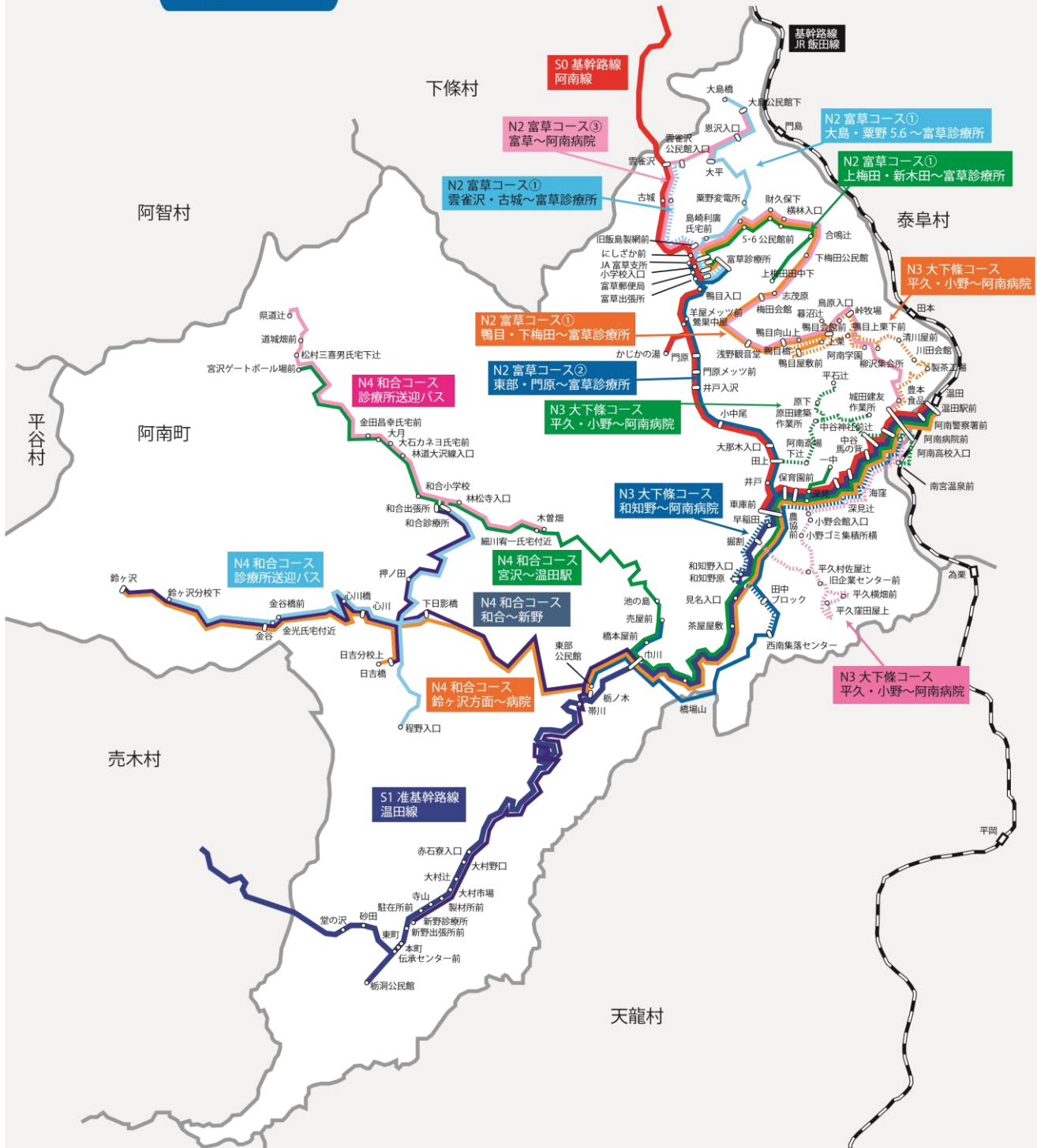




フィーダー系統

准基幹	上市田線
支線	K1 柿丸あったかバス(山吹エリア)
支線	K2 柿丸あったかバス(市田エリア)
支線	K3 おはようたぐいまバス(下平駅発着)
支線	K4 おはようたぐいまバス(市田駅発着)

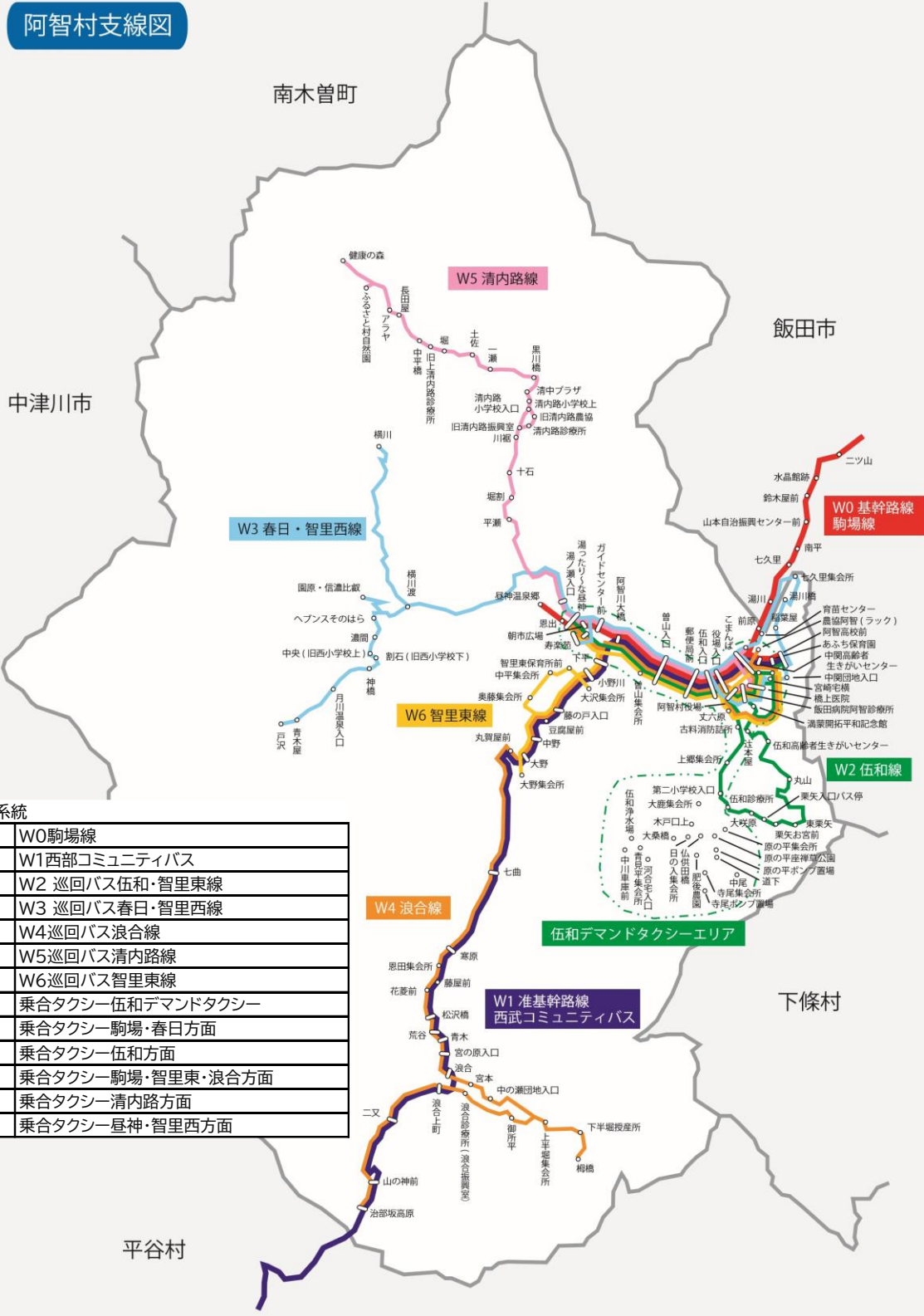
阿南町支線図



フィーダー系統

基幹	S0阿南線
准基幹	S1 温田線
支線	N2阿南町民バス(富草コース)
支線	N3阿南町民バス(大下條コース)
支線	N4阿南町民バス(和合コース)

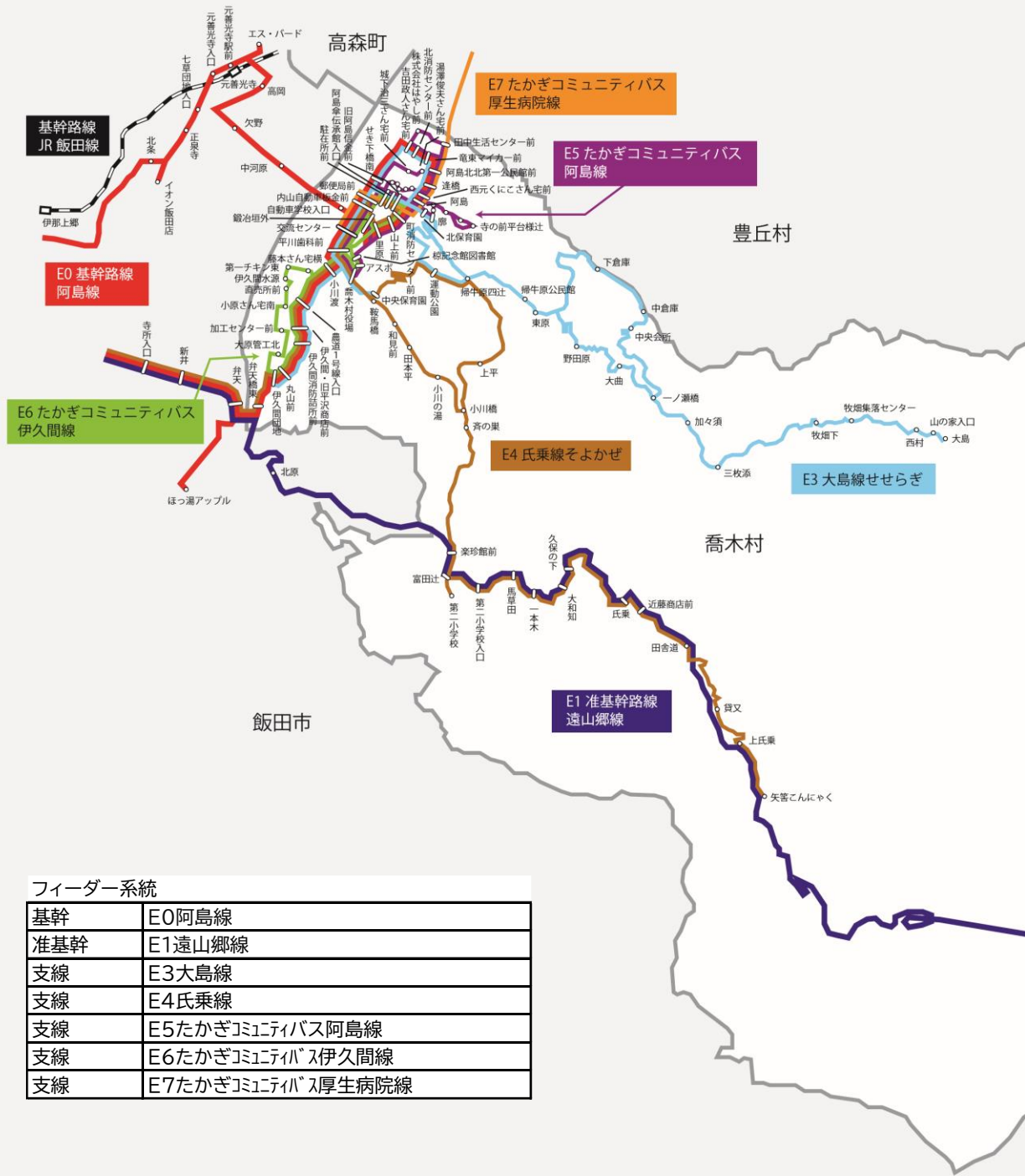
阿智村支線図



フィーダー系統

基幹	W0 駒場線
准基幹	W1 西部コミュニティバス
支線	W2 巡回バス 伍和・智里東線
支線	W3 巡回バス 春日・智里西線
支線	W4 巡回バス 浪合線
支線	W5 巡回バス 清内路線
支線	W6 巡回バス 智里東線
支線	乗合タクシー 伍和デマンドタクシー
支線	乗合タクシー 駒場・春日方面
支線	乗合タクシー 伍和方面
支線	乗合タクシー 駒場・智里東・浪合方面
支線	乗合タクシー 清内路方面
支線	乗合タクシー 昼神・智里西方面

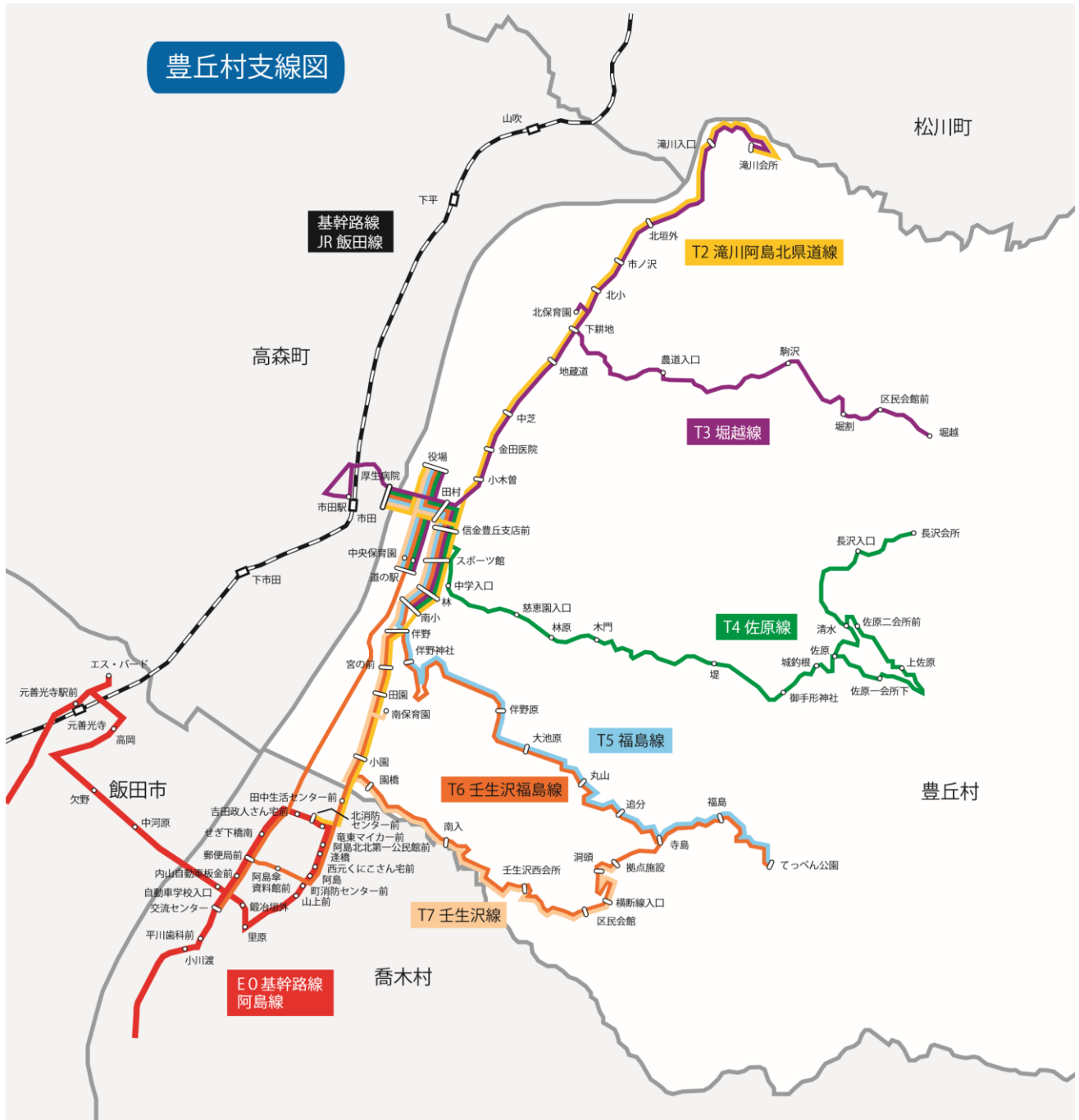
喬木村支線図



フィーダー系統

基幹	E0阿島線
准基幹	E1遠山郷線
支線	E3大島線
支線	E4氏乗線
支線	E5たかぎコミュニティバス阿島線
支線	E6たかぎコミュニティバス伊久間線
支線	E7たかぎコミュニティバス厚生病院線

豊丘村支線図



フィーダー系統

基幹	E0阿島線
支線	T2滝川阿島北県道線
支線	T3堀越線
支線	T4佐原線
支線	T5福島線
支線	T6壬生沢福島線
支線	T7壬生沢線

5. 評価シート様式

(1) 進捗状況評価シート (協議会用)

令和●年度 進捗状況評価シート

①前年度の取組の概要

※前年度に実施した取組の概要および社会情勢等について簡潔に記載

②事業の実施状況

取組主体	事業名	実施状況	実施内容等
南信州地域 交通問題協 議会	移動不便地区状況調査	実施 の有 無を ○× など で記 載	具体的な内容、回数、作成した 物品などについて記載
	わかりやすい運賃体系		
	各路線のナンバリング化		
	統一的な時刻表フォーマットづくり		
	結節点停留所デザインの統一化		
	公共交通ポータルサイトによる情報発信		
	広報誌による啓発		
	乗り方教室の開催		
	公共交通に親しむイベントの開催		
	二種免許取得支援		
	貨客混載の導入		
	タクシーを活用した新たなサービスの実施		
	二次交通の利用も見据えた駒場線の改善		
	リニア駅開業に合わせた路線の見直し		
	観光タクシーの普及		
	GTFS-JP の導入		
	自動運転の研究		
シェアリングによる乗合タクシーの活用			
災害時等の運休に対する対応			

③目標の達成状況

目標(1) 移動不便地区の解消

評価指標	目標値	基準値	実績値				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
高校通学の移動不便地区数	0 地区	23 地区					
通院の移動不便地区数	0 地区	17 地区					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載						

目標(2) 利便性の向上

評価指標	目標値	基準値	実績値				
		R1 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
住民一人あたりの1年間の公共交通の利用回数	3.33 回/人	3.33 回/人					

達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載

目標(3)持続可能な運行の確立

評価指標	目標値	基準値	実績値				
		R1年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
利用者一人あたりの市町村負担額	538 円/人	538 円/人					
運行経費に対する運賃収入の比率	19.4%	19.4%					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載						

目標(4)観光地等への来訪者の移動手段の確保

評価指標	目標値	基準値	実績値				
		R1年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
観光タクシーの運行回数	200 回	0 回					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載						

目標(5)新技術の導入に向けた取組み

評価指標	目標値	基準値	実績値				
		R1年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
GTFS-JP の基幹路線・准基幹路線に対する整備率	100%	0%					
達成状況に関する考察	※達成状況となった理由などについて考察						
今後の方針	※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載						

(2) 進捗状況評価シート (市町村用)

進捗状況評価シート 令和●年度 (市町村用)

①前年度の取組の概要

※前年度に実施した取組の概要および社会情勢等について簡潔に記載

②事業の実施状況

取組主体	事業名	実施状況	実施内容等
市町村、地域公共交通会議	移動不便地区の解消	実施の有無を○×などで記載	具体的な内容、回数、作成した物品などについて記載
	運行態様の見直し		
	効果的な運行便数等の検討		
	乗り継ぎの改善		
	わかりやすい運賃体系		
	定期券、回数券の充実		
	公共交通利用優遇事業		
	高齢者等の免許返納後の移動支援		
	キャッシュレス決済の導入		
	各路線のナンバリング化		
	統一的な時刻表フォーマットに沿った時刻表の改正		
	各市町村におけるホームページによる情報提供		
	乗り方教室の開催		
	公共交通に親しむイベントの開催		
	補助金の活用		
	貨客混載の導入		
	二次交通の利用も見据えた駒場線の改善(阿智村、飯田市)		
	自転車シェアリングとの連携		
	自動運転の導入		
	AI オンデマンド交通等の活用		
災害時等の運休に対する対応			

③事業の実施結果に対する考察

※事業を実施した結果、得られた成果やその理由などについて考察

④今後の取組方針

※今後の事業への反映など「改善」を意識して記載